

ユーザーズガイド パソコン活用編

DCP-9020CDW
MFC-9340CDW

共通操作

Windows®編

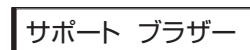
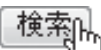
Macintosh編

スキャンボタン
操作

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな? と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1  ユーザーズガイド基本編「困ったときには」で調べる

2   ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
<http://solutions.brother.co.jp/>

ブラザーマイポータル

オンラインユーザー登録をお勧めします。
<https://myportal.brother.co.jp/>
ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

Version 0 JPN

目 次

目次	1
やりたいこと目次	6
プリンター	6
スキャナー	7
PCファクス (MFC-9340CDWのみ)	8
その他	9
本ガイドの表記	10
マークについて	10
必要なソフトウェア	10
編集ならびに出版における通告	10
本ガイドの読みかた	11

共通操作

第1章 操作パネルを使う	13
操作パネルからのプリント操作	13
印刷をキャンセルする	13
フォントリストの出力	13
プリンター設定内容リストの出力	13
テスト印刷	14
両面印刷	14
エラー解除	14
印刷カラー	15
プリント設定の初期化	15
エミュレーションモードの設定 (MFC-9340CDWのみ)	16

Windows® 編

第2章 プリンターとして使う	18
プリンターとして使用する前に	18
ドライバーをインストールする	18
プリンターとしての特長	18
印刷する	20
片面に印刷する	20
両面印刷 (自動両面印刷) する	20
手差しスロットを使用して印刷する	21
プリンタードライバーの設定方法	23
プリンタードライバーの設定内容	25
[基本設定] タブでの設定項目	25
[拡張機能] タブでの設定項目	35
[おまかせ印刷] タブでの設定項目	46
[デバイスの設定] タブでの設定項目	47
BR-Script3 プリンタードライバーについて (MFC-9340CDW のみ)	49
BR-Script3プリンタードライバーを設定する	49
ポートを選択する	51
フォントオプションを指定する	52
BR-Script3 プリンタードライバーの設定内容 (MFC-9340CDW のみ)	53
[レイアウト] タブでの設定項目	53
[用紙/品質] タブでの設定項目	60
[セキュリティ印刷] タブでの設定項目	61

印刷状況やトナー残量を確認する（ステータスマニター）	62
ステータスマニターを起動する	62
ステータスマニターの画面について	63
エラー発生時のポップアップ表示について	64
第3章 スキャナーとして使う	65
スキャナーとして使う前に	65
スキャナードライバーをインストールする	65
TWAINドライバを使ってスキャンする	66
TWAINダイアログボックスでの設定	67
自動両面スキャンする（MFC-9340CDWのみ）	69
プレビューで画像を調整する	70
WIAドライバを使ってスキャンする	71
WIAダイアログボックスでの設定	72
プレビューで画像を調整する	74
Windows® フォト ギャラリー、Windows® FAX とスキャンを使用する場合 ...	75
[新しいスキャン] ダイアログボックスの設定について	76
第4章 その他の便利な使い方（ControlCenter4）	77
ControlCenter4とは	77
ControlCenter4を起動する	77
ControlCenter4のモードを変更する	77
Homeモード	79
スキャン	80
原稿をスキャンして画像を保存する	82
原稿をスキャンして画像を印刷する	83
原稿をスキャンしてアプリケーションに送る	84
原稿をスキャンしてEメールで送る	85
OCRを使用して原稿をスキャンする	86
PCファクス（MFC-9340CDWのみ）	87
画像データをファクスで送る	88
原稿をスキャンしてファクスを送る	89
PC-FAX受信の閲覧と印刷をする	90
デバイス設定	91
リモートセットアップ（MFC-9340CDWのみ）	91
電話帳/アドレス帳（MFC-9340CDWのみ）	92
スキャンキー設定	92
BRAdminユーティリティ	93
サポート	94
ControlCenterのヘルプを表示する	94
ブラザーソリューションセンターを表示する	94
Advancedモード	95
スキャン	96
原稿をスキャンしてアプリケーションに送る	98
OCRを使用して原稿をスキャンする	98
原稿をスキャンしてEメールで送る	99
原稿をスキャンして画像を保存する	99
スキャンの設定を変更する	100
PCコピー	104
原稿をコピーする	104
PCファクス（MFC-9340CDWのみ）	105
画像データをファクスで送る	105
原稿をスキャンしてファクスを送る	106
コンピュータでファクスを受信する	106

デバイス設定	107
リモートセットアップ (MFC-9340CDWのみ)	107
電話帳/アドレス帳 (MFC-9340CDWのみ)	107
スキャンキー設定	108
BRAdminユーティリティ	109
サポート	110
ControlCenterのヘルプを表示する	110
ブラウザソリューションセンターを表示する	110
カスタム	111
カスタムタブを作成する	111
[カスタム] ボタンを作成する	112
第5章 リモートセットアップ (MFC-9340CDWのみ)	113
リモートセットアップについて	113
リモートセットアップを起動する	113
リモートセットアップ設定内容	114
ボタンの説明	114
電話帳を登録する	115
第6章 PCファクス (MFC-9340CDWのみ)	118
PCファクスを使用する前に	118
個人情報を登録する	118
送信の設定をする	119
アドレス帳を設定する	120
コンピューターからファクスを送る	121
PCファクス送信	121
PCファクスアドレス帳を利用する	123
PCファクスアドレス帳に相手先を登録する	123
アドレス帳の相手先またはグループ情報を修正する	125
アドレス帳の相手先またはグループを削除する	126
アドレス帳をエクスポートする	127
アドレス帳をインポートする	129
送付書を作成する	131
コンピューターでファクスを受信する	132
[PCファクス受信] を起動する	132
ネットワーク接続されたコンピューターに登録された本製品を変更する	134
本製品をPCファクス受信モードにする／PCファクス受信するコンピューターを変更する	135
受信したときは	136

Macintosh 編

第7章 プリンターとして使う	138
プリンターとして使用する前に	138
ドライバーをインストールする	138
プリンターとしての特長	138
印刷する	140
片面に印刷する	140
両面印刷 (自動両面印刷) する	141
手差しスロットを使用して印刷する	142
プリンタードライバーの設定方法	144

プリンタードライバーの設定内容	146
[印刷設定] での設定項目	146
[カラー設定] での設定項目	148
[レイアウト] での設定項目	149
[セキュリティ印刷] での設定項目	150
BR-Script3 プリンタードライバーについて (MFC-9340CDW のみ)	152
[プリンタの機能] 画面での設定項目	153
[セキュリティ印刷] 画面での設定項目	156
印刷状況やトナー残量を確認する (ステータスマonitor)	157
ステータスマonitorを起動する	157
ステータスマonitorの画面について	158
第8章 スキャナーとして使う	160
スキャナーとして使う前に	160
スキャナードライバーをインストールする	160
TWAINドライバーを使ってスキャンする	161
TWAINダイアログボックスの設定項目	162
ICAドライバーを使ってスキャンする	166
イメージキャプチャでスキャンする	166
「プリントとファクス」または「プリントとスキャン」でスキャンする	168
イメージキャプチャダイアログボックスの設定について	170
第9章 その他の便利な使い方 (ControlCenter2)	172
ControlCenter2とは	172
起動時の動作を設定する	173
スキャン	174
スキャンを実行する	175
スキャンの設定を変更する	176
カスタム	179
よく使う設定を登録する	179
スキャンを実行する	180
コピー /PCファクス (Mac OS X v10.6.8のみ)	181
デバイス設定	185
第10章 リモートセットアップ (MFC-9340CDWのみ)	186
リモートセットアップについて	186
リモートセットアップを起動する	186
リモートセットアップ設定内容	187
ボタンの説明	187
電話帳を登録する	188
第11章 PCファクス (MFC-9340CDWのみ)	190
Macintoshからファクスを送る	190

スキャンボタン操作

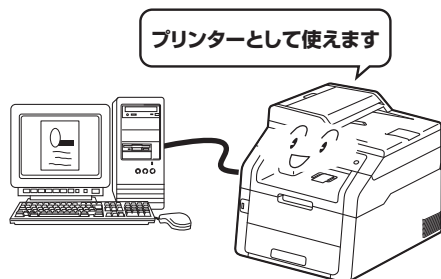
第12章 本製品のスキャンボタンからスキャンする	193
本製品からスキャンする前に	193
ネットワーク接続時の準備	193
自動両面スキャンについて（MFC-9340CDWのみ）	197
スキャン方法を選ぶ	198
スキャンデータをコンピューターに保存する	199
スキャンした原稿をEメールで送る【Eメール添付】	199
スキャンした原稿をアプリケーションに送る【イメージ】	200
原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする【OCR】	201
スキャンした原稿を指定したフォルダーに保存する【ファイル】	202
スキャンデータを USB メモリに保存する（MFC-9340CDW のみ）	203
スキャンした原稿をUSBメモリに保存する【スキャン to USB】（MFC-9340CDWのみ）	203
スキャンデータをサーバーへ送る	205
スキャンした原稿をFTPサーバーに保存する【FTPサーバー】	205
スキャンした原稿を共有フォルダーに保存する【ネットワーク】（Windows®のみ）	207
Web Servicesを使ってスキャンする	209
コンピューターからWeb Servicesスキャンする	209
本製品からWeb Servicesスキャンする	209
Web Servicesスキャンの初期設定を変更する	210
第13章 ネットワークスキャン設定	212
FTP／ネットワークファイルの保存先を登録する	212
第14章 付 録	217
エラーメッセージが表示されたときは	217
故障かな？と思ったときは	217
索引	218

やりたいこと目次

あなたの「〇〇したい」から該当ページを参照できます。

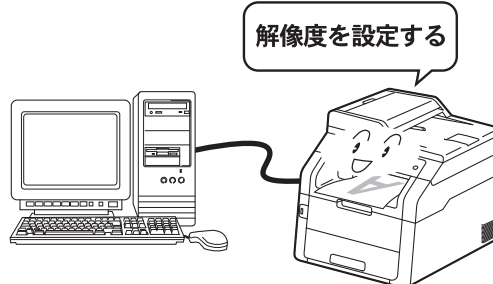
プリンター

プリンターとして使いたい。



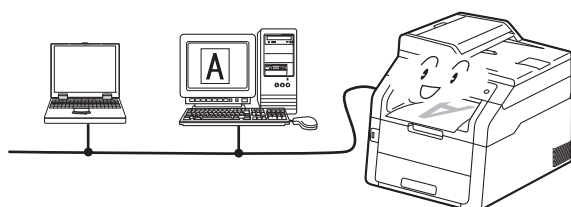
Windows® の場合
⇒18ページ
Macintosh の場合
⇒138ページ

印刷設定を変更したい。



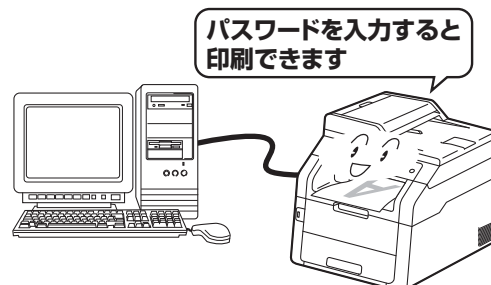
Windows® の場合
⇒23ページ
Macintosh の場合
⇒144ページ

ネットワーク内で本製品を共有プリンターとして使いたい。



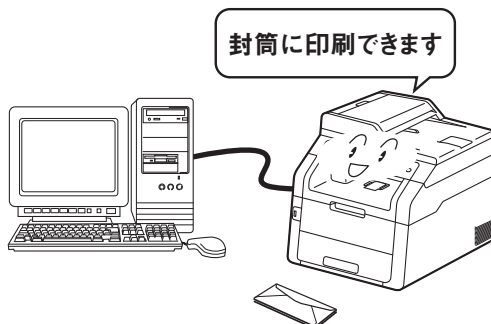
詳しくは、📄「かんたん設置ガイド」を参照してください。

機密文書を印刷したい。[セキュリティ印刷]



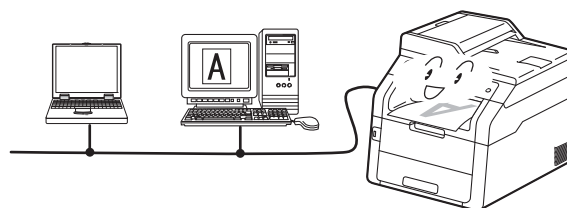
Windows® の場合
⇒39ページ
Macintosh の場合
⇒150ページ

封筒に印刷したい。



Windows® の場合
⇒25ページ
Macintosh の場合
⇒146ページ

ユーザーごとに印刷枚数を制限したい。

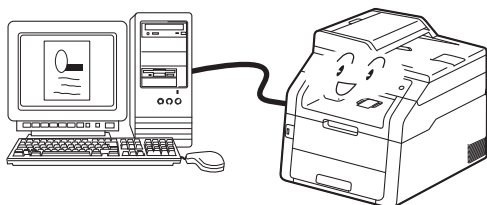


詳しくは、📄「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

スキャナー

原稿をスキャンしてコンピューターに保存したい。

スキャンした原稿を、コンピューターの指定したフォルダーに保存します。



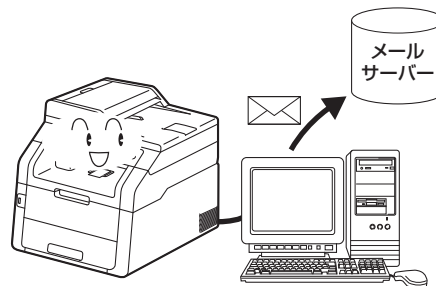
【ファイル】⇒202ページ

【ネットワーク】⇒207ページ

原稿をスキャンしてEメールで送りたい。

【Eメール添付】

スキャンした原稿をEメールに添付して送信できます。

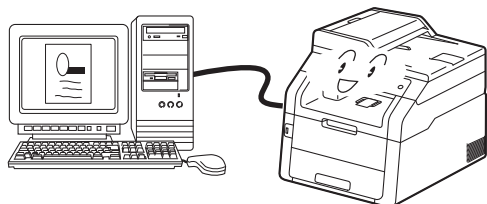


⇒199ページ

原稿をスキャンしてアプリケーションソフトに送りたい。

【イメージ】

スキャンした原稿をコンピューターの指定したアプリケーションソフトに送って編集できます。

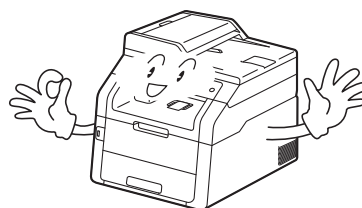


⇒200ページ

原稿をスキャンしてFTPサーバーに送りたい。

【FTPサーバー】

スキャンした原稿をネットワーク上またはインターネット上のFTPサーバーに保存できます。

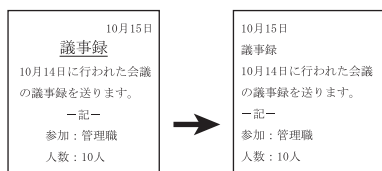


⇒205ページ

文字を修正できるようにスキャンしたい。

【OCR】

スキャンした原稿を解析して、文書（テキスト）データに変換できます。



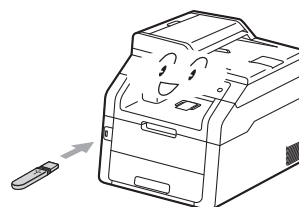
⇒201ページ

原稿をスキャンしてUSBメモリに保存したい。

【スキャン to USB】

(MFC-9340CDW のみ)

スキャンした原稿を本製品に接続したUSBメモリに保存できます。



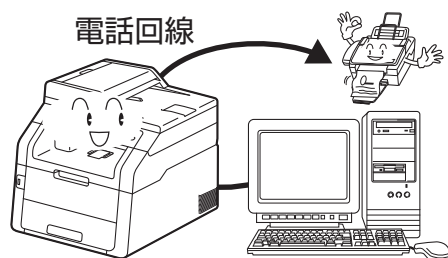
⇒203ページ

PCファクス (MFC-9340CDWのみ)

コンピューターからファクスを送りたい。

[PC ファクス送信]

コンピューターで作成した書類や画像などを、アプリケーションから直接ファクスできます。印刷してからファクスする必要はありません。



Windows® の場合

⇒118ページ

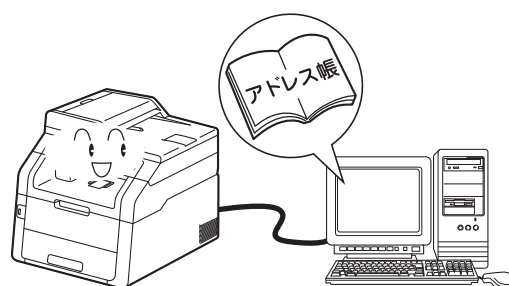
Macintosh の場合

⇒190ページ

アドレス帳を利用したい。

[PC ファクスアドレス帳] (Windows® のみ)

PC ファクスを送るときに利用するアドレス帳を作成できます。Windows® メールや Outlook®, Outlook® Express のアドレス帳データを使用することもできます。

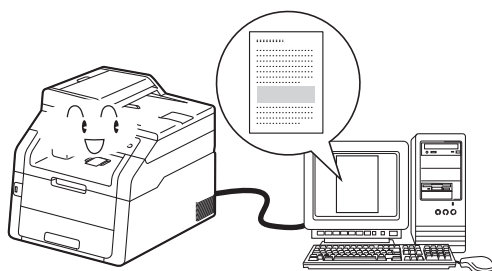


⇒123ページ

受信したファクスをコンピューターで確認したい。

[PC ファクス受信] (Windows® のみ)

受信したファクスを本製品と接続しているコンピューターに送ります。コンピューター上で内容を確認してから印刷できます。



⇒132ページ

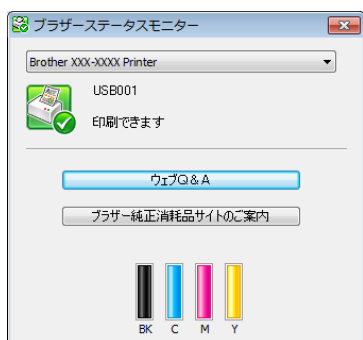
その他

スキャナーなどを簡単に起動したい。
[ControlCenter]



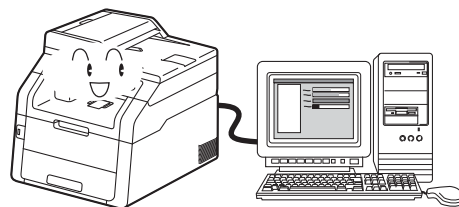
Windows® の場合
⇒77ページ
Macintosh の場合
⇒172ページ

コンピューターから本製品の状態を確認したい。
[ステータスマニター]



Windows® の場合
⇒62ページ
Macintosh の場合
⇒157ページ

コンピューターから簡単に電話帳の登録などの設定をしたい。
[リモートセットアップ]
(MFC-9340CDW のみ)



Windows® の場合
⇒113ページ
Macintosh の場合
⇒186ページ

本ガイドの表記

本ガイドでは、本製品のイラストおよびインストール手順の説明画面に例としてMFC-9340CDWを使用しています。また、本文中およびインストール手順の説明画面のモデル名は例として「XXX-XXXX」という表記を使用しています。本文中では、マークについて、以下のように表記しています。

マークについて

	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
⇒XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。(XXXはページ、参照先)
 「XXX」	ユーザーズガイド基本編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	かんたん設置ガイドの参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	ユーザーズガイド 応用編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	ユーザーズガイド ネットワーク編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
【XXX】	本製品のタッチパネル内の表示を表しています。
[XXX]	コンピューター上の表示を表しています。

注意

本ガイドに掲載されている画面は、Windows®の場合はWindows® 7、Macintoshの場合はMac OS X v10.7の画面を表で使用しています。お使いのOSや環境またはモデルによって、実際の画面と異なることがあります。

必要なソフトウェア

本製品をプリンターやスキャナーとして使うには、付属の CD-ROM に収録されているドライバーとソフトウェアをインストールする必要があります。

補足

コンピューターとの接続やドライバーのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」をお読みください。

編集ならびに出版における通告

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

© 2012 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

本ガイドの読みかた

本ガイドでは、次のようなレイアウトで説明しています。

関連する内容を説明しているページを示します。

章を示します。

大見出しです。

中見出しです。

ご注意ください内容です。

小見出しです。

操作手順です。

必要に応じてイラストや画面を使って説明しています。

80

ページ番号です。

このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

共通操作

第1章 操作パネルを使う	13
--------------------	----

1 操作パネルを使う

操作パネルからのプリント操作

印刷をキャンセルする

本製品内のメモリに蓄積されている印刷用データの消去および印刷中のジョブをキャンセルします。



 を押す

メモリ内のデータが消去されます。

フォントリストの出力

本製品の内蔵フォントリストを印刷できます。



 → 【全てのメニュー】 → 【プリンター】 → 【プリンター オプション】 → 【フォント リスト】 を押す



MFC-9340CDW は【HP LaserJet】または【BR-Script 3】を選択する



【OK】 を押す

フォントリストが出力されます。



 を押す

プリンター設定内容リストの出力

現在のプリンターの設定内容を印刷できます。



 → 【全てのメニュー】 → 【プリンター】 → 【プリンター オプション】 → 【プリンター設定】 を押す



【OK】 を押す

プリント設定内容が出力されます。



 を押す

テスト印刷

印刷の品質をテスト印刷して確認します。

1

 → **【テスト プリント】** を押す

 → **【全てのメニュー】** → **【プリンター】** → **【プリンター オプション】** → **【テスト プリント】** から実行できます。

2

【OK】 を押す

テスト印刷が出力されます。

3

 を押す

両面印刷

プリンターの印刷設定を両面にすることができます。

両面印刷できる記録紙は、A4サイズ（60g/m²～105g/m²）のみです。

1

 → **【全てのメニュー】** → **【プリンター】** → **【両面印刷】** を押す

2

【オフ】、**【長辺綴じ】**、**【短辺綴じ】** から選択する

3

 を押す

エラー解除

記録紙サイズのエラーを自動解除して、印刷を継続します。

1

 → **【全てのメニュー】** → **【プリンター】** → **【エラー解除】** を押す

2

【オン】 または **【オフ】** を選択する

3

 を押す

印刷カラー

プリンター出力色の設定ができます。

1

 → 【全てのメニュー】 → 【プリンター】 → 【印刷カラー】 を押す

2

【自動】、【カラー】、【モノクロ】 から選択する

3

 を押す

補足

詳細は⇒28ページ「⑥ カラー /モノクロ」、⇒59ページ「・ カラー /モノクロ」を参照してください。

プリント設定の初期化

プリント設定内容をお買い上げ時の状態にすることができます。

1

 → 【全てのメニュー】 → 【プリンター】 → 【プリンター リセット】 を押す

2

【はい】 を押す
プリント設定内容が初期化されます。

3

 を押す

エミュレーションモードの設定（MFC-9340CDWのみ）

印刷データを受け取ったとき、それぞれのエミュレーションモードを使用して印刷することができます。下記のエミュレーションモードが自動で選択されます。

● HP LaserJet モード

HP LaserJet モード（HPモード）は、ヒューレット・パッカードLaserJetレーザープリンターのPCL6言語互換のエミュレーションモードです。

アプリケーションソフトがヒューレット・パッカードLaserJetレーザープリンターのPCL6言語に対応している場合は、このモードを使用すると、最も品質の良い印刷が可能です。

● BR-Script 3 モード

BR-Script 3モードは、当社独自の言語とPostScript®言語の解析プログラムで構成されたエミュレーションモードです。レベル3のPostScript®に対応したテキストやグラフィックスの印刷が可能です。

PostScriptのコマンドに関する技術的な情報は、下記の文献を参照してください。

- Adobe Systems Incorporated. PostScript® Language Reference, third Edition. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1999. ISBN: 0-201-37922-8
- Adobe Systems Incorporated. PostScript® Language Program Design. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1988. ISBN: 0-201-14396-8
- Adobe Systems Incorporated. PostScript® Language Tutorial and Cookbook. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1985. ISBN: 0-201-10179-3

1



→ 【全てのメニュー】 → 【プリンター】 → 【エミュレーション】 を押す

2

【自動】、【HP LaserJet】、【BR-Script 3】 から選択する

お買い上げ時は【自動】に設定されています。

3



を押す

設定メニューを終了します。



Windows®編

第2章	プリンターとして使う	18
第3章	スキャナーとして使う	65
第4章	その他の便利な使い方 (ControlCenter4)	77
第5章	リモートセットアップ (MFC-9340CDWのみ)	113
第6章	PCファクス (MFC-9340CDWのみ)	118

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属のCD-ROMの中にあるプリンタードライバーをインストールする必要があります。プリンタードライバーは、Windows®に簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定などができます。

コンピューターとの接続やドライバーのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。

補足

Windows® XP Service Pack 2以降/Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8で「Windows ファイアウォール」を有効にしている印刷できないときは、ポート137を開けて通信可能にする必要があります。詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のLEDプリンターとしての特長を備えており、ファクスの送受信中やスキャン中でもコンピューターからのデータを印刷することができます。

ネットワーク環境では、ネットワークプリンターとして使用できます。

以下に、プリンターとしての特長を説明します。

● 高速 22 枚 / 分※の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現する22枚/分※（A4サイズ）エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速RISCチップを搭載しています。（印刷スピードは複雑なデータの場合など、印刷する内容によって異なります。）

部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

※ MFC-9340CDWは、22枚/分（A4サイズ）、DCP-9020CDWは、18枚/分（A4サイズ）の印刷速度です。

● 自動両面印刷

1分間に最高7ページ※の両面印刷ができます。（印刷スピードは複雑なデータなど、印刷する内容によって異なります。）省資源、経費削減に有効です。

※ 両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、3.5枚/分です。

● 高品質なドキュメント作成

高解像度600×2400dpiにより、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。

● 多様なネットワーク環境に対応

IEEE 802.11b/g/nに準拠した無線LANや、無線LANアクセスポイントなしで本製品とWi-Fi Direct™搭載の携帯端末を接続することができるWi-Fi Direct機能に対応しています。

また高速大容量転送を実現する10BASE-T/100BASE-TX有線ネットワークをサポートし、Windows®やMacintoshなどさまざまなコンピューターを含むネットワーク環境に対応しています。

補足

本製品は、有線LAN接続と無線LAN接続に対応していますが、両方を同時に使用することはできません。どちらかを選択する必要があります。ただし有線LAN接続とWi-Fi Direct接続の組み合わせや、無線LAN接続（インフラストラクチャモード）とWi-Fi Direct接続の組み合わせで同時に使用することができます。

● Hi-Speed USB 2.0 標準装備

データの高速通信が可能なHi-Speed USB 2.0に対応しています。コンピューターの電源が入ったままでもUSBケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にコンピューターと接続できます。さらにインターフェイス自動切替により、複数のコンピューターでの共有も容易です。

補足

自動インターフェイス選択機能

本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10BASE-T/100BASE-TXのネットワークが自動的に変更されます。

● ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、標準トナーと大容量トナーによって、低ランニングコストを実現します。*

また、両面印刷機能やトナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数※	色
製品同梱のトナー		約1,000枚	ブラック シアン マゼンタ イエロー
標準トナー	TN-291BK	約2,500枚	ブラック
	TN-291C	約1,400枚	シアン
	TN-291M		マゼンタ
	TN-291Y		イエロー
大容量トナー	TN-296C	約2,200枚	シアン
	TN-296M		マゼンタ
	TN-296Y		イエロー

※ 印刷可能枚数はJIS X 6932 (ISO/IEC 19798) 規格に基づく公表値を満たしています。

(JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

● セキュリティ印刷

データ印刷時、設定したパスワードを本製品の操作パネルで入力しないと印刷できないようにします。書類の機密保持に役立ちます。詳しくは⇒39ページを参照してください。

● ID 印刷

ログインユーザー名など印刷者のIDを記録紙に印刷することができます。印刷者を容易に特定でき、機密情報の漏洩や印刷の無駄を防止するのに役立ちます。詳しくは⇒38ページを参照してください。

● 印刷枚数の制限

ユーザーごとにパスワードを割り当てて印刷枚数を制限することで不要な出力を防止し、経費削減につながります。詳しくは、

「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

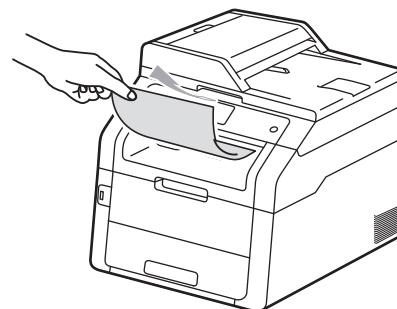
補足

● 解像度などの設定については、⇒27ページを参照してください。

● 記録紙についての詳細は、 ユーザーズガイド基本編「ご使用前に 記録紙について」を参照してください。

● 印刷された記録紙は前面の排紙トレイに出てきます。

本製品がコンピューターからのデータを印刷中でもコピー操作はできますが、コピーを開始するのはコンピューターの印刷終了後です。また、コンピューターから印刷中にファクスを受信すると、コンピューターの印刷終了後に受信したファクスの印刷を開始します。ファクス送信は、印刷中でも可能です。



注意

ご使用のソフトウェアの種類やコンピューターの環境によっては、本製品で印刷できない場合もあります。

印刷する

片面に印刷する

1

アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷...】を選択する

2

【印刷】ダイアログボックスの中で本製品のプリンター名を選択し、【詳細設定】をクリックする

3

用紙サイズや向きなどの印刷設定を行い、【OK】をクリックする



4

【印刷】ダイアログボックスで【印刷】をクリックする

両面印刷（自動両面印刷）する

両面印刷できる記録紙は、A4サイズ（60g/m²～105g/m²）のみです。

1

アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷...】を選択する

2

【印刷】ダイアログボックスの中で本製品のプリンター名を選択し、【詳細設定】をクリックする

3

【基本設定】タブの【両面印刷 / 小冊子印刷】から【両面印刷】を選択する
両面印刷の設定は、【両面印刷設定】をクリックしてください。

4

【OK】をクリックする

5

【印刷】ダイアログボックスで【印刷】をクリックする

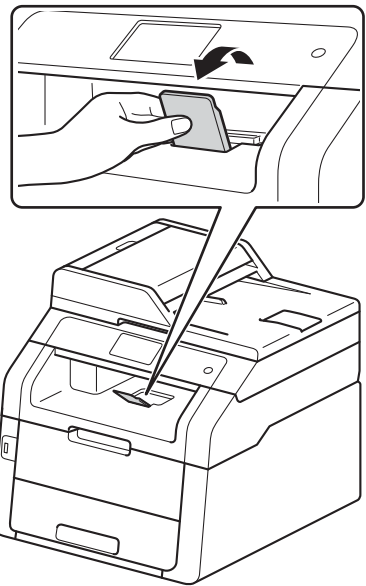


印刷品質は、本製品の設置環境によって異なる場合があります。

手差しスロットを使用して印刷する

1

排紙ストッパーを開ける



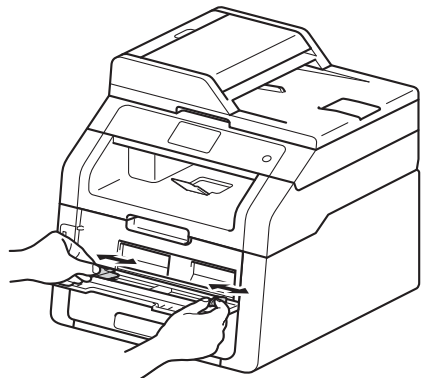
2

手差しスロットカバーを開ける



3

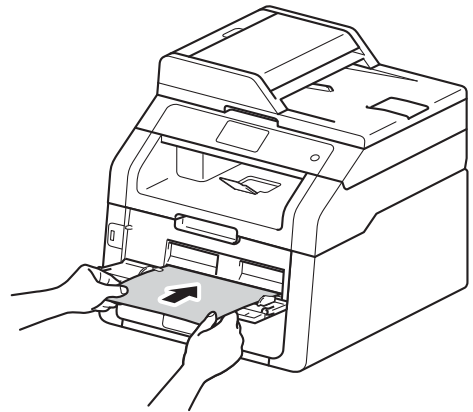
手差しガイドを両手で持って、記録紙の幅に合わせる



4

記録紙を両手で持って、手差しスロットから挿入する

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれたら、用紙から手を離します。



補足

- 用紙は印刷するごとに一枚ずつセットしてください。
- 印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 手差しスロットでは以下の範囲内の用紙が使用できます。
 - 幅 76.2mm～215.9mm
 - 長さ 116.0mm～355.6mm
 - 厚さ（坪量） 60g/m²～163g/m²
（ハガキサイズの場合は185g/m²まで）

5

アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷...】を選択する

6

【印刷】ダイアログボックスの中で本製品のプリンター名を選択し、【詳細設定】をクリックする

7

【給紙方法】のプルダウンメニューから【手差し】を選択し、【OK】をクリックする 必要に応じて、用紙サイズや向きなどの印刷設定を行ってください。

8

【印刷】ダイアログボックスで【印刷】をクリックする

注意

- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばさないと紙づまりが発生することがあります。
- 非常に薄い用紙や非常に厚い用紙の使用はお勧めしません。

プリンタードライバの設定方法

プリンタードライバは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバは、付属のCD-ROMに収録されています。最新のプリンタードライバは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター（<http://solutions.brother.co.jp/>））

ここでは、プリンタードライバの機能について説明します。プリンタードライバの機能の詳細は、プリンタードライバのオンラインヘルプを参照してください。

プリンタードライバで各種の印刷設定をすることができます。

補足

このセクションの画面は、Windows® 7です。コンピューターの画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

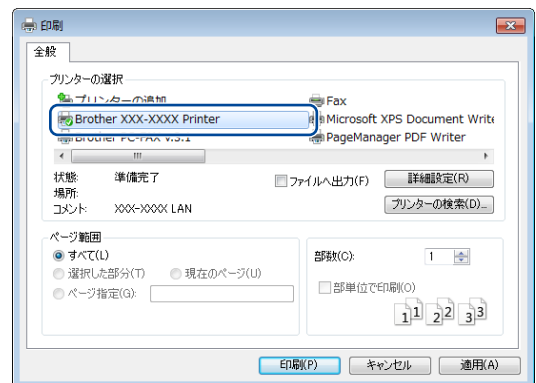
1

アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷...】を選択する

2

【印刷】ダイアログボックスのプリンター名から【Brother XXX-XXXX Printer】を選択し、【詳細設定】をクリックする

アプリケーションソフトによってダイアログボックスやボタンの名称は異なります。



補足

プリンタードライバの設定画面は【スタート】メニューまたはコントロールパネルから表示することもできます。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、【スタート】メニューから【プリンタと FAX】をクリックします。
Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合は、 から【コントロール パネル】－【ハードウェアとサウンド】－【プリンタ】をクリックします。
Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、 から【デバイスとプリンター】をクリックします。
Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】－【コントロール パネル】－【ハードウェアとサウンド】－【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
Windows Server® 2012 の場合は、デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】－【コントロールパネル】－【ハードウェア】－【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
- ② 【Brother XXX-XXXX Printer】のアイコンを右クリックし、【印刷設定...】をクリックします。
【Brother XXX-XXXX Printer 印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。

3

各項目を設定する

設定内容の詳細は⇒ 25 ページ「プリンタードライバの設定内容」を参照してください。



4

[OK] をクリックする

各タブで変更した設定が確定されます。[OK] をクリックすると、[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

補足

- [キャンセル] をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ [印刷] ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で [標準に戻す] をクリックしてから [OK] をクリックします。

プリンタードライバの設定内容

プリンタードライバで設定・変更できる項目について説明します。
ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【基本設定】 タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

- | | |
|----------------|--------|
| ①用紙サイズ： | ⇒26ページ |
| ②印刷の向き： | ⇒27ページ |
| ③部数： | ⇒27ページ |
| ④用紙種類： | ⇒27ページ |
| ⑤印刷品質： | ⇒27ページ |
| ⑥カラー / モノクロ： | ⇒28ページ |
| ⑦文書種類： | ⇒28ページ |
| ⑧レイアウト： | ⇒30ページ |
| ⑨両面印刷 / 小冊子印刷： | ⇒31ページ |
| ⑩給紙方法： | ⇒33ページ |
| ⑪印刷プレビュー： | ⇒33ページ |
| ⑫サポート： | ⇒34ページ |

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

補足

プリンタードライバの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

① 用紙サイズ

プルダウンメニューから、使用する「用紙サイズ」を選択します。

- A4
- レター
- リーガル
- A5
- A5(横)
- A6
- B5
- B6
- ハガキ
- 洋形4号封筒
- 洋形定形最大封筒
- A3
- B4
- ユーザー定義...

＜ユーザー定義サイズ＞

本製品は下記の範囲内で、任意の用紙サイズを印刷することができます。
このとき、「⑩ 給紙方法」で「手差し」を選択してください。

最小 76.2×116.0ミリメートル (3.0×4.57インチ)

最大 215.9×355.6ミリメートル (8.5×14.0インチ)

このオプションでは特定の大きさの用紙を次の方法で登録できます。

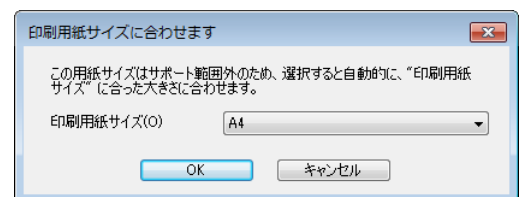
- 1 使いたい用紙のサイズを測ります。
- 2 「用紙サイズ」から「ユーザー定義...」を選択すると、右のダイアログボックスが表示されます。
- 3 「カスタム用紙サイズ名」に用紙名称を入力します。
- 4 単位は「mm」か「インチ」を選択します。
- 5 「幅」と「高さ」を指定します。
- 6 「保存」をクリックして用紙サイズを登録します。必要に応じて「削除」をクリックすることで、あらかじめ登録してある用紙サイズを削除することができます。
- 7 「OK」をクリックすると、設定した値をユーザー定義サイズとして使用することができます。



＜印刷用紙サイズに合わせます＞

「用紙サイズ」から「A3」または「B4」を選択すると、右のダイアログボックスが表示されます。

本製品で対応していない用紙サイズ（A3、B4）を仮想の用紙サイズとして選択可能にしています。これらの用紙サイズは、ダイアログボックスの「印刷用紙サイズ」で選択した印刷可能サイズに変換して印刷します。



補足

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。
- アプリケーションソフトの「ファイル」メニューの「印刷 ...」から表示したプリンタードライバの設定画面では、ユーザー定義サイズのカスタム用紙サイズ名に用紙名称を入力できません。プリンタードライバの設定画面は、次の手順で「スタート」メニューまたはコントロールパネルから表示してください。
 - ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、「スタート」メニューから「プリンタとFAX」をクリックします。Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、 から「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「プリンタ」をクリックします。
 - Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、 から「デバイスとプリンター」をクリックします。
 - Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら「設定」→「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「デバイスとプリンターの表示」をクリックします。
 - Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら「設定」→「コントロールパネル」→「ハードウェア」→「デバイスとプリンターの表示」をクリックします。
- ② [Brother XXX-XXXX Printer] のアイコンを右クリックし、「印刷設定...」をクリックします。
- ③ [Brother XXX-XXXX Printer 印刷設定] ダイアログボックスの「基本設定」タブにある「用紙サイズ」から「ユーザー定義...」を選択します。

② 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き ☒ 縦(T) ☐ 横(L)

縦	横
	

③ 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

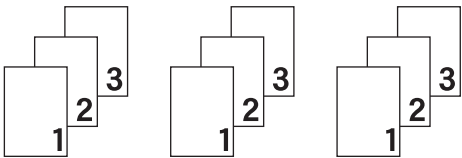
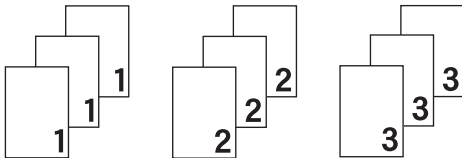
部数(C) 1 ▼ ☐ 部単位(E)

部単位

[部単位] チェックボックスをチェックすると、文書一式が1部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。

[部単位] チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3ページの文書を3部印刷したときは次のようになります。

[部単位] をチェックした場合	[部単位] をチェックしていない場合
 1部目 2部目 3部目	 1ページ目3枚 2ページ目3枚 3ページ目3枚

④ 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

- [普通紙]： 普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [普通紙（厚め）]： 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [厚紙]： 厚めの用紙に印刷する場合
- [超厚紙]： [厚紙] [ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒]： 封筒に印刷する場合
- [封筒（厚め）]： [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒（薄め）]： [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
- [再生紙]： 再生紙に印刷する場合
- [ハガキ]： はがきに印刷する場合
- [ラベル紙]： ラベル紙に印刷する場合
- [光沢紙]： 光沢紙に印刷する場合

⑤ 印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

[標準（600×600dpi）]： 1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。

[きれい（2400dpi相当）]： 1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。

補足

- 選択する[印刷品質]によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかります。
- メモリ不足のメッセージが表示された場合は、数ページずつ分けて印刷するか、印刷品質を下げてください。

⑥ カラー / モノクロ

プリンタードライバーでのカラー / モノクロ設定は、以下のように変更できます。

[カラー / モノクロ自動切換]：文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。
初期設定は [カラー / モノクロ自動切換] です。

補足

グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。

[カラー]：カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。
[モノクロ]：モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラクトナーのみを使用します。

補足

カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラクトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

⑦ 文書種類

文書の種類によって最適なオプション設定を選択します。

[文書（一般）]：ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。
[写真/イメージ]：写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに最適な印刷モードです。
[文書（複合）]：グラフィックス、文字、写真で構成されたデータの印刷に適した設定です。データ内を検索して、各要素単位で最適な設定に切り替えて印刷します。ただし、印刷が若干遅くなります。
[手動設定]：印刷で使用する設定を手動で行う場合に選択します。[手動設定]を選択すると、[設定]をクリックして設定を変更することができます。



〈a〉カラー設定

次のカラー設定が選択できます。

- 標準……………標準的な色合いで印刷します。
- 鮮やかな色合い…鮮やかな色合いで印刷します。
- 自動切換え……………プリンタードライバーが、自動で上記2つのモードを切り替えて印刷します。
- なし……………色合いの変更なしで、文書を印刷します。

【設定】

[標準]、[鮮やかな色合い]、または [自動切換え] を選択したときに、明るさ、コントラストなど、さらに色合いを調節したい場合はこのボタンをクリックし、表示される「カスタム設定」ダイアログボックスで設定を変更します。⑥カラー / モノクロで [モノクロ] を選択した場合は、常にこの設定が可能です。

「カスタム設定」ダイアログボックスによって調節した明るさ、コントラスト等の設定値、およびプレビュー画面として選択した画像は、[パラメーター セット ファイル] として保存することができます。このファイルを使って、例えば別のコンピューターにインストールした同じプリンタードライバーに対し、同一設定にすることができます。

【読み込み】

〔パラメーター セット ファイル〕を読み込んで、上記各設定値、およびプレビュー画面用画像を、ファイルに格納されたデータに変更します。

【書き出し】

上記各設定値、およびプレビュー画面用画像データを、指定したファイル名で、〔パラメーターセット ファイル〕として保存します。

カスタム設定



- ・ 明るさ …………… スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。
数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。
- ・ コントラスト …… スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。
数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。
- ・ 赤 …………… 赤の色要素を増減させた印刷結果が得られます。赤が弱くなると、シアンが強くなります。
- ・ 緑 …………… 緑の色要素を増減させた印刷結果が得られます。緑が弱くなると、マゼンタが強くなります。
- ・ 青 …………… 青の色要素を増減させた印刷結果が得られます。青が弱くなると、イエローが強くなります。
- ・ 彩度 …………… スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より際立った色の印刷結果が得られます。
数字を減らすと、より鮮やかさのなくなった印刷結果が得られます。
- ・ [参照] …………… プレビュー画面の画像を変更することができます。ただし、表示できるのはビットマップファイルのみです。
- ・ [印刷] …………… プレビュー画面に表示されている画像が印刷できます。

〈b〉グレーの印刷を改善する

グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。

〈c〉黒色を強調して印刷する

黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。

黒部分を全トナーを用いて印刷します。

〈d〉細線の印刷を改善する

グラフなどの図形において、描画される線を太くします。

印刷された細線が細い場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

〈e〉パターン印刷を改善する

グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがコンピューターの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑧ レイアウト

レイアウトの選択によって、1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して1ページを複数の用紙に印刷したりすることができます。

レイアウト(G)

2 ページ

ページの順序(P)

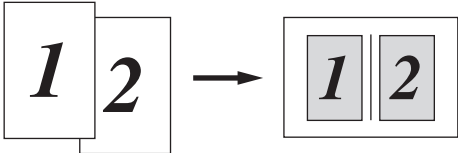
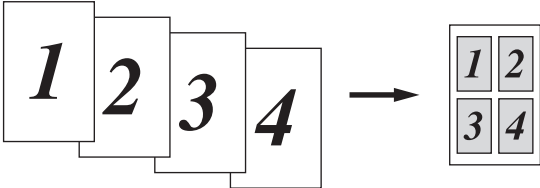
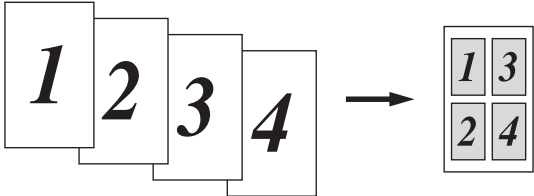
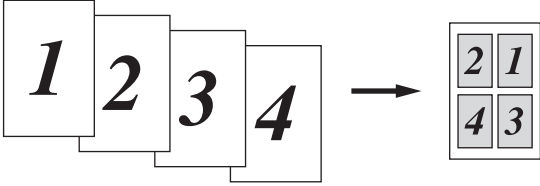
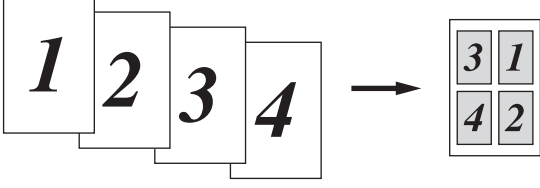
左から右

仕切り線(B)

ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選択することができます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2ページ	左から右	2ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
4ページ	左上から右	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	左上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から左	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

切り取り線を印刷

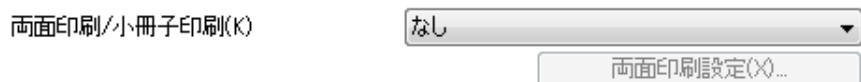
レイアウト機能を使って、1ページを複数の用紙（最大縦5×横5倍）に印刷するときは、印刷部分と余白の境界に切り取り線を印刷します。

補足

アプリケーション ソフトウェアに同じような機能がある場合は、アプリケーション ソフトウェア側の機能のご使用をお勧めします。

⑨ 両面印刷 / 小冊子印刷

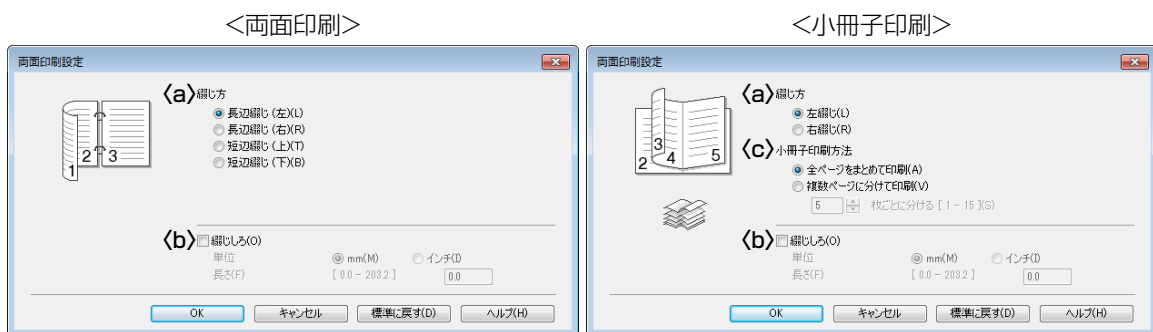
両面印刷をしたり、両面印刷機能を使って小冊子のような印刷物を作ることができます。



- [なし]： 用紙の片面に印刷します。両面印刷や小冊子印刷を行いません。
- [両面印刷]： 自動両面印刷をするときに選択します。
- [両面印刷（手動）]： 手動両面印刷をするときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。
- [小冊子印刷]： 自動両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」（2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷）を組み合わせ、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。
- [小冊子印刷（手動）]： 手動両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」（2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷）を組み合わせ、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。
- [両面印刷設定...]: より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される「両面印刷設定」ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

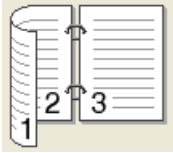
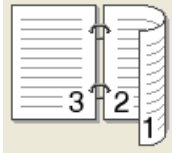
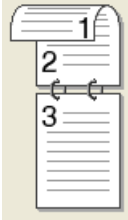
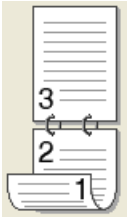
両面印刷や小冊子印刷、または用紙の向きを選択すると、12種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。



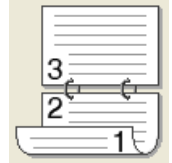
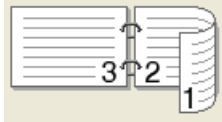
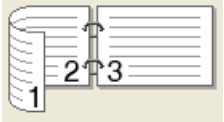
〈a〉綴じ方（両面印刷）

印刷の向き、縦または横など8種類の綴じ方があります。

縦

長辺綴じ（左）	長辺綴じ（右）	短辺綴じ（上）	短辺綴じ（下）
			

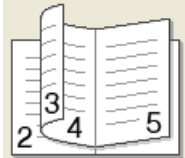
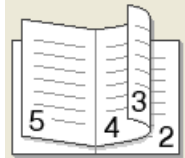
横

長辺綴じ（上）	長辺綴じ（下）	短辺綴じ（右）	短辺綴じ（左）
			

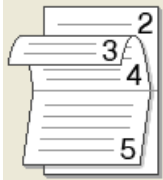
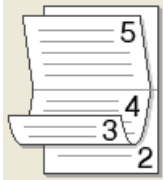
〈a〉綴じ方（小冊子印刷）

小冊子印刷の場合は、縦または横など4種類の綴じ方があります。

縦

左綴じ	右綴じ
	

横

上綴じ	下綴じ
	

〈b〉綴じしろ

〔綴じしろ〕を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

〈c〉小冊子印刷方法（小冊子印刷）

〔全ページをまとめて印刷〕：すべてのページをまとめて小冊子印刷をします。印刷されたすべての用紙を真中で折り曲げると小冊子になります。

〔複数ページに分けて印刷〕：指定したページ数ごとに小冊子印刷をします。印刷された複数の束を重ね合わせることで一つの冊子が作成できます。ページ数が多く、一度に綴じるのが難しい場合にご使用をお勧めします。

⑩ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法

1 ページ目(F)

自動選択

2 ページ目以降(O)

1 ページ目と同一

[自動選択]：本製品が自動的にトレイを選択します。

[トレイ 1]：記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。

[手差し]：手差しスロットから普通紙、封筒または厚い用紙、ラベル紙、光沢紙に印刷する場合に選択します。
⇒21ページ「手差しスロットを使用して印刷する」を参照してください。

また、1ページ目と2ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

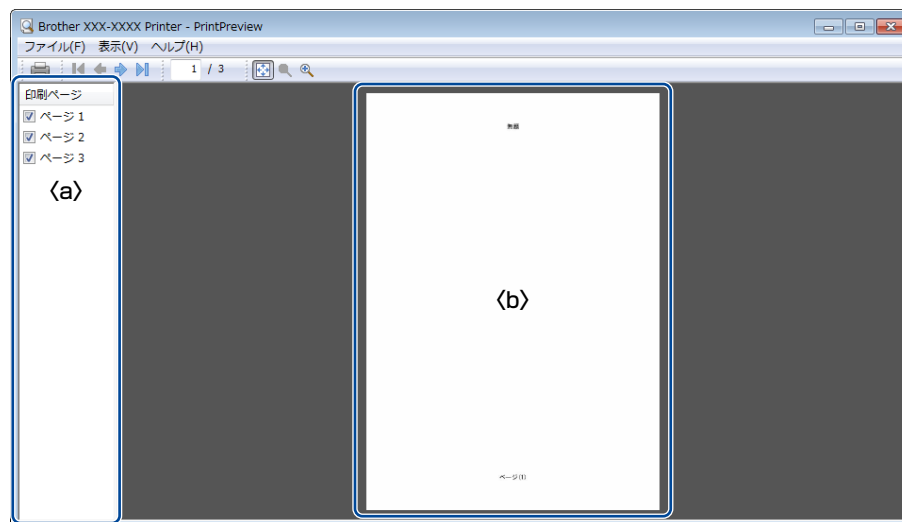
[1 ページ目]：1ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。

[2 ページ目以降]：2ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

⑪ 印刷プレビュー

印刷が開始される前に印刷結果イメージを確認できます。

[印刷プレビュー] をチェックして印刷を実行すると、印刷プレビュー画面が表示されます。



<a> 印刷されるページのページ番号が表示されます。リストで選択したページのプレビューが表示されます。
ページを印刷しない場合はチェックを外します。

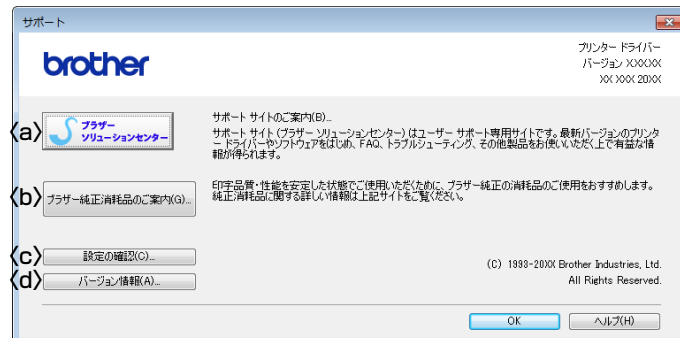
 <a> で選択したページのプレビューが表示されます。

- 両面印刷（手動）、小冊子印刷、小冊子印刷（手動）を設定していると、この機能は使用できません。
- 両面印刷を設定していると、<a> で使用しているページを削除できません。

⑫ サポート

ドライバーのバージョンと設定情報が表示されます。また、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へのリンクもあります。

「サポート」をクリックすると、次の画面が表示されます。



〈a〉ブラザーソリューションセンター

よくあるご質問（Q&A）、ユーザーズガイド、最新のドライバーやソフトウェアのダウンロードなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているサポートサイトです。

〈b〉ブラザー純正消耗品のご案内

ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページが表示されます。

〈c〉設定の確認

クリックすると、現在の基本的なドライバー設定の一覧が表示されます。

〈d〉バージョン情報

プリンタードライバーについての情報を表示します。

【拡張機能】タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

- | | |
|--------------------|--------|
| ①拡大縮小： | ⇒36ページ |
| ②上下反転： | ⇒36ページ |
| ③透かし印刷を使う： | ⇒36ページ |
| ④現在の日付・時間・IDを印刷する： | ⇒38ページ |
| ⑤トナー節約モード： | ⇒38ページ |
| ⑥セキュリティ印刷： | ⇒39ページ |
| ⑦設定保護管理機能： | ⇒41ページ |
| ⑧ユーザー認証： | ⇒42ページ |
| ⑨その他特殊機能： | ⇒43ページ |

[OK] をクリックして、変更した設定を確認します。
標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

補足

プリンタードライバの設定画面左側に現在の設定が表示されます。

① 拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更し、印刷できます。

拡大縮小

☒ オフ(O)
☐ 印刷用紙サイズに合わせます(Z)
 A4
☐ 任意倍率 [25 - 400 %](F)
 100

[オフ]：画面に表示されたとおりに文書を印刷します。

[印刷用紙サイズに合わせます]：文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、[印刷用紙サイズに合わせます]を選択し、プルダウンメニューで選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。

[任意倍率]：[任意倍率 [25 - 400 %]] で設定した倍率で印刷します。

② 上下反転

チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

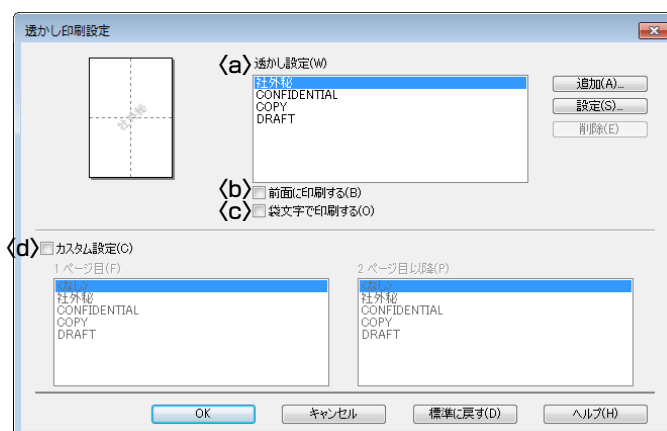
③ 透かし印刷を使う

ロゴまたは文書を入力して使うことができます。あらかじめいくつか透かしが登録されていますが、任意のテキスト、またはビットマップを用いた透かしも作成することができます。

チェックボックスをチェックすると、透かしを文書に入れて印刷できるようになります。また、透かしは編集することもできます。

チェックボックスをチェックし、[設定...] をクリックすると、[透かし印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

透かし印刷設定の詳細



<a>透かし設定

使用する透かしを選択します。

[設定...] をクリックすると、⇒38ページ [透かし印刷編集] 画面が表示され、透かしのサイズやページ上の位置を変更することができます。新しい透かしを追加したい場合は、[追加...] をクリックし、[スタイル] の [文字を使う] または [ビットマップを使う] を選択します。

[削除] をクリックして表示される確認メッセージの [はい] をクリックすると、選択した透かしを削除できます。

＜b＞前面に印刷する

このチェックボックスをチェックすると、設定した文字や画像が文書前面に印刷されます。

【前面に印刷する】をチェックした場合	【前面に印刷する】をチェックしていない場合
あいうえお A B C D E 1 2 3 4 5 あいうえお A B C D E 1 2 3 4 5 あいうえお A B C D E	あいうえお A B C D E 1 2 3 4 5 あいうえお A B C D E 1 2 3 4 5 あいうえお A B C D E

＜c＞袋文字で印刷する

透かしの輪郭のみを印刷したいときは、【袋文字で印刷する】チェックボックスをチェックします。

【袋文字で印刷する】をチェックした場合	【袋文字で印刷する】をチェックしていない場合
社外秘	社外秘

＜d＞カスタム設定

【カスタム設定】には、次の選択項目があります。

【1ページ目】： 1ページ目に印刷する透かしを選択します。

【2ページ目以降】： 2ページ目以降に印刷する透かしを選択します。

☒ カスタム設定(C)

1 ページ目(F)

<なし>

社外秘

CONFIDENTIAL

COPY

DRAFT

2 ページ目以降(P)

<なし>

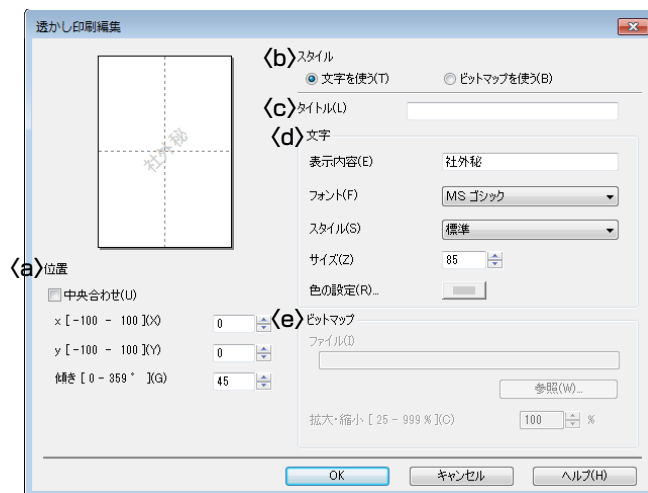
社外秘

CONFIDENTIAL

COPY

DRAFT

透かし印刷編集の詳細



〈a〉位置

ページ上の透かしを配置する位置や角度を設定します。

〈b〉スタイル

透かしが、文字かビットマップかを選択します。

〈c〉タイトル

設定した透かしの名前を設定します。ここで設定した名前は、[透かし印刷設定] ダイアログボックスの[透かし設定]に表示されます。

〈d〉文字

透かしの文字を[表示内容]に入力して、[フォント]、[スタイル]を選択し、[サイズ] (8~255)、[色の設定...]を設定します。

〈e〉ビットマップ

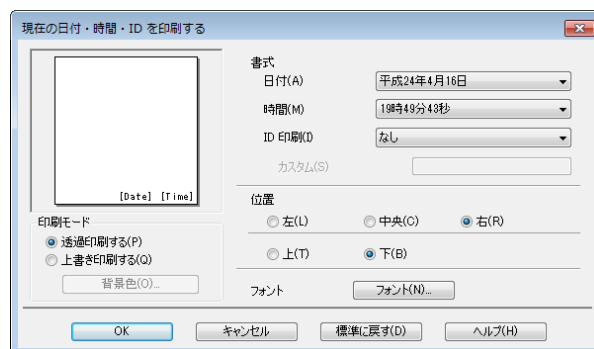
[ファイル] ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、[参照...] をクリックして、ビットマップファイルを指定します。

[拡大・縮小] でイメージのサイズ (25%~999%) を設定します。

④ 現在の日付・時間・IDを印刷する

現在の日付、時間およびIDを自動で文書に入れて印刷することができます。

[拡張機能] タブで[現在の日付・時間・IDを印刷する]をチェックし[設定...]をクリックすると、[現在の日付・時間・IDを印刷する]ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびIDの書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



⑤ トナー節約モード

[トナー節約モード]で印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は[トナー節約モード]をおすすめしません。

⑥ セキュリティ印刷

コンピューターから本製品に機密書類の印刷データが送られてきた場合、受信してただちに印刷すると、プリンターの近辺にいる人に見られてしまう可能性があります。そのような場合は、セキュリティ印刷が役に立ちます。セキュリティ印刷の流れは以下のとおりです。

コンピューター側でセキュリティ印刷機能をオンにして、パスワードを設定する



コンピューターで印刷を実行する



印刷データが本製品に届き、本製品のメモリ内に保持される



本製品の操作パネルでパスワードを入力すると、データが印刷される

パスワードが設定されていると、本製品は印刷データを受信しても、プリンターの操作パネル上でパスワードが入力されるまで印刷を行いません。データは本製品の電源をオフにすると消去されます。パスワードを入力して印刷後、データは本製品のメモリから消去されます。

● コンピューター側の操作

1

アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷 ...】を選択する

2

【印刷】ダイアログボックスの中で本製品のプリンター名を選択し、【詳細設定】をクリックする

3

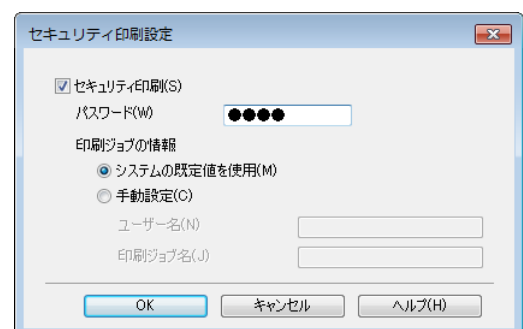
ダイアログボックスの【拡張機能】タブで、セキュリティ印刷の【設定 ...】をクリックする

4

【セキュリティ印刷設定】で、【セキュリティ印刷】チェックボックスをチェックする

5

パスワード（半角数字 4 桁）と印刷ジョブの情報を設定する



6

【OK】をクリックする

XXX-XXXX のダイアログボックスを閉じるためにもう一度【OK】をクリックしてください。

7

【印刷】ダイアログボックスで印刷を実行する

● 本製品の操作

8

左右にフリック、または【◀】 / 【▶】を押して【セキュリティ印刷】を押す
メモリにセキュリティデータがない場合は、【データがありません】と表示されます。

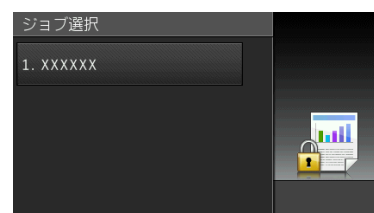
9

【▲】または【▼】を押してユーザーを選択する



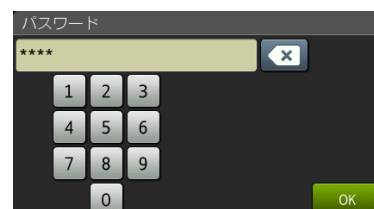
10

【▲】または【▼】を押して印刷したいデータを選択する



11

4桁のパスワードを入力し、【OK】を押す



12

プリントしたい部数 (001 ~ 999) をダイヤルボタンで入力する



13

【スタート】を押す
印刷を開始します。



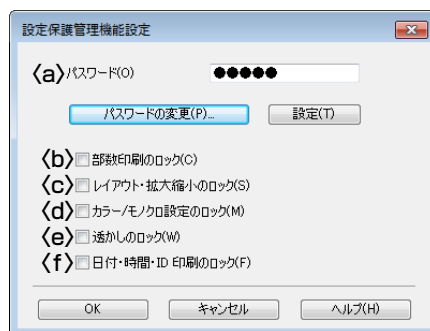
⑦ 設定保護管理機能

〔設定保護管理機能〕の〔設定...〕をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、カラー／モノクロ設定、透かし、日付・時間・ID印刷のロックをすることができます。

補足

アプリケーションソフトの〔ファイル〕メニューの〔印刷...〕から表示したプリンタードライバーの設定画面では、設定保護管理機能の項目が表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で〔スタート〕メニューまたはコントロールパネルから表示してください。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、〔スタート〕メニューから〔プリンタとFAX〕をクリックします。
Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、から〔コントロール パネル〕－〔ハードウェアとサウンド〕－〔プリンタ〕をクリックします。
Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、から〔デバイスとプリンター〕をクリックします。
Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら〔設定〕－〔コントロール パネル〕－〔ハードウェアとサウンド〕－〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。
Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら〔設定〕－〔コントロールパネル〕－〔ハードウェア〕－〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。
- ② [Brother XXX-XXXX Printer] のアイコンを右クリックし、〔印刷設定...〕をクリックします。
- ③ [Brother XXX-XXXX Printer 印刷設定] ダイアログボックスの〔拡張機能〕タブにある〔設定保護管理機能〕の〔設定...〕をクリックします。



〈a〉パスワード

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、〔設定〕をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。

パスワードを変更したいとき、またははじめてこの機能を設定する場合に、〔パスワードの変更...〕をクリックし、パスワードを設定します。

〈b〉部数印刷のロック

部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

〈c〉レイアウト・拡大縮小のロック

現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定をロックします。もし、レイアウト設定が〔2ページ〕以外に設定されている場合、小冊子印刷ができなくなります。

〈d〉カラー／モノクロ設定のロック

モノクロ印刷にロックされます。

〈e〉透かしのロック

現在設定されている透かし設定をロックします。

〈f〉日付・時間・ID印刷のロック

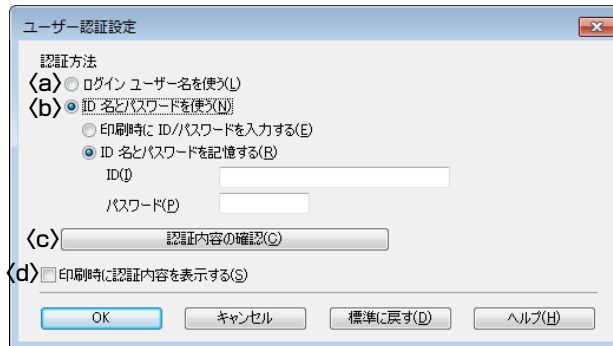
現在設定されている日付・時間・ID印刷の設定をロックします。

⑧ ユーザー認証

セキュリティ機能ロックによってコンピューターからの印刷を制限されている場合は、[ユーザー認証設定] ダイアログボックスにIDとパスワードを入力する必要があります。

[設定...] をクリックし、表示された [ユーザー認証設定] ダイアログボックスでIDとパスワードを入力してください。

セキュリティ機能ロックに、コンピューターにログインするために使用しているユーザー名が登録されている場合は、[ログインユーザー名を使う] を選択すると、IDとパスワードの入力が不要になります。



〈a〉ログインユーザー名を使う

〈b〉の [ID名とパスワードを使う] の代わりに、コンピューターにログインするために使用しているユーザー名で認証します。

〈b〉ID名とパスワードを使う

ID名は14文字以内、パスワードは半角4桁数字で入力してください。

- 印刷時にID/パスワードを入力する
毎回印刷開始前に、IDとパスワードの入力画面を表示します。
- ID名とパスワードを記憶する
セキュリティ機能ロックで設定されているIDとパスワードを入力します。

〈c〉認証内容の確認

本製品と通信し、現在のコンピューターからの印刷の制限状況を取得して表示します。

〈d〉印刷時に認証内容を表示する

毎回印刷開始前に、現在のコンピューターからの印刷の制限状況を表示します。

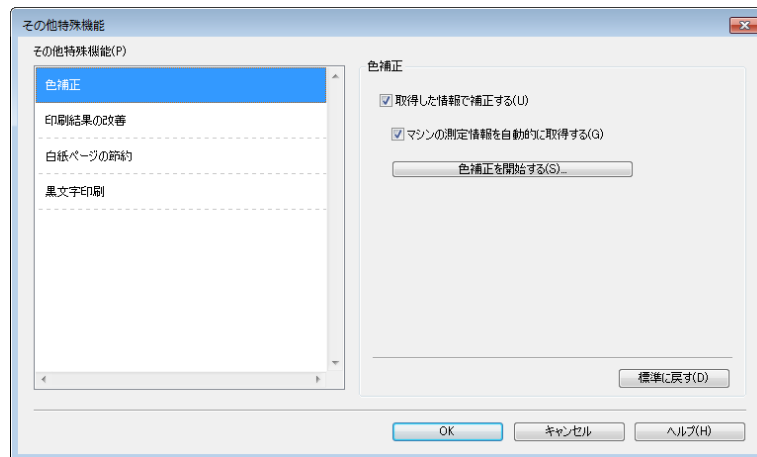
補足

ユーザー認証を行うには、本製品でセキュリティ機能ロックを [オン] に設定し、認証を行うログインユーザー名やID・パスワードをあらかじめ設定しておく必要があります。

詳細は、 「ユーザースガイド ネットワーク編」を参照してください。

⑨ その他特殊機能

「その他特殊機能」をクリックすると、「その他特殊機能」ダイアログボックスが表示されます。



次の印刷機能を設定できます。

- ・ 色補正： ⇒43ページ
- ・ 印刷結果の改善： ⇒44ページ
- ・ 白紙ページの節約： ⇒45ページ
- ・ 黒文字印刷： ⇒45ページ

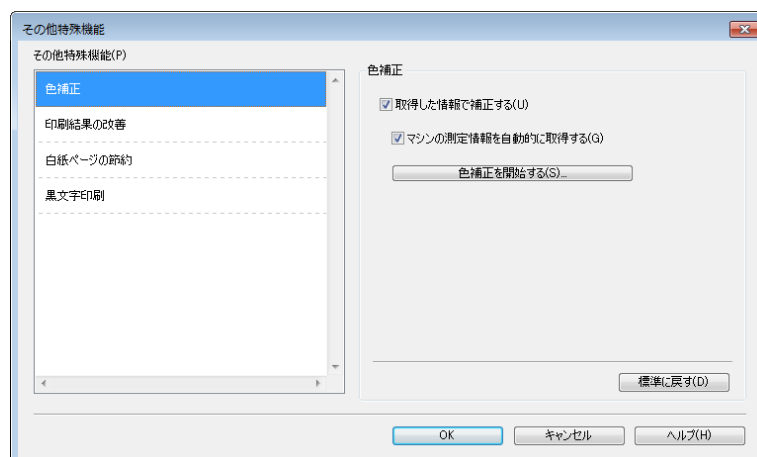
「OK」をクリックして、変更した設定を確認します。
標準（初期）設定に戻すときは「標準に戻す」をクリックします。

色補正

本製品の設置環境により、印刷画質に影響を与える場合があります。色補正は、色合いや色濃度を改善します。

- ・ 取得した情報で補正する
取得したカラー測定情報を使用しない場合は、チェックを外してください。
- ・ マシンの測定情報を自動的に取得する
最新の測定情報を自動的に取得します。

「色補正を開始する」をクリックすると、本製品に色補正を実行させ、その後測定情報を取得します。



補足

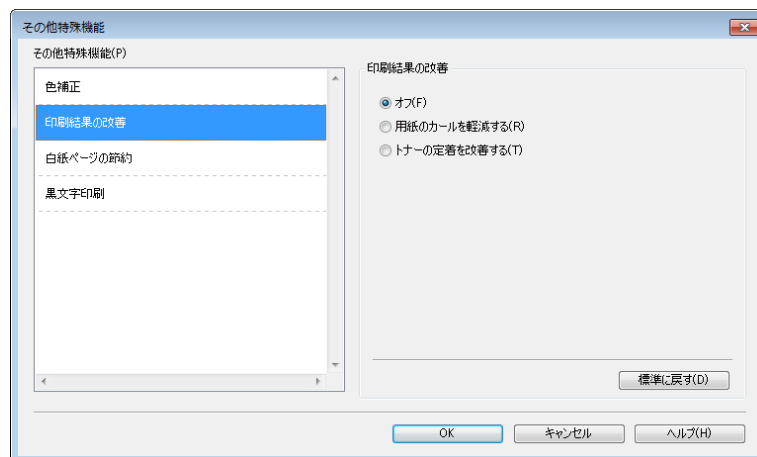
アプリケーションソフトの〔ファイル〕メニューの〔印刷〕から表示したプリンタードライバの設定画面では、〔色補正〕は表示されません。プリンタードライバの設定画面は、次の手順で〔スタート〕メニューまたはコントロールパネルから表示してください。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、〔スタート〕メニューから〔プリンタと FAX〕をクリックします。
Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、から〔コントロール パネル〕－〔ハードウェアとサウンド〕－〔プリンタ〕をクリックします。
Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、から〔デバイスとプリンター〕をクリックします。
Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら〔設定〕－〔コントロール パネル〕－〔ハードウェアとサウンド〕－〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。
Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら〔設定〕－〔コントロールパネル〕－〔ハードウェア〕－〔デバイスとプリンターの表示〕をクリックします。
- ② [Brother XXX-XXXX Printer] のアイコンを右クリックし、〔印刷設定...〕をクリックします。
〔Brother XXX-XXXX Printer 印刷設定〕ダイアログボックスが表示されます。
- ③ [Brother XXX-XXXX Printer 印刷設定] ダイアログボックスの〔拡張機能〕タブにある〔その他特殊機能〕をクリックします。

印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- 〔用紙のカールを軽減する〕：印刷された用紙のカールが大きい場合、〔用紙のカールを軽減する〕を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒ 25 ページ「〔基本設定〕タブでの設定項目」の〔用紙種類〕をより薄いものに変更してください。
- 〔トナーの定着を改善する〕：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、〔トナーの定着を改善する〕を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒ 25 ページ「〔基本設定〕タブでの設定項目」の〔用紙種類〕をより厚いものに変更してください。

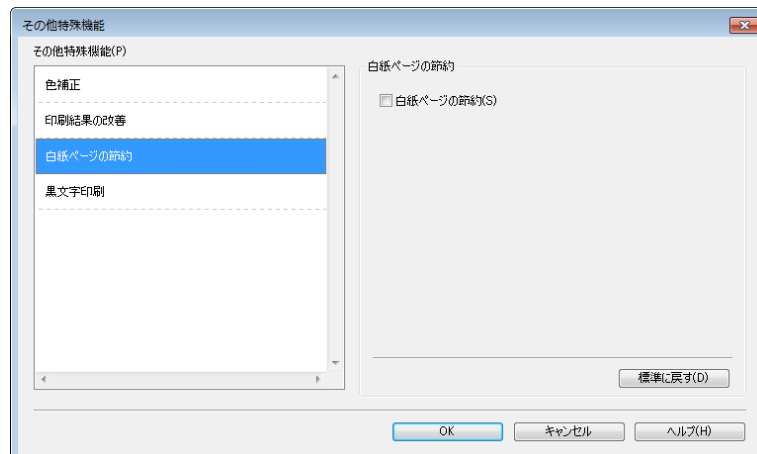


白紙ページの節約

「白紙ページの節約」のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。ただし、以下の場合は設定が無効になります。

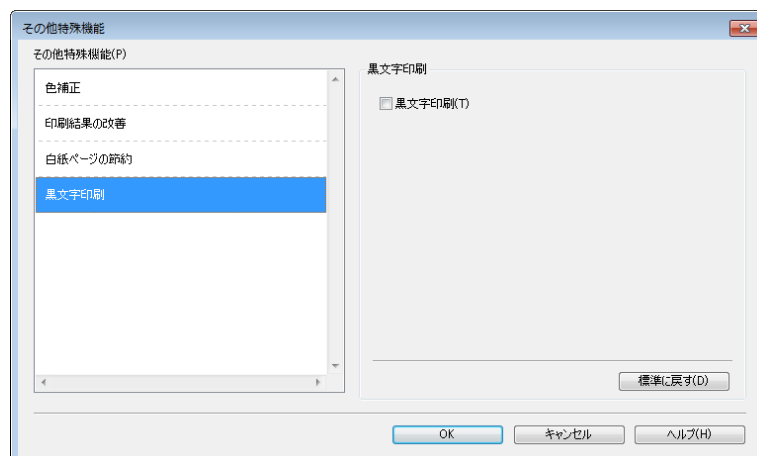
- 透かし印刷
- 日付・時間・IDを印刷する
- 両面/小冊子印刷※
- 「レイアウト」で「n ページ」、「縦 n x 横 n 倍」を選んだとき

※両面印刷で縦じろを指定した場合、または両面印刷（手動）を指定した場合のみ



黒文字印刷

すべての文字を黒色のみで印刷することができます。



補足

特殊な文字は、黒色のみで印刷できない場合があります。

【おまかせ印刷】タブでの設定項目

本製品のプリンタードライバーには、あらかじめ「通常印刷（A4）」「はがき印刷（はがき）」など9種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、目的に応じた印刷が簡単にできます。



① 項目

目的に応じた印刷設定を選択すると、設定内容が読み込まれます。

② おまかせ印刷設定を登録

新しいおまかせ印刷の設定を登録できます。

③ おまかせ印刷設定を削除

登録したおまかせ印刷の設定を削除できます。

④ おまかせ印刷タブを常に最初に表示する

「おまかせ印刷タブを常に最初に表示する」のチェックボックスにチェックすると、おまかせ印刷タブを常に最初に表示させることができます。

【おまかせ印刷】を新規登録する

1

プリンタードライバーで、登録したい印刷設定に変更する

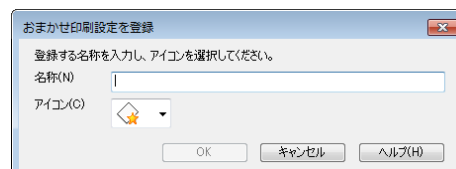
⇒ 25 ページ「[基本設定] タブでの設定項目」、
⇒ 35 ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」を参照してください。

2

【おまかせ印刷設定を登録】をクリックする

3

登録したい名称を入力し、リストからアイコンを選ぶ



4

【OK】をクリックする

登録された印刷設定がプリンタードライバーの設定画面左側に表示されます。

【デバイスの設定】タブでの設定項目

プリンターのプロパティの【デバイスの設定】タブでは、それぞれの給紙先に入れられた用紙サイズの設定をします。これらの設定情報は、プリンタードライバーの機能に反映されます。

【デバイスの設定】タブを表示する

1

プリンタードライバーの一覧を表示する

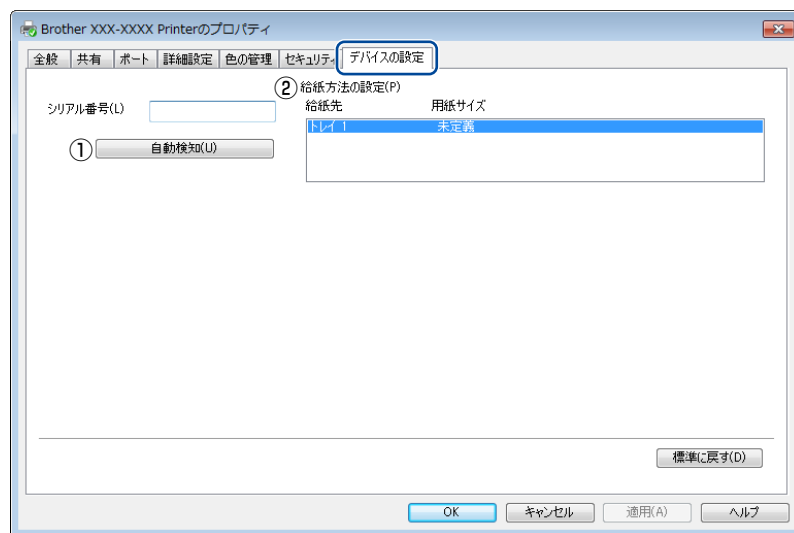
- Windows® XP、Windows Server® 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。
- Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合
[スタート] から [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] をクリックします。
- Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合
[スタート] から [デバイスとプリンター] をクリックします。
- Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] - [ハードウェア] - [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

2

本製品のアイコンを右クリックし、【プリンターのプロパティ】または【プロパティ】をクリックする

3

【デバイスの設定】タブをクリックする



① 自動検知

給紙先の用紙サイズ設定情報を取得して、オプション設定を自動的にを行います。同時に、画面には本製品のイラストと認識されたシリアル番号が表示されます。

補足

自動検知による設定情報の取得は、プリンタードライバーが選択している印刷先のポートに本製品が接続され、かつ双方向通信が働く状態であることが必要です。

② 給紙方法の設定

給紙先に対して設定されている用紙サイズの情報を表示します。

トレイの用紙サイズは、操作パネルから設定できます。 ユーザーズガイド 基本編「基本設定機能」を参照してください。操作パネルで設定が終わったら、①の自動検知機能を使用して、トレイの用紙サイズ設定を検知する必要があります。

BR-Script3プリンタードライバーについて (MFC-9340CDWのみ)

BR-Script3プリンタードライバーはMFC-9340CDWのみ対応しています。BR-Script3プリンタードライバーをインストールする場合は、付属のCD-ROMからプリンタードライバーのインストールを実行し、[接続方式]を選択する画面で[カスタム]にチェックを入れてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、[BR-Script3 プリンタードライバー]のチェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。詳しくは、「かんたん設置ガイド」を参照してください。

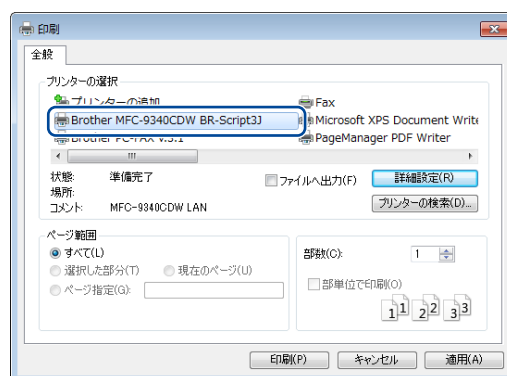
BR-Script3プリンタードライバーを設定する

1

アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[印刷...]を選択する

2

[印刷] ダイアログボックスの中で本製品のプリンター名を選択し、[詳細設定]をクリックする
アプリケーションソフトによってダイアログボックスやボタンの名称は異なります。



補足

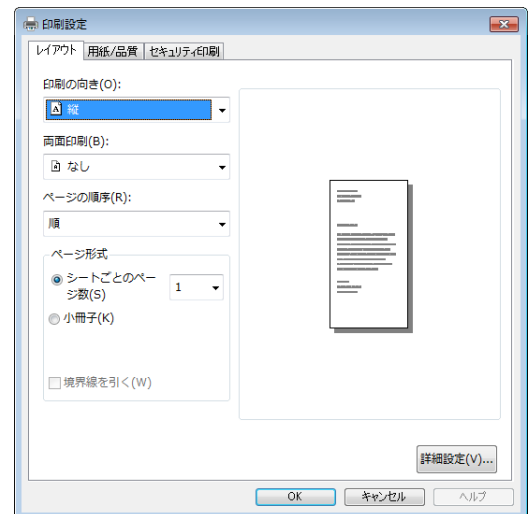
プリンタードライバーの設定画面は、[スタート]メニューまたはコントロールパネルから表示することもできます。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003 の場合は、[スタート]メニューから[プリンタと FAX]をクリックします。
Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、から[コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ]をクリックします。
Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、から[デバイスとプリンター]をクリックします。
Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら[設定] - [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら[設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェア] - [デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
- ② [Brother MFC-9340CDW BR-Script3J]のアイコンを右クリックし、[印刷設定...]をクリックします。
[Brother MFC-9340CDW BR-Script3J 印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。

3

各項目を設定する

設定内容の詳細は⇒ 53 ページを参照してください。



4

[OK] をクリックする

[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

ポートを選択する

[Brother MFC-9340CDW BR-Script3J] のポートが選択されていることを確認します。

1

プリンタードライバーの一覧を表示する

- Windows® XP、Windows Server® 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。
- Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合
 から [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] をクリックします。
- Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合
 から [デバイスとプリンター] をクリックします。
- Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] - [ハードウェア] - [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

2

[Brother MFC-9340CDW BR-Script3J] を右クリックし、[プリンターのプロパティ] または [プロパティ] をクリックする

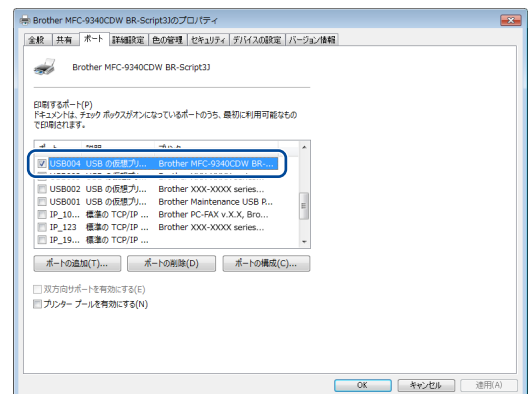
3

[ポート] タブをクリックする

4

[Brother MFC-9340CDW BR-Script3J] のポートがチェックされていることを確認する

選択されていないときは、[Brother MFC-9340CDW BR-Script3J] と表示されているチェックボックスをチェックします。



フォントオプションを指定する

TrueTypeフォントとPostScriptフォントの使用について、オプションを指定します。

1

プリンタードライバーの一覧を表示する

- Windows® XP、Windows Server® 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。
- Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合
から [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] をクリックします。
- Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合
から [デバイスとプリンター] をクリックします。
- Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスポインタを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] - [ハードウェア] - [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

2

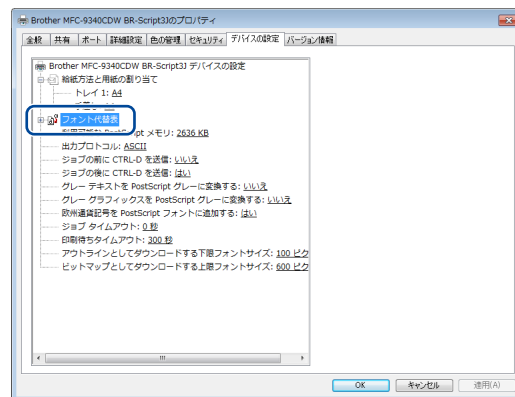
[Brother MFC-9340CDW BR-Script3J] を右クリックし、[プリンターのプロパティ] または [プロパティ] をクリックする

3

[デバイスの設定] タブをクリックする

4

[フォント代替表] をダブルクリックする

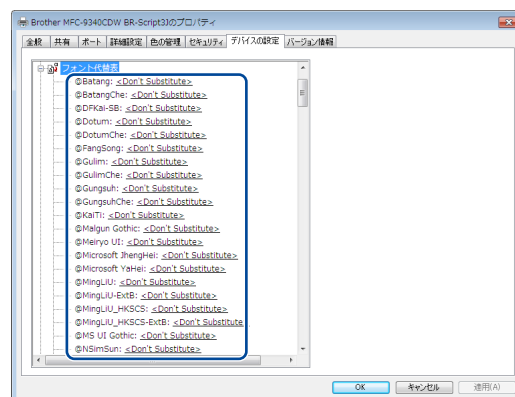


5

TrueType フォントオプションを指定する

PostScript フォントを使用する代わりに、TrueType フォントを使って印刷する場合は、[Don't Substitute] を選択します。

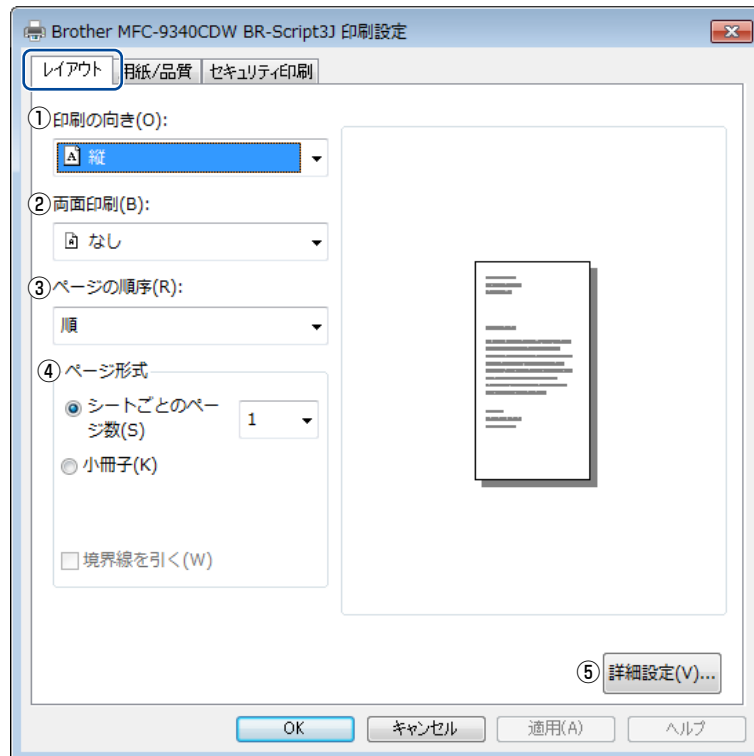
TrueType フォントを使用する代わりに、PostScript フォントを使って印刷する場合は、[フォント名] を選択します。



BR-Script3プリンタードライバーの設定内容 (MFC-9340CDWのみ)

BR-Script3プリンタードライバーはMFC-9340CDWのみ対応しています。
ここでは、BR-Script3プリンタードライバーで変更できる設定項目について説明します。
設定できる項目は、OSが異なっても基本的に同じです。ただし、お使いのOSによっては利用できない項目があります。
お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、両方の設定が有効となりますので、同時に使用しないでください。

[レイアウト] タブでの設定項目



次の項目を設定できます。

- ①印刷の向き： ⇒54ページ
- ②両面印刷： ⇒54ページ
- ③ページの順序： ⇒55ページ
- ④ページ形式： ⇒56ページ
- ⑤詳細設定： ⇒57ページ

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

補足

設定項目は、プリンタードライバーの設定画面右側のイラストに現在の設定が表示されます。

① 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦、横または横置きに回転）を選択します。

印刷の向き(O):

A 縦

A 縦

A 横

V 横置きに回転

縦	横
	

[横置きに回転]： レイアウトには一切影響を与えず、印刷面を反時計回りに90度回転して印刷します。

② 両面印刷

自動両面印刷の設定ができます。

両面印刷(B):

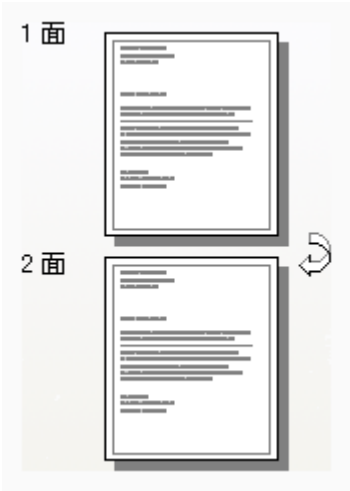
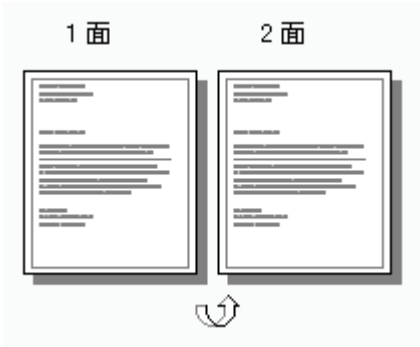
なし

@ 短辺を綴じる

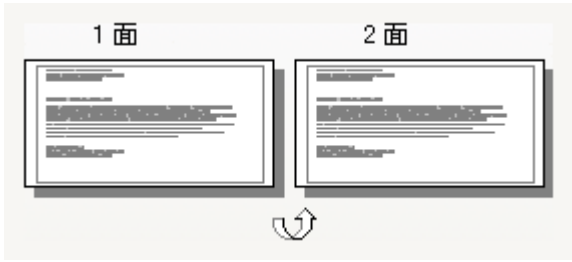
Ⓜ 長辺を綴じる

なし

縦

短辺を綴じる	長辺を綴じる
1 面 2 面 	1 面 2 面 

横

短辺を綴じる	長辺を綴じる
	

③ ページの順序

ページの順序(R):

順

順

逆

[順]： 1ページ目が1番上になるように印刷されます。
[逆]： 最後のページが1番上になるように印刷されます。

④ ページ形式

ページ形式

<a>☒ シートごとのページ数(S)

1

☐ 小冊子(K)

<c>☐ 境界線を引く(W)

<a>シートごとのページ数

1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷します。

シートごとのページを使用したときの例

縦

2ページ分を1枚の用紙で印刷する場合	4ページ分を1枚の用紙で印刷する場合	6ページ分を1枚の用紙で印刷する場合
		
9ページ分を1枚の用紙で印刷する場合	16ページ分を1枚の用紙で印刷する場合	
		

横

2ページ分を1枚の用紙で印刷する場合	4ページ分を1枚の用紙で印刷する場合	6ページ分を1枚の用紙で印刷する場合
		
9ページ分を1枚の用紙で印刷する場合	16ページ分を1枚の用紙で印刷する場合	
		

〈b〉小冊子

小冊子のような印刷物を作るときに使用します。

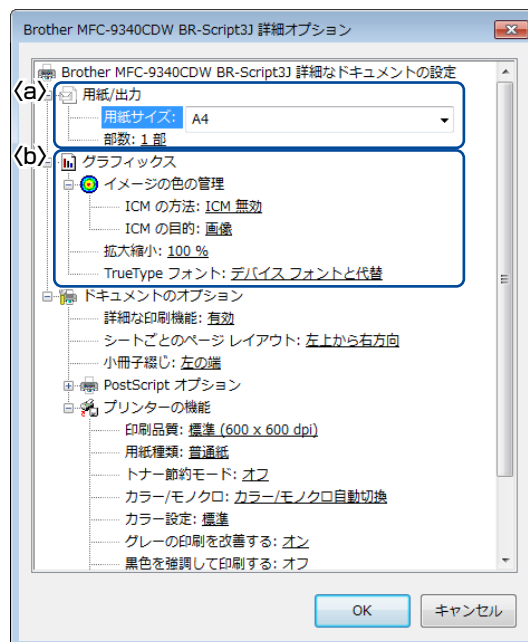
縦	横
	

〈c〉境界線を引く

1枚の用紙に複数のページを印刷するときに、各ページの境界に実線を入れます。

⑤ 詳細設定

[詳細設定] をクリックすると、[Brother MFC-9340CDW BR-Script3J 詳細オプション] ダイアログボックスが表示されます。



詳細オプションでは、次の項目を設定できます。

〈a〉用紙/出力

用紙サイズと部数を選択します。

- 用紙サイズ
使用する用紙サイズを選択します。
- 部数
印刷部数を設定します。

〈b〉グラフィックス

イメージの色の管理、拡大縮小、TrueTypeフォントを設定します。

- イメージの色の管理
ICMによるカラー画像の色補正に関する設定をします。
 - ICMの方法
色補正の計算をホストコンピューターまたは本製品で行うなどの設定をします。
 - ICMの目的
印刷する対象物や目的に適したカラー画像の作成方法を設定します。

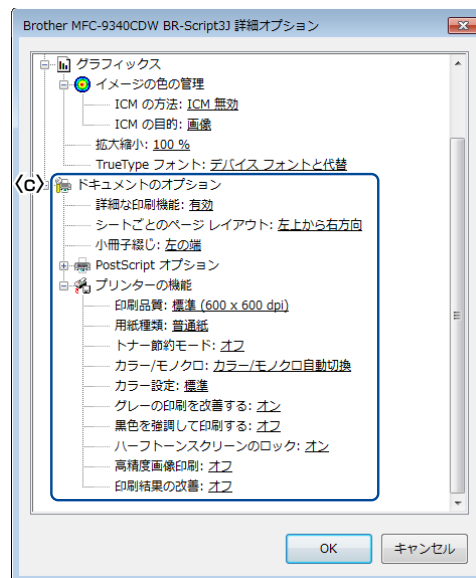
- 拡大縮小

文書の拡大、縮小倍率を%で指定します。

- TrueTypeフォント

TrueType フォントのオプションを指定します。[デバイス フォントと代替] (初期設定) を選択すると、TrueType フォントを含む文書の印刷用に、同等のプリンターフォントを使用します。この設定を使用すると印刷速度は速くなりますが、プリンターフォントでサポートされていない文字の場合は、欠落する恐れがあります。

プリンターフォントの代わりにTrueTypeフォントをダウンロードして使用する場合は、[ソフトフォントとしてダウンロード] を選択してください。



〈c〉ドキュメントのオプション

- シートごとのページレイアウト

1枚の用紙に複数のページを印刷するときに、ページの並び順を選択することができます。初期設定は「左上から右方向」です。

- 小冊子綴じ

小冊子印刷をする場合の、綴じ方を選択します。初期設定は「左の端」です。

- [プリンターの機能] の一覧から設定内容の変更ができます。

- 印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

[標準 (600×600 dpi)] : 1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。

[きれい (2400dpi相当)] : 1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。

補足

● 選択する [印刷品質] によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかります。

● メモリ不足のメッセージが表示された場合は、数ページずつ分けて印刷するか、印刷品質を下げてください。

- 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

- 普通紙 : 普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- 普通紙 (厚め) : 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- 厚紙 : 厚めの用紙に印刷する場合
- 超厚紙 : [厚紙] [ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- 封筒 : 封筒に印刷する場合
- 封筒 (厚め) : [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- 封筒 (薄め) : [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
- 再生紙 : 再生紙に印刷する場合
- ラベル紙 : ラベル紙に印刷する場合
- ハガキ : はがきに印刷する場合
- 光沢紙 : 光沢紙に印刷する場合

- トナー節約モード

「オン」を選択することにより、消費するトナーを節約することができます。
ただし、印刷が薄くなります。初期設定は「オフ」です。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は「トナー節約モード」をおすすめしません。

- カラー／モノクロ

プリンタードライバーでのカラー／モノクロ設定は、以下のように変更できます。

- 「カラー／モノクロ自動切換」：文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。
初期設定は「カラー／モノクロ自動切換」です。

補足

グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。

- 「カラー」：カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。
- 「モノクロ」：モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラックトナーのみを使用します。

補足

カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラックトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

- カラー設定

次のカラー設定が選択できます。

- 標準：標準的な色合いで印刷します。
- 鮮やかな色合い：鮮やかな色合いで印刷します。
- なし：色合いの変更なしで印刷します。

- グレーの印刷を改善する

グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合はこの機能を選択します。

- 黒色を強調して印刷する

黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合は、この機能を設定します。
黒部分を全トナーを用いて印刷します。

- ハーフトンスクリーンのロック

他のアプリケーションでハーフトーンの設定を適用しないようにします。
初期設定は「オン」です。

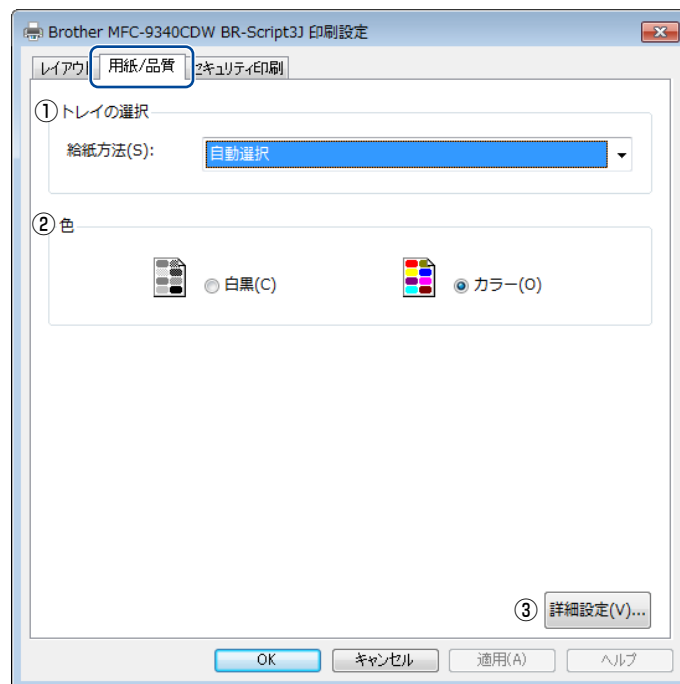
- 高精度画像印刷

高精度の画像や写真を印刷するときに「オン」を選択します。高画質にはなりますが、印刷時間が長くなります。

- 印刷結果の改善

- オフ
- 用紙のカールを軽減する：印刷された用紙のカールが大きい場合、「用紙のカールを軽減する」を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、用紙種類をより薄いものに変更してください。
- トナーの定着を改善する：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、「トナーの定着を改善する」を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、用紙種類をより厚いものに変更してください。

【用紙/品質】タブでの設定項目



① トレイの選択

〔自動選択〕：〔デバイスの設定〕タブにある〔給紙方法と用紙の割り当て〕の設定に従って、印刷する用紙サイズが割り当てられたトレイ（給紙方法）を自動的に選択します。

〔デバイスの設定〕タブの開き方は、⇒52ページ「フォントオプションを指定する」の手順1～3を参照してください。

〔トレイ 1〕：記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。

〔手差し〕：手差しスロットから封筒または厚い用紙、ラベル紙、光沢紙に印刷する場合に選択します。

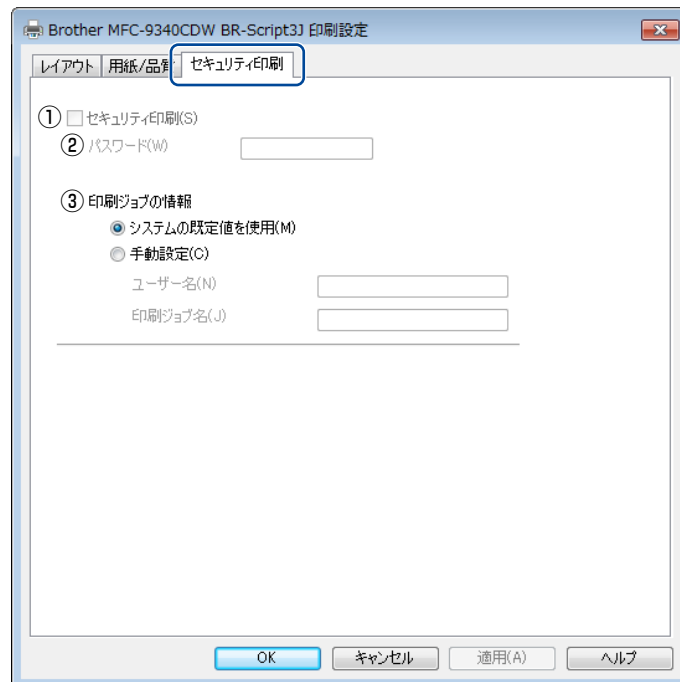
② 色

〔白黒〕または〔カラー〕を選択します。

③ 詳細設定

⇒57ページを参照してください。

【セキュリティ印刷】 タブでの設定項目



① セキュリティ印刷

「セキュリティ印刷」を設定すると、本製品に文書を送信するときに、パスワードで文書にセキュリティをかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。また、文書にはパスワードと印刷ジョブ名を設定する必要があります。セキュリティ印刷についての詳細は、⇒39ページ「⑥ セキュリティ印刷」を参照してください。

② パスワード

送信したセキュリティ文書のパスワードを設定します。

③ 印刷ジョブの情報

「システムの規定値を使用」を選択するか、「手動設定」を選択して、セキュリティ文書のユーザー名と印刷ジョブ名を設定します。

印刷状況やトナー残量を確認する（ステータスモニター）

ご使用のコンピューターからステータスモニターで本製品の印刷状況やトナー残量、記録紙の有無などを確認できます。

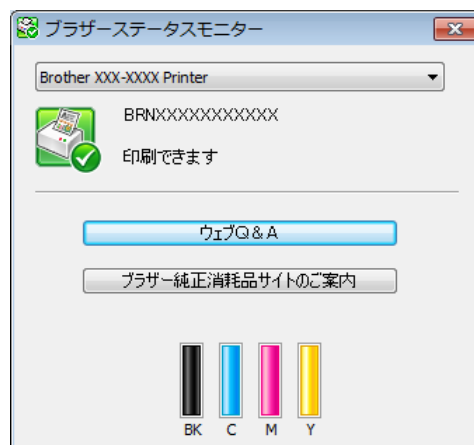
ステータスモニターを起動する

1

（[スタート] メニュー）の[すべてのプログラム] - [Brother] - [XXX-XXXX] - [ステータスモニター] の順に選択する

Windows® 8 の場合は、デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、左側で [ツール] を選択して、[ステータスモニター] をクリックします。

ステータスモニターウィンドウが表示されます。



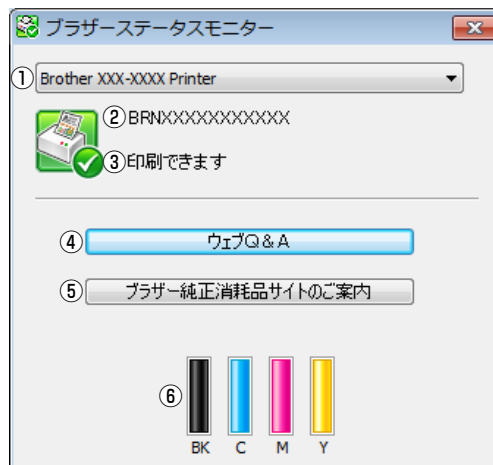
補足

Windows® 7、Windows® 8で、インストール中に「起動時にステータスモニターを有効にする」を選択した場合や、ステータスモニターの起動後に  をクリックして閉じた場合、 がタスクバーの通知領域（タスクトレイ）に直に表示されず、 のウィンドウの中に表示される場合があります。

 をタスクバーの通知領域（タスクトレイ）に表示するには、 をクリックし、 をタスクバーにドラッグしてください。



ステータスマニターの画面について



① モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

② 接続

接続しているポート名が表示されます。

③ ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

● 緑色のアイコン

本製品は正常に動作しています。

● 黄色のアイコン

本製品は警告状態です。

● 赤色のアイコン

本製品に何らかのエラーが発生しています。エラーが発生しているときは、本製品の状態を確認してください。問題の解決方法は、「ユーザーズガイド 基本編」の「画面にエラーメッセージが表示された！(エラーメッセージ一覧)」を参照してください。

● 灰色のアイコン

本製品の電源が入っていないか、接続が遮断されています。オフライン状態です。

④ ウェブQ&A

クリックすると、ステータスマニターダイアログが表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。ウェブブラウザが起動し、さまざまなトラブルとその解決法に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑤ ブラザー純正消耗品サイトのご案内

クリックすると、ウェブブラウザが起動し、ブラザー純正の消耗品に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑥ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。

トナー残量が少なくなったり、トナーに問題がある場合は、次のようなアイコンが表示されます。

：トナーが少ない

：トナーがなくなった

補足

トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

エラー発生時のポップアップ表示について

1

ステータスモニターを起動する

2

タスクバーの通知領域（タスクトレイ）の、またはステータスモニターウィンドウを右クリックし、メニューから「エラー時にポップアップ」をクリックしてチェックする

監視するデバイス	
表示するデバイス	
表示場所	▶
エラー時にポップアップ	☒
オプション	▶
ウェブQ & A	
ヘルプ	▶
ソフトウェア更新設定	
ソフトウェア更新確認	
閉じる	

補足

- ポップアップ表示をさせない場合は、「エラー時にポップアップ」のチェックを外してください。
- ポップアップ表示の設定をしていなくても、ステータスモニターで本製品の状態を確認できます。

スキャナーとして使う前に

スキャナードライバーをインストールする

付属のCD-ROMに収録されているドライバーをインストールする必要があります。

また、スキャナーを便利に使いこなすためにPresto! PageManagerの使用をお勧めします。Presto! PageManagerを使用すると、スキャンした文書や画像を管理したり、加工することができます。

補足

- ドライバーやソフトウェアのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- OCRを利用するにはPresto! PageManagerのインストールが必要です。
- Presto! PageManager は、スキャンした画像ファイルをテキストファイルに変換できます。漢字、ひらがな、カタカナ、アルファベット、アラビア数字および図表の入った原稿を認識できます。変換したファイルはTXT形式、RTF形式、HTML形式、PDF形式で保存できるので、Microsoft® WordやAdobe® Acrobat®で編集できます。
- 「Presto! PageManager」に関する詳細は、ソフトウェアに付属のヘルプを参照してください。なお、テクニカルサポートに関する情報は次のとおりです。

ニューソフトジャパン株式会社 東京都港区新橋6-21-3
ニューソフトカスタマーサポートセンター
Tel : 03-5472-7008、Fax : 03-5472-7009
受付時間 : 10 : 00～12 : 00、13 : 00～17 : 00（土曜、日曜、祝祭日を除く）
電子メール : support@newsoft.co.jp
ホームページ : <http://www.newsoft.co.jp/>
- TWAIN とは、スキャナーなどの画像入力デバイス用の関数（API）や手続きの集合体です。多くのスキャナーやグラフィックソフトウェアがTWAINに対応しています。「WIA（Windows® Imaging Acquisition）」はWindows®でデジタルカメラやスキャナーなどからUSBなどを通して画像を取り込むためのものです。

TWAINドライバーを使ってスキャンする

本製品のドライバーはTWAINに対応しており、TWAIN対応のアプリケーション（「Presto! PageManager」や「Adobe® Photoshop®」など）で、原稿をスキャンできます。ここでは、「Presto! PageManager」でスキャンする場合について説明します。TWAIN対応の他のアプリケーションからスキャンするときも、手順は同様です。

また、MFC-9340CDWではADF（自動原稿送り装置）を使用して、原稿の両面を自動でスキャンすることができます。

注意

あらかじめPresto! PageManagerを起動させ、[ファイル] メニューの [ソースの選択] で、接続している本製品のモデル名（[TW-Brother XXX-XXXX]、[TW-Brother XXX-XXXX LAN] のいずれか）を選んでおきます。また、[ファイル] メニューの [スキャンの設定] で、[TWAIN ユーザー インターフェースを無効にする] のチェックを外してください。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合、複数の原稿をセットすることでまとめてスキャンすることができます。

2

Presto! PageManager 画面から をクリックする

TWAIN ダイアログボックスが表示されます。

3

必要に応じて TWAIN ダイアログボックスで解像度やカラー設定、明るさなどの項目を設定する

詳しくは、⇒67 ページ「TWAIN ダイアログボックスでの設定」を参照してください。

4

[スキャン開始] をクリックする

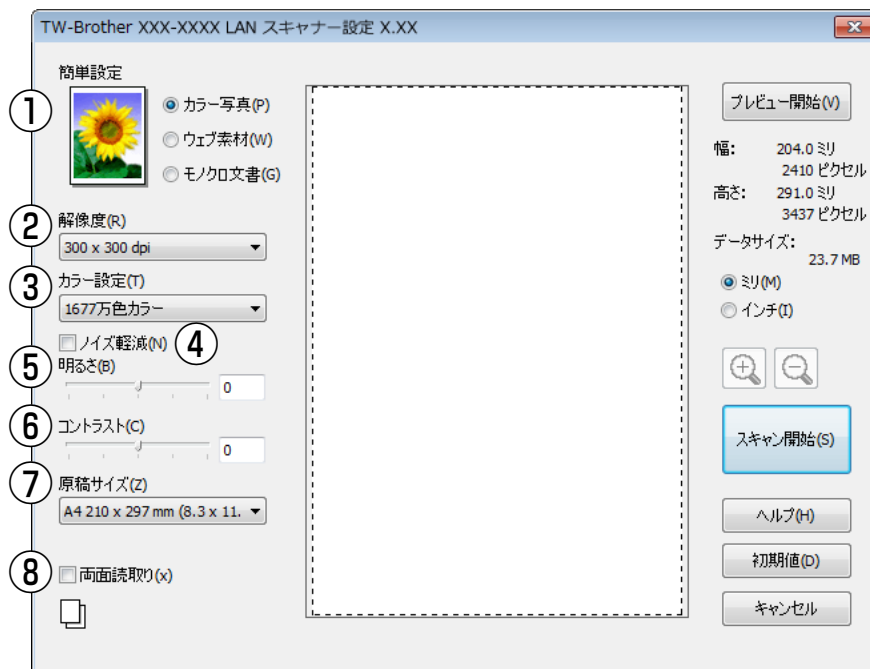
スキャンが終了すると、Presto! PageManager の表示エリアに、スキャンした原稿がサムネイルで表示されます。

補足

操作の詳細については、Presto! PageManagerのヘルプをご覧ください。

TWAINダイアログボックスでの設定

TWAINダイアログボックスで設定できる項目について、以下に説明します。



① 簡単設定（イメージタイプ）

カラー写真：写真の場合に選択します。（解像度：300×300dpi カラー設定：1677万色カラー）

ウェブ素材：ホームページに使用する場合に選択します。（解像度：100×100dpi カラー設定：1677万色カラー）

モノクロ文書：文書の場合に選択します。（解像度：200×200dpi カラー設定：モノクロ）

② 解像度

スキャンする解像度をプルダウンメニューから選択します。解像度を高くすると必要なメモリや読み取り時間が増えますが、スキャンした原稿の質は向上します。

選択できる解像度と指定可能な色数の対応は以下のとおりです。

解像度	白黒／グレー／ 256階調グレー	256色カラー	1677万色カラー
100×100dpi	○	○	○
150×150dpi	○	○	○
200×200dpi	○	○	○
300×300dpi	○	○	○
400×400dpi	○	○	○
600×600dpi	○	○	○
1200×1200dpi	○	×	○
2400×2400dpi	○	×	○
4800×4800dpi	○	×	○
9600×9600dpi	○	×	○
19200×19200dpi	○	×	○

③ カラー設定

モノクロ

文字原稿や線画原稿のスキャンに適しています。

グレー

写真やグラフィックが含まれる原稿のスキャンに適しています。このモードでは、黒い点を原稿の濃淡に応じ一定の規則で配置することで、原稿の濃淡を擬似的に表現する方式でスキャンします。

256 階調グレー

写真やグラフィックが含まれる原稿のスキャンに適しています。

256 色カラー

カラーイラストが含まれる原稿のスキャンに適しています。

1677 万色カラー

カラー原稿のスキャンに適しています。このモードでは、ブラザーカラーマッチング技術を利用するため、最良のスキャン結果を得ることができます。

④ ノイズ軽減（1677 万色カラーで解像度 300 × 300dpi、400 × 400dpi、600 × 600dpi のときのみ）

スキャンしたイメージのノイズを軽減します。スキャンしたイメージにノイズがある場合や、印字の際、縞状のパターンが発生する場合に使用してください。

⑤ 明るさ（モノクロ／グレー／256 階調グレー／1677 万色カラーのみ）

必要に応じてマウスでつまみを左右にドラッグして、明るさを調節してください。

⑥ コントラスト（グレー／256 階調グレー／1677 万色カラーのみ）

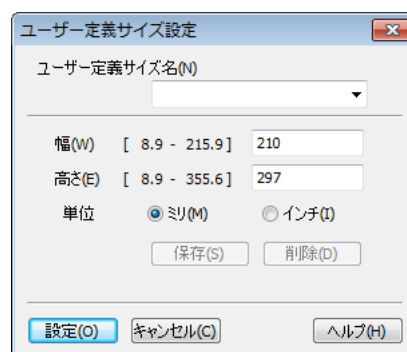
必要に応じてマウスでつまみを左右にドラッグして、コントラストを調節してください。

⑦ 原稿サイズ

以下のいずれかのサイズを設定します。

- A4 210×297mm
- JIS B5 182×257mm
- レター 215.9×279.4mm
- リーガル 215.9×355.6mm
- A5 148×210mm
- JIS B6 128×182mm
- A6 105×148mm
- エグゼクティブ 184.1×266.7mm
- 名刺 90×60mm
- ポストカード 101.6×152.4mm
- インデックスカード 127×203.2mm
- L判 89×127mm
- 2L判 127×178mm
- ハガキ 100×148mm
- 往復ハガキ 148×200mm
- ユーザー定義サイズ

[ユーザー定義サイズ] を選択した場合は、右の画面が表示されます。
[幅] と [高さ] を入力します。



ユーザー定義サイズ設定

ユーザー定義サイズ名(N) [選択可能なテキストボックス]

幅(W) [8.9 - 215.9] 210

高さ(H) [8.9 - 355.6] 297

単位 ☒ ミリ(M) ☐ インチ(I)

[保存(S)] [削除(D)]

[設定(O)] [キャンセル(C)] [ヘルプ(H)]

⑧ 両面読取り（MFC-9340CDW のみ）

両面に印刷された原稿を自動的に読み取ることができます。綴じしろの位置を指定することで、読み取った偶数ページのデータを自動的に回転し、すべてのページのイメージが同じ向きで表示されます。

- 長辺を綴じる
- 短辺を綴じる

補足

- 1677万色カラーは最適な色で画像を作成できますが、作成した画像ファイルのデータ容量は、256色カラーを使用した場合の3倍ほどになります。
- ユーザー定義サイズを選択した後も、スキャンの範囲をさらに調整できます。マウスの左ボタンを使って、スキャン範囲の点線をドラッグします。この作業はスキャンするときに画像を切り取るために必要です。
- 名刺をスキャンするには、名刺サイズ（90×60mm）の設定を選択し、原稿台ガラスにセットしてください。
- ワープロアプリケーション、グラフィックアプリケーション上で使用される写真や、その他の原稿をスキャンする場合は、解像度、カラー設定、明るさなどの設定を調整して、どの設定が最適か判断してください。
- 必要以上に解像度を高く設定すると、データ容量も取り込み時間も増大します。適切な解像度を選択してください。
- ユーザー定義サイズは、8.9×8.9mmから215.9×355.6mmまで調整できます。

自動両面スキャンする（MFC-9340CDWのみ）

両面に印刷された原稿を自動的にスキャンすることができます。

1

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする

2

【両面読取り】のチェックボックスにチェックする

【長辺を綴じる】または【短辺を綴じる】を選択します。

3

必要に応じて TWAIN ダイアログボックスの解像度、カラー設定、明るさなどの設定を調整する

4

【スキャン開始】をクリックする

補足

- スキャンする範囲をドラッグして調節することはできません。
- 【プレビュー開始】は、使用することができません。

プレビューで画像を調整する

プレビューは、低い画質ですばやく原稿をスキャンし、スキャンエリアに表示された原稿データのサムネイルを確認しながら、原稿データのサイズや解像度、カラー設定、明るさなどを調整できる機能です。

補足

TWAINダイアログボックスの設定で「両面読取り」を設定したときは、プレビュー機能は使用できません。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

「プレビュー開始」をクリックする

スキャンされた原稿データのサムネイルが TWAIN ダイアログボックスのスキャンエリアに表示されます。

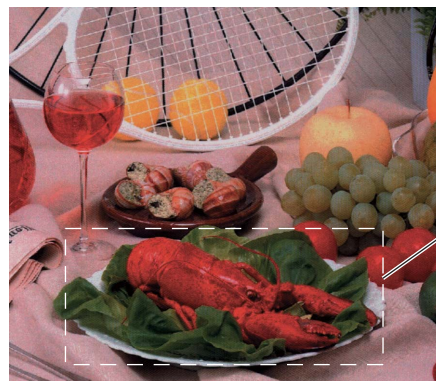
注意

ADF（自動原稿送り装置）をお使いの場合は、「プレビュー開始」をクリックした時点で原稿を排出してしまうため、再度セットしてから「スキャン開始」をクリックする必要があります。

3

スキャンした原稿の一部分を切り取るには、マウスの左ボタンを使ってスキャンエリアの点線や角をドラッグする

点線を調整してスキャンしたい部分を囲みます。プレビューのとおりであれば、次へ進みます。



スキャン範囲

4

必要に応じて TWAIN ダイアログボックスの解像度、カラー設定、明るさなどの設定を調整する

5

「スキャン開始」をクリックする

選択された範囲だけが Presto! PageManager 画面に表示されます。

6

Presto! PageManager 画面上で画像を調整する

WIAドライバーを使ってスキャンする

本製品のドライバーは WIA に対応しており、WIA 対応のアプリケーション（「Presto! PageManager」や「Adobe® Photoshop®」など）で、原稿をスキャンできます。

ここでは、「Presto! PageManager」でスキャンする場合について説明します。

設定できる項目は、OSが異なっても基本的に同じです。ただし、お使いのOSによっては利用できない項目があります。

注意

- あらかじめ Presto! PageManager を起動させ、[ファイル] メニューの [ソースの選択] で、接続している本製品のモデル名（[WIA-Brother XXX-XXXX]、[WIA-Brother XXX-XXXX LAN] のいずれか）を選んでおきます。また、[ファイル] メニューの [スキャンの設定] で、[TWAIN ユーザー インターフェースを無効にする] のチェックを外してください。
- 両面スキャンは MFC-9340CDW のみ対応しています。ただし、Windows® XP の場合、WIA 対応のアプリケーションでの両面スキャンは使用できません。その場合は、TWAIN ドライバーを使用してください。
⇒66ページ「TWAINドライバーを使ってスキャンする」を参照してください。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合、複数の原稿をセットすることでまとめてスキャンすることができます。

2

Presto! PageManager 画面から をクリックする

WIA ダイアログボックスが表示されます。

3

[スキャナーの種類] を [フィーダー（両面スキャン）]、[フィーダー（片面スキャン）]、[フラットベット] から選択する

- ・ [フィーダー（両面スキャン）] は MFC-9340CDW の場合のみ選択できます。
- ・ Windows® XP の場合は [給紙方法] から [ドキュメントフィーダ] または [フラットベット] を選択します。
- ・ [フラットベット] を選択した場合は手順5に進んでください。

4

[用紙サイズ] から原稿の用紙サイズを選択する

Windows® XP の場合は [ページサイズ] から選択します。

5

必要に応じて WIA ダイアログボックスで解像度や明るさ、画像の種類などの項目を設定する

詳しくは、⇒72 ページ「WIA ダイアログボックスでの設定」を参照してください。

6

[スキャン] をクリックする

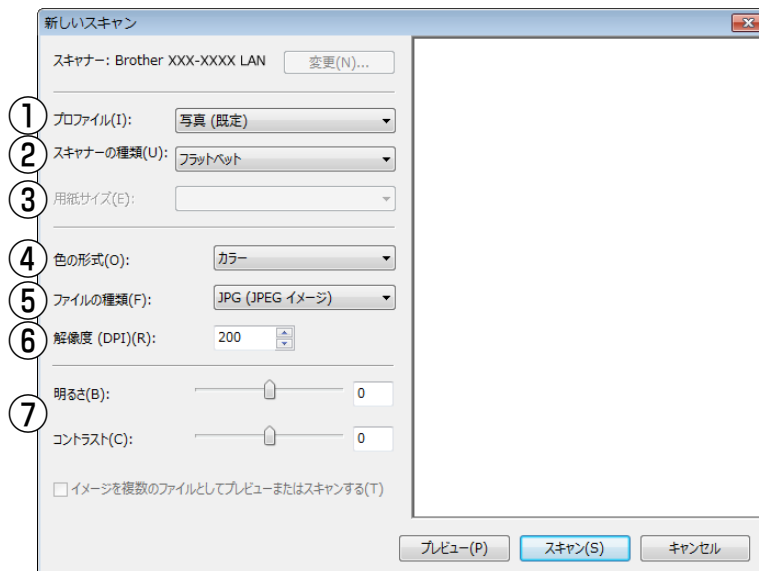
スキャンが終了すると Presto! PageManager 画面に戻ります。

補足

操作の詳細については、Presto! PageManager のヘルプをご覧ください。

WIAダイアログボックスでの設定

Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8の場合



① プロファイル

スキャンする原稿の種類や用途に応じて設定を選びます。選んだ項目に応じて、他の項目が自動的に最適なものに設定されます。[プロファイルの追加...]を選択すると、各項目の設定値をまとめて名前を付けて保存することができます。

② スキャナーの種類

原稿のセット方法を[フィーダー (片面スキャン)]、[フィーダー (両面スキャン)]または[フラットベット]から選びます。[フィーダー (片面スキャン)]または[フィーダー (両面スキャン)]を選んだ場合は、用紙サイズを指定します。画像のプレビューやスキャンする範囲の調整はできなくなります。

[フィーダー (両面スキャン)]はMFC-9340CDWの場合のみ選択できます。

③ 用紙サイズ

②スキャナの種類で[フィーダー (片面スキャン)]または[フィーダー (両面スキャン)]を選択した場合に用紙サイズを指定できます。

④ 色の形式

スキャンする色の形式を設定します。

⑤ ファイルの種類

スキャンして作成するファイルの種類を設定します。

⑥ 解像度

スキャンする解像度を選びます。解像度を高くするとデータの容量が大きくなりますが、より細かくスキャンされるので画像の質は向上します。解像度は、100、150、200、300、400、600、1200dpiから選べます。

補足

2400/4800/9600/19200dpiの解像度を有効にするときは、「Scanner Utility」を使って設定を変更します。(元に戻すこともできます。)[Scanner Utility]は以下の方法で起動します。

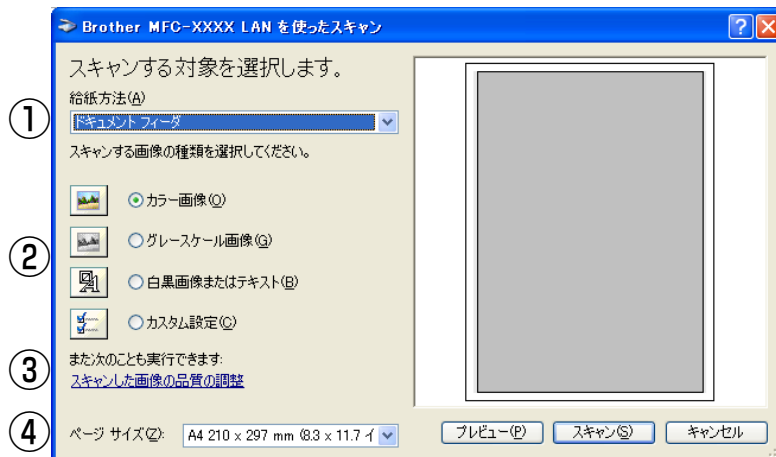
- ① から [すべてのプログラム] — [Brother] — [XXX-XXXX] — [スキャナー設定] — [Scanner Utility] の順に選択します。
 - Windows® 8の場合は、デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、[Scanner Utility] をクリックします。
- ② 「Scanner Utility」が起動します。

※アプリケーションによっては、1200dpi以上の解像度でのスキャンに対応していないことがあります。

⑦ 明るさ / コントラスト

必要に応じてつまみを左右にドラッグし、明るさやコントラストを調節します。濃い原稿のときは明るめに、薄い原稿のときはコントラストを強くします。

Windows® XPの場合



① 給紙方法

「フラットベット」は原稿台ガラスからスキャンするとき、「ドキュメント フィーダ」はADF（自動原稿送り装置）からスキャンするときを選択します。

② 画像の種類

スキャンする画像の種類を選択します。

③ スキャンした画像の品質の調整

ここをクリックすると、「詳細プロパティ」ウィンドウが表示されます。



④ ページサイズ

① 給紙方法で「ドキュメント フィーダ」を選択した場合にページサイズを指定します。

⑤ 明るさ / コントラスト

必要に応じてマウスでつまみを左右にドラッグして、明るさやコントラストを調節してください。

⑥ 解像度

解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリや読み取り時間は増えますが、画質は向上します。

[100] [150] [200] [300] [400] [600] [1200] の中から選択します。

⑦ 画像の種類

「カラー画像」[「グレースケール画像」[「白黒画像またはテキスト」]の中から選択します。

補足

2400/4800/9600/19200dpi の解像度を有効にするときは、「Scanner Utility」を使って設定を変更します。（元に戻すこともできます。）「Scanner Utility」は以下の方法で起動します。

① [スタート]メニューから[すべてのプログラム]－[Brother]－[XXX-XXXX]－[スキャナー設定]－[Scanner Utility]の順に選択します。

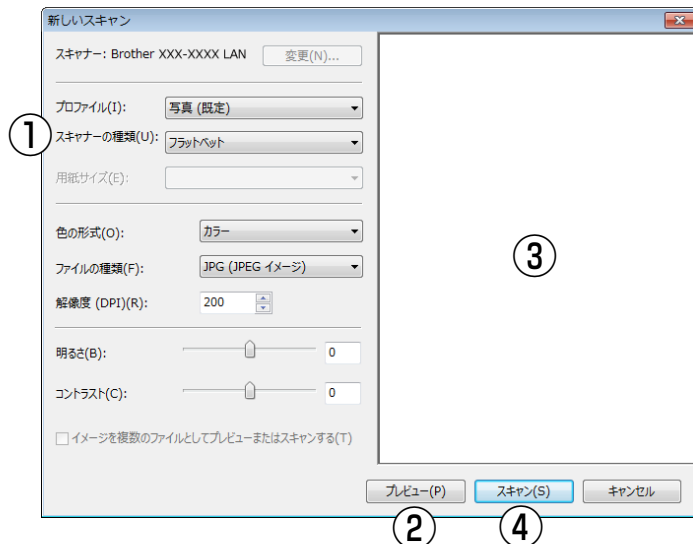
② 「Scanner Utility」が起動します。

※アプリケーションによっては、1200dpi以上の解像度でのスキャンに対応していないことがあります。

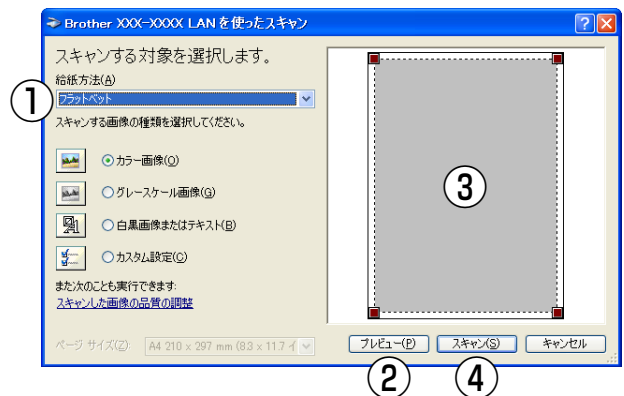
プレビューで画像を調整する

プレビューは、低い画質ですばやく原稿をスキャンし、スキャンエリアに表示された原稿データのサムネイルを確認しながら、原稿データのサイズや解像度、明るさ、画像の種類などを調整できる機能です。

Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8の場合



Windows® XPの場合



1

原稿の読み取る側を下にして、原稿台ガラスに置く

2

【スキャナーの種類】 から【フラットベッド】 (1) を選択する

Windows® XP の場合は、【給紙方法】 のプルダウンメニューから【フラットベッド】 を選択します。

3

必要に応じて各項目を設定する

4

【プレビュー】 (2) をクリックする

原稿全体がスキャンされ、スキャンエリア (3) に表示されます。

5

(3) のウィンドウでマウスの左ボタンを使ってスキャンエリアの点線や角をドラッグする
点線を調整してスキャンしたい部分を囲みます。

6

【スキャン】 (4) をクリックする

選択された部分だけが取り込まれ、Presto! PageManager 画面 (あるいはアプリケーションソフトの画面) に表示されます。

Windows® フォト ギャラリー、 Windows® FAXとスキャンを使用する場合

Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8をお使いの場合、OSに付属の「Windows® フォト ギャラリー」や「Windows® FAXとスキャン」で、画像を直接スキャンできます。

またMFC-9340CDWでは、ADF（自動原稿送り装置）を使用して、原稿の両面を自動でスキャンすることができます。

補足

- Windows Vista® Home PremiumおよびHome Basicには「Windows® FAXとスキャン」は付属していません。
- Windows® 7、Windows® 8ではMicrosoft社のサイトから「Windows フォト ギャラリー」をダウンロードして追加することができます。詳細についてはMicrosoft社にお問い合わせください。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合、複数の原稿をセットすることでまとめてスキャンすることができます。

2

本製品のスキャナーを選択する

● Windows® フォト ギャラリーの場合

- 1 [ファイル] - [カメラまたはスキャナからの読み込み...] を選ぶ
- 2 接続している本製品のモデル名（Brother XXX-XXXX）を選んで、[読み込み] をクリックする
[新しいスキャン] ダイアログボックスが表示されます。

● Windows® FAX とスキャンの場合

- 1 [ファイル] - [新規作成] - [スキャン...] を選ぶ
- 2 複数台接続している場合は、本製品のモデル名（Brother XXX-XXXX）を選んで、[OK] をクリックする
[新しいスキャン] ダイアログボックスが表示されます。

3

[スキャナーの種類] で [フィーダー（片面スキャン）]、[フィーダー（両面スキャン）]（ADF）または [フラットベット]（原稿台ガラス）を選択する

- ・ [フィーダー（両面スキャン）] はMFC-9340CDWの場合のみ選択できます。
- ・ [フィーダー（片面スキャン）] または [フィーダー（両面スキャン）] を選んだ場合は、手順6に進んでください。
- ・ [フラットベット] を選んだ場合は、いったん画像を確認する（プレビュー）ことができます。手順 4 に進んでください。プレビューなしでそのままスキャンするときは、手順6に進んでください。

4

[プレビュー] をクリックする

低解像度で原稿がスキャンされ、プレビュー画像が表示されます。

5

スキャンされた原稿の一部分を切り取るには、マウスの左ボタンを使ってスキャンエリアの点線や角をドラッグする

点線を調整してスキャンしたい部分を囲みます。

6

スキャンする画像の種類や品質の項目を設定する

[新しいスキャン] ダイアログボックスの設定については、⇒ 76 ページ「[新しいスキャン] ダイアログボックスの設定について」を参照してください。

7

[スキャン] をクリックする

● Windows® フォトギャラリーの場合

[画像とビデオを読み込んでいます] ダイアログが表示されたら、[読み込み] をクリックします。
画像がスキャンされ、起動している「Windows® フォト ギャラリー」に画像が表示されます。

● Windows® FAX とスキャンの場合

画像がスキャンされ、起動している「Windows® FAXとスキャン」に画像が表示されます。

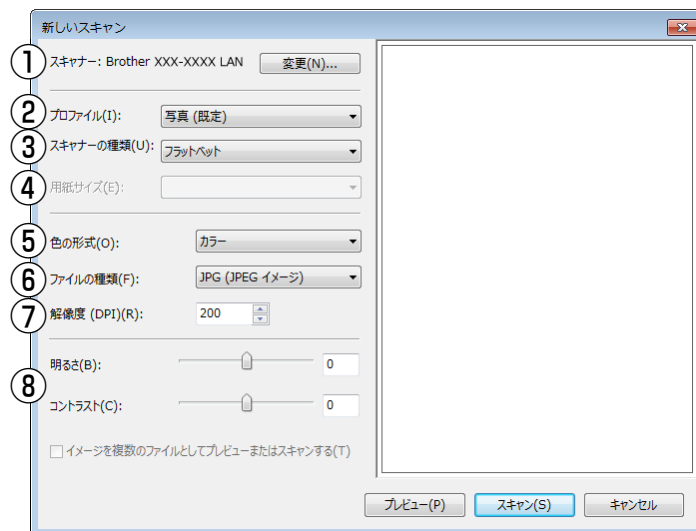
8

画像を保存する

操作の詳細については、「Windows® フォト ギャラリー」または「Windows® FAX とスキャン」のヘルプを参照してください。

【新しいスキャン】ダイアログボックスの設定について

【新しいスキャン】ダイアログボックスでは、次の項目が設定できます。



① スキャナー

使用するスキャナーを確認します。Web Servicesスキャンを使用する場合は、Web Servicesスキャン対応の本製品を選択します。詳しくは⇒209ページを参照してください。

② プロファイル

スキャンする原稿の種類や用途に応じて設定を選びます。選んだ項目に応じて、他の項目が自動的に最適なものに設定されます。[プロファイルの追加...]を選択すると、各項目の設定値をまとめて名前を付けて保存することができます。

③ スキャナーの種類

原稿のセット方法を[フィーダー (片面スキャン)]、[フィーダー (両面スキャン)]または[フラットベッド]から選びます。[フィーダー (片面スキャン)]または[フィーダー (両面スキャン)]を選んだ場合は、用紙サイズを指定します。画像のプレビューやスキャンする範囲の調整はできなくなります。

[フィーダー (両面スキャン)]はMFC-9340CDWの場合のみ選択できます。

④ 用紙サイズ

③スキャナーの種類で[フィーダー (片面スキャン)]または[フィーダー (両面スキャン)]を選択した場合に用紙サイズを指定できます。

⑤ 色の形式

スキャンする色の形式を設定します。

⑥ ファイルの種類

スキャンして作成するファイルの種類を設定します。

⑦ 解像度

スキャンする解像度を選びます。解像度を高くするとデータの容量が大きくなりますが、より細かくスキャンされるので画像の質は向上します。解像度は、100、150、200、300、400、600、1200dpiから選べます。

補足

2400/4800/9600/19200dpiの解像度を有効にするときは、「Scanner Utility」を使って設定を変更します。(元に戻すこともできます。)[Scanner Utility]は以下の方法で起動します。

- ① から [すべてのプログラム] — [Brother] — [XXX-XXXX] — [スキャナー設定] — [Scanner Utility] の順に選択します。
 - Windows® 8の場合は、デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、[Scanner Utility] をクリックします。
- ② 「Scanner Utility」が起動します。

※アプリケーションによっては、1200dpi以上の解像度でのスキャンに対応していないことがあります。

⑧ 明るさ / コントラスト

必要に応じてつまみを左右にドラッグし、明るさやコントラストを調節します。濃い原稿のときは明るめに、薄い原稿のときはコントラストを強くします。

ControlCenter4とは

「かんたん設置ガイド」の手順に従って本製品のインストールを終了した場合にインストールされるソフトウェアのひとつで、本製品が持つスキャナー、PCファクスなどの機能の入り口の役割を持っています。

ControlCenter4には2つのモード（Homeモード、Advancedモード）があり、ご自分の使用目的や用途に合った最適なモードを選択することができます。

● Home モード

Homeモードは、初心者向けのモードです。簡単な操作で機能を実行することができます。詳しくは、⇒79ページ「Homeモード」を参照してください。

● Advanced モード

Advancedモードは、中級者～上級者向けのモードです。Homeモードに比べて、各機能の細かな設定を行うことができます。詳しくは、⇒95ページ「Advancedモード」を参照してください。

ControlCenter4を起動する

1

🌐（[スタート] メニュー）から [すべてのプログラム] – [Brother] – [XXX-XXXX] – [ControlCenter4] を選択する

- Windows® 8の場合は、デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、[ControlCenter4] をクリックします。
- ControlCenter4 のウィンドウが開き、タスクバーの通知領域（タスクトレイ）または  をクリックして表示されるウィンドウに  が表示されます。

ControlCenter4のモードを変更する

[Homeモード] と [Advancedモード] の2種類から選択できます。

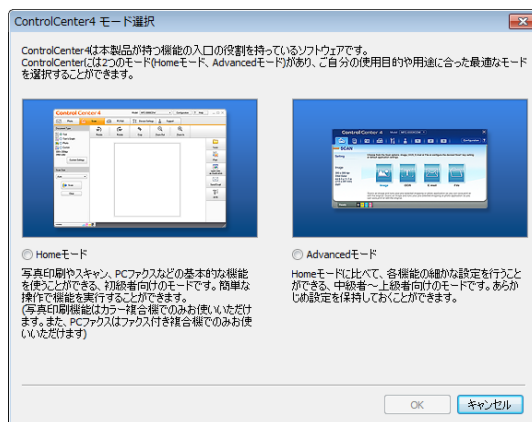
1

[設定] をクリックして、[モード選択] を選択する

2

[Home モード] または [Advanced モード] を選び、[OK] をクリックする

ControlCenter4 のモードが変更されます。



起動時の動作を設定する

コンピューターを起動したとき、ControlCenter4も同時に起動させることができます。

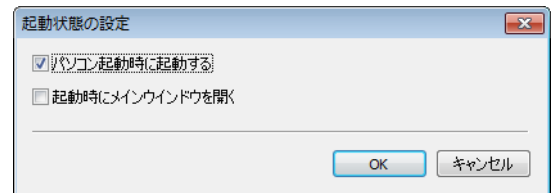
1

タスクバーの通知領域（タスクトレイ）の  を右クリックし、[起動状態の設定] を選択する
[起動状態の設定] ダイアログボックスが表示されます。

2

起動時の動作を選択する

- パソコン起動時に起動する：
コンピューターが起動すると自動的にControlCenter4が起動し、タスクバーの通知領域（タスクトレイ）で待機します。
- 起動時にメインウィンドウを開く：
ControlCenter4が起動すると、メインウィンドウを開きます。

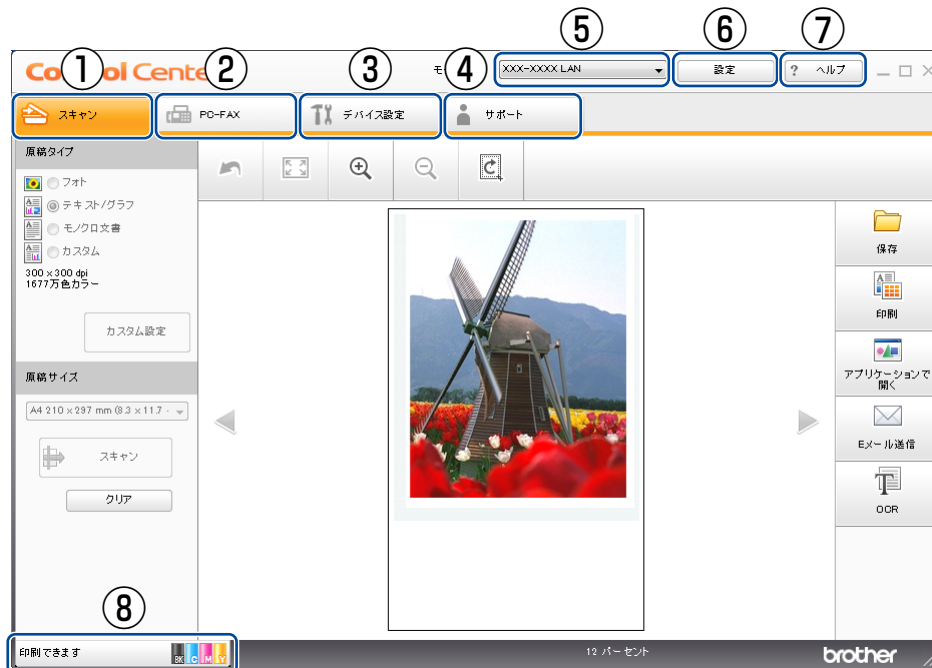


3

[OK] をクリックする

Homeモード

Homeモードでは本製品の基本的な機能を簡単な操作で使うことができます。
各機能の詳細は、ControlCenter4のヘルプを参照してください。



① スキャン

原稿をスキャンします。画像データとして保存したり、テキストデータを抜き出したり、Eメールにデータを添付したりすることができます。詳しくは⇒80ページを参照してください。

② PC-FAX（MFC-9340CDW のみ）

スキャンした原稿を本製品を使用してファクス送信することができます。ファクスを受信して、内容を閲覧することもできます。詳しくは⇒87ページを参照してください。

③ デバイス設定

本製品のスキャンボタンの設定や、電話帳の登録などが行えます。詳しくは⇒91ページを参照してください。

④ サポート

ControlCenterヘルプファイル、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へのリンクが表示されます。詳しくは⇒94ページを参照してください。

⑤ モデル

お使いの製品のモデル名を選択できます。

⑥ 設定

ControlCenter4のモードの変更や、起動の設定が行えます。

⑦ ヘルプ

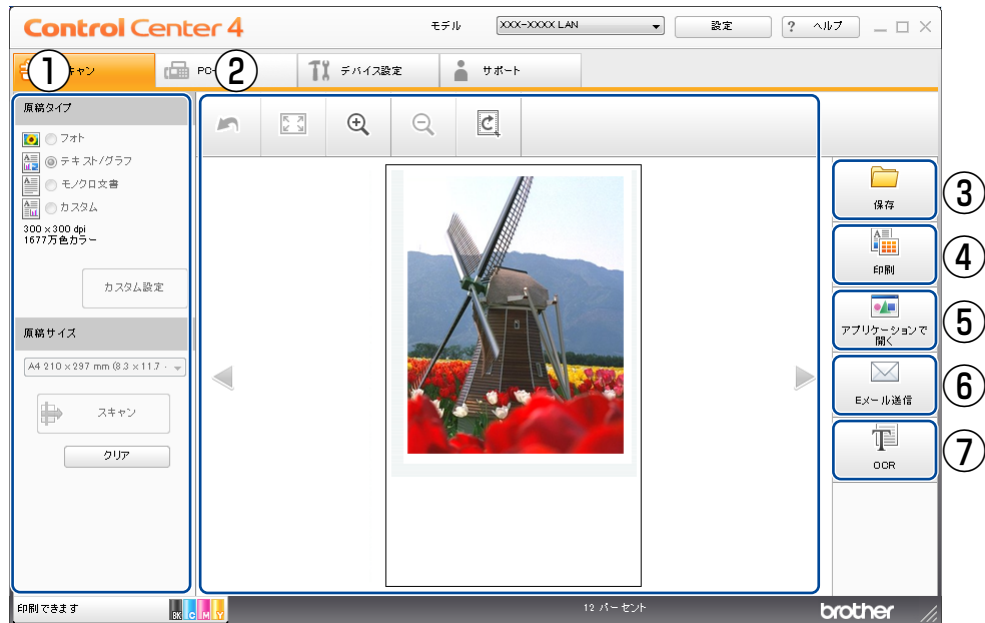
ヘルプファイルを表示できます。

⑧ デバイスステータス

本製品の状態とトナー残量が表示されます。クリックするとステータスマニターを表示できます。

スキャン

各種スキャン機能がまとめられています。使用する目的に応じてスキャン機能を選択してください。
各機能の詳細は、ControlCenter4のヘルプを参照してください。



- ① スキャン設定エリア
- ② イメージビューワー
- ③ [保存] ボタン
- ④ [印刷] ボタン
- ⑤ [アプリケーションで開く] ボタン
- ⑥ [Eメール送信] ボタン
- ⑦ [OCR] ボタン

ファイル形式

それぞれの機能でファイル形式を選択することができます。
（[保存]、[アプリケーションで開く]、[Eメール送信] の場合）

- Windowsビットマップ（*.bmp）
- JPEG（*.jpg）
- TIFF（*.tif）
- TIFFマルチページ（*.tif）
- Portable Network Graphics（*.png）
- PDF（*.pdf）
- 高圧縮PDF（*.pdf）
- パスワード付きPDF（*.pdf）
- サーチャブルPDF（*.pdf）
- XML Paper Specification（*.xps）

（[OCR] の場合）

- テキストファイル（*.txt）
- リッチテキスト形式（*.rtf）
- HTML（*.htm）
- サーチャブルPDF（*.pdf）

補足

- TIFFおよびTIFFマルチページは、設定画面で「圧縮」または「非圧縮」を選択できます。
- XML Paper Specificationは、Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8に標準でインストールされているXMLベースの文書フォーマットです。
- パスワード付きPDFは、「保存」または「Eメール送信」で選択してください。
- ファイル形式で「高圧縮PDF (*.pdf)」を選択するには、解像度が「300 × 300dpi」、カラー設定が「256階調グレー」または「1677万色カラー」である必要があります。
- サーチャブル PDF は、原稿をスキャンして認識したテキスト情報を PDF に埋め込んだファイルデータです。イメージ画像データからテキスト情報を検索することができます。検索対象となる言語は、OCR設定画面内の「OCR言語」に基づきます。
- ファイル形式でサーチャブルPDFを選択するには、Presto! PageManagerのインストールが必要です。Presto! PageManagerは、付属のCD-ROMからインストールすることができます。インストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- OCRを利用するにはPresto! PageManagerのインストールが必要です。
- 原稿台ガラスから複数ページをスキャンする場合は、「カスタム設定」をクリックし「カスタムスキャン設定」画面の「継続スキャン」をチェックし、画面の指示に従ってスキャンしてください。

原稿サイズ

プルダウンメニューから原稿サイズを選択できます。「1 to 2 (A4)」を選択した場合は、スキャンした原稿はA5サイズ2枚に分割されます。

また、「2 in 1 (A4)」を選択した場合は、スキャンされたイメージはA3サイズ1枚に結合されます。

原稿をスキャンして画像を保存する

原稿をスキャンして画像データをコンピューターの指定したフォルダーに保存します。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

【スキャン】 タブを選択する

必要に応じて、スキャンの設定を変更してください。

3

【スキャン】 をクリックする

4

必要に応じて、スキャンした画像を編集する

5

【保存】 をクリックする

【保存】 ダイアログボックスが表示されます。

6

保存先のフォルダーなどの項目を設定する

7

【OK】 をクリックする

設定した保存先に、画像データが保存されます。

原稿をスキャンして画像を印刷する

原稿をスキャンして画像データを印刷できます。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

【スキャン】 タブを選択する

必要に応じて、スキャンの設定を変更してください。

3

【スキャン】 をクリックする

4

必要に応じて、スキャンした画像を編集する

5

【印刷】 をクリックする

6

必要に応じて、印刷設定を変更する

7

【印刷開始】 をクリックする

ファイルが印刷されます。

原稿をスキャンしてアプリケーションに送る

原稿をスキャンして画像データを直接アプリケーションから開いて編集できます。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

【スキャン】タブを選択する

必要に応じて、スキャンの設定を変更してください。

3

【スキャン】をクリックする

4

必要に応じて、スキャンした画像を編集する

5

【アプリケーションで開く】をクリックする

【アプリケーションで開く】のダイアログボックスが表示されます。

6

ドロップダウンリストからアプリケーションを選択し、【OK】をクリックする

選択したアプリケーションが起動し、画像データが表示されます。

原稿をスキャンしてEメールで送る

スキャンした原稿を Eメールの添付データとして取り込むことができます。スキャンした原稿データがコンピューターに届くと、メールソフトが起動しメール作成画面が表示されます。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

【スキャン】 タブを選択する

必要に応じて、スキャンの設定を変更してください。

3

【スキャン】 をクリックする

4

必要に応じて、スキャンした画像を編集する

5

【Eメール送信】 をクリックする

【Eメール送信】 のダイアログボックスが表示されます。

6

必要に応じて、添付ファイルの設定を変更する

7

【OK】 をクリックする

画像データを添付ファイルとして、メールソフトのメール作成画面が表示されます。

補足

Webメールサービスには対応していません。Webメールで送る場合は、保存してあるデータを添付してください。

OCRを使用して原稿をスキャンする

文字の入った原稿をスキャンして、コンピュータで編集できる文字データ（テキストデータ）に変換します。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

【スキャン】 タブを選択する

必要に応じて、スキャンの設定を変更してください。

3

【スキャン】 をクリックする

4

必要に応じて、スキャンした画像を編集する

5

【OCR】 をクリックする

6

必要に応じて、OCR の設定を変更する

7

【OK】 をクリックする

原稿がスキャンされます。

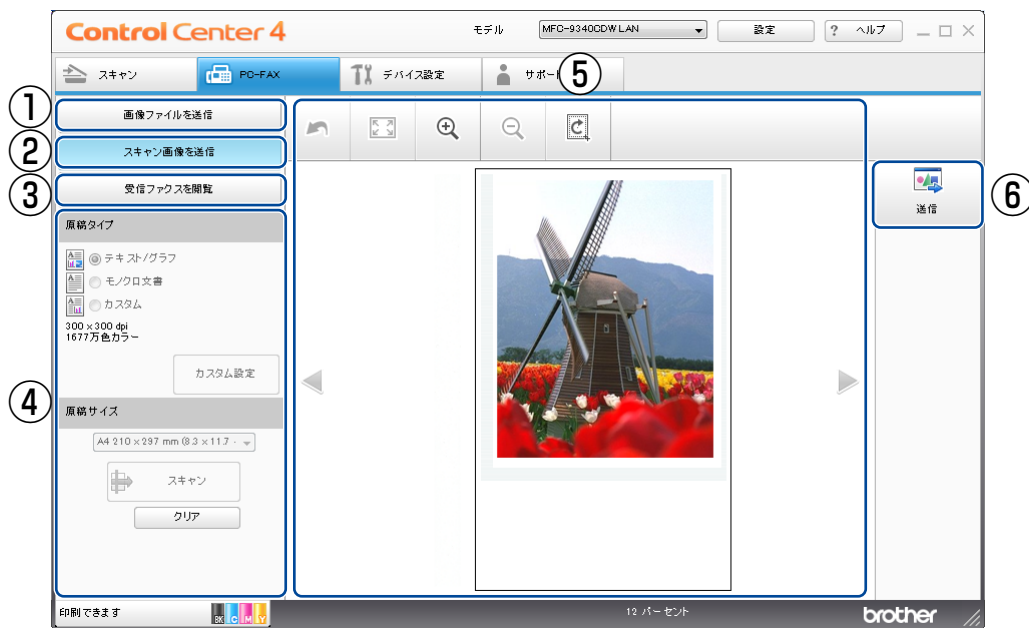
OCR の設定に従って文字データへの変換が実行され、テキストデータが表示されます。

PCファクス（MFC-9340CDWのみ）

画像データを本製品を使用してファクス送信できます。ファクスを受信して、コンピューターで内容を確認することもできます。各機能の詳細は、ControlCenter4のヘルプを参照してください。

補足

PC-FAXは、A4またはUSレターサイズのモノクロのみ対応しています。



- ① 【画像ファイルを送信】 ボタン
- ② 【スキャン画像を送信】 ボタン
- ③ 【受信ファクスを閲覧】 ボタン
- ④ スキャン設定エリア
- ⑤ イメージビューワー
- ⑥ 【送信】 ボタン

画像データをファクスで送る

コンピューター内に保存された画像データをファクスとして送信します。

1

【PC-FAX】 タブを選択する

2

【画像ファイルを送信】 をクリックする

3

画像データを選択する

補足

- フォルダをクリックすると、フォルダの中を閲覧できます。
- 画像データを選択して【拡大表示】をクリックすると、画像データが表示されます。

4

【送信】 をクリックする

PC-FAX 送信画面が表示されます。

5

送り先の FAX 番号を入力する

6

【送信】 をクリックする

ファクスが送信されます。

原稿をスキャンしてファクスを送る

原稿をスキャンして画像データをファクスとして送信します。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

[PC-FAX] タブを選択する

3

[スキャン画像を送信] をクリックする

4

必要に応じて、スキャンの設定を変更する

5

[スキャン] をクリックする

6

必要に応じて、スキャンした画像を編集する

7

[送信] をクリックする

PC-FAX 送信画面が表示されます。

8

送り先の FAX 番号を入力する

9

[送信] をクリックする

ファクスが送信されます。

PC-FAX受信の閲覧と印刷をする

受信データを PC-FAX で閲覧、または印刷をすることができます。PC-FAX 受信を使用する前に、本製品の操作パネルメニューでPC-FAX受信設定を行う必要があります。詳しくは、⇒135ページ「本製品をPCファクス受信モードにする／PCファクス受信するコンピューターを変更する」を参照してください。

1

【PC-FAX】 タブを選択する

2

【受信ファクスを閲覧】 をクリックする

PC-FAX 受信が起動し、ファクスの受信が始まります。

補足

画像データを選択して【拡大表示】をクリックすると、受信したファクスが表示されます。

3

【印刷】 をクリックする

4

必要に応じて、印刷設定を変更する

5

【印刷開始】 をクリックする

受信したファクスが印刷されます。

デバイス設定

本製品のスキャンボタンの設定を変更したり、リモートセットアップを使って本製品の設定を変更したりできます。各機能の詳細は、ControlCenter4のヘルプを参照してください。



- ① リモートセットアップ（MFC-9340CDW のみ）
- ② 電話帳 / アドレス帳（MFC-9340CDW のみ）
- ③ スキャンキー設定
- ④ BRAdmin

リモートセットアップ（MFC-9340CDWのみ）

コンピューター上で本製品に関する機能設定ができます。



【デバイス設定】タブを選択する



【リモートセットアップ】をクリックする

リモートセットアップ画面が表示されます。詳しくは、⇒ 113 ページを参照してください。

電話帳/アドレス帳（MFC-9340CDWのみ）

コンピュータ上で本製品の電話帳/アドレス帳に関する操作ができます。

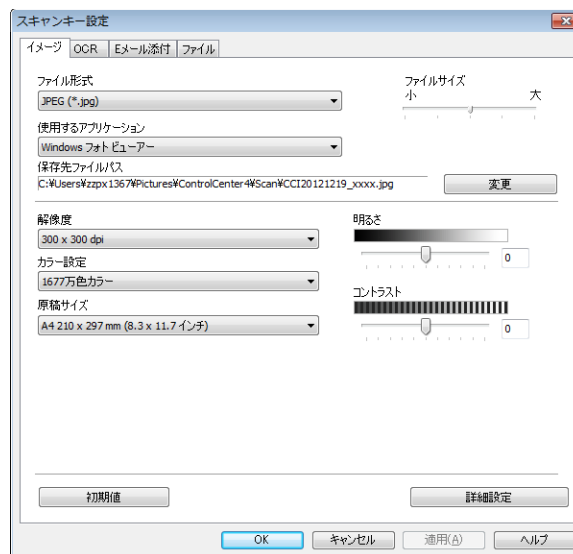
1 【デバイス設定】 タブを選択する

2 【電話帳 / アドレス帳】 をクリックする

電話帳 / アドレス帳画面が表示されます。詳しくは、⇒ 113 ページを参照してください。

スキャンキー設定

本製品のスキャンボタンからスキャンする場合のスキャン設定を確認または変更することができます。



1 【デバイス設定】 タブを選択する

2 【スキャンキー設定】 をクリックする

スキャンキー設定画面が表示されます。4 種類のスキャン機能を必要に応じてそれぞれ設定し、[OK] をクリックしてください。

[ヘルプ] をクリックすると設定項目の詳細が表示されます。

【イメージ】 タブ

【イメージ】機能で保存するデータの保存先、ファイル名、ファイル形式、使用するアプリケーション、ファイルサイズ、解像度、カラー設定、原稿サイズ、明るさ、コントラストを設定できます。
ファイル形式から「パスワード付きPDF」を選択した場合は、をクリックしPDFパスワードの設定をしてください。パスワード付きPDFは、【Eメール添付】機能と【ファイル】機能にも対応しています。
ファイルサイズでは、解像度を変えることなくファイルサイズを変更してスキャンできます。ファイル形式で「TIFF」または「TIFFマルチページ」を選択した場合は、「圧縮」または「非圧縮」を選択できます。【Eメール添付】機能と【ファイル】機能にも対応しています。

【OCR】 タブ

【OCR】機能で保存するデータの保存先、ファイル名、ファイル形式、使用するアプリケーション、OCR言語、解像度、カラー設定、原稿サイズ、明るさ、コントラストを設定できます。

【Eメール添付】 タブ

【Eメール添付】機能で保存するデータの保存先、ファイル名、ファイル形式、ファイルサイズ、解像度、カラー設定、原稿サイズ、明るさ、コントラストを設定できます。

【ファイル】 タブ

【ファイル】機能で保存するデータのファイル形式、ファイル名、保存先フォルダー、保存先フォルダーを開く、ファイルサイズ、解像度、カラー設定、原稿サイズ、明るさ、コントラストを設定できます。

BRAdminユーティリティ

【BRAdmin】で、BRAdmin Light、BRAdmin Professionalを開くことができます。
BRAdminは、ブラザーネットワークプリンターを管理するソフトウェアです。ネットワークに接続されているブラザープリンターを設定し、そのステータスを確認することができます。
BRAdmin Lightは、ネットワークに接続されているブラザー製品の初期設定用ユーティリティです。ネットワーク上のブラザー製品の検索やステータス表示、IPアドレスなどのネットワークの基本設定が可能です。付属のCD-ROMからBRAdmin Lightをインストールするには、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。
より高度な管理が必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）からBRAdmin Professionalの最新版をダウンロードして使用してください。

1

【デバイス設定】 タブを選択する

2

【BRAdmin】 をクリックする

BRAdmin Light、もしくはBRAdmin Professional ダイアログボックスが表示されます。

補足

- 【BRAdmin】はBRAdmin LightまたはBRAdmin Professionalがインストールされている場合にのみ表示されます。
- BRAdmin Light と BRAdmin Professional の両方がインストールされている場合は、BRAdmin ProfessionalがControlCenter4により起動されます。

サポート

ControlCenter4のヘルプなど、本製品をお使いいただくためのサポート情報を表示します。

ControlCenterのヘルプを表示する

ControlCenter4の各機能の詳細に関するヘルプを表示します。

1

【サポート】タブを選択する

2

【ControlCenter のヘルプ】 をクリックする

ブラザーソリューションセンターを表示する

ウェブブラウザを起動して、本製品のサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）を表示します。よくあるご質問(Q&A)や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル(電子版)のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

1

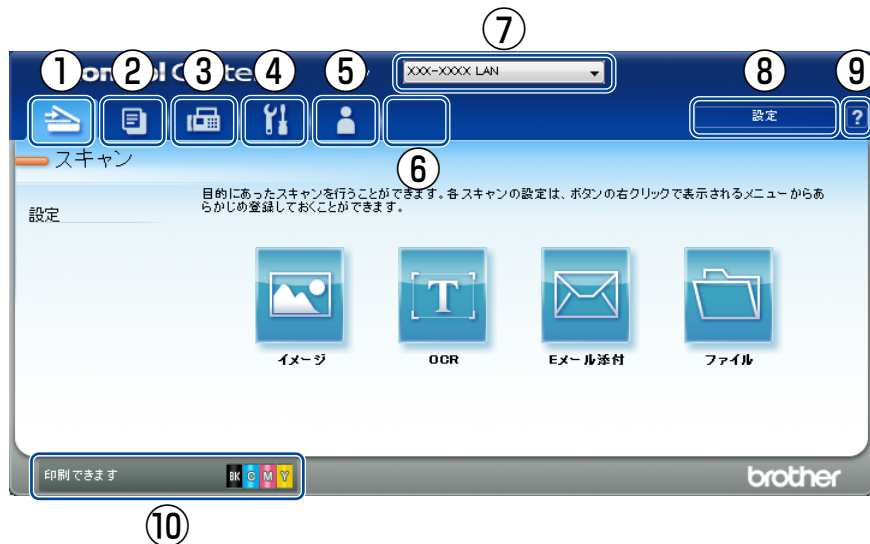
【サポート】タブを選択する

2

【ブラザーソリューションセンター】 をクリックする

Advancedモード

Advancedモードでは本製品の操作と詳細な機能設定を行うことができます。
各機能の詳細は、ControlCenter4のヘルプを参照してください。



① スキャン

原稿をスキャンします。画像データとして保存したり、テキストデータを抜き出したり、Eメールにデータを添付することができます。詳しくは⇒96ページを参照してください。

② PC コピー

コンピューター経由で原稿をコピーします。コピー時の設定を4つまで登録できます。詳しくは⇒104ページを参照してください。

③ PC-FAX（MFC-9340CDW のみ）

スキャンした原稿を本製品を使用してファクス送信することができます。ファクスを受信して、内容を閲覧することもできます。詳しくは⇒105ページを参照してください。

④ デバイス設定

本製品のスキャンボタンの設定や、電話帳の登録などが行えます。詳しくは⇒107ページを参照してください。

⑤ サポート

ControlCenterヘルプファイル、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へのリンクが表示されます。詳しくは⇒110ページを参照してください。

⑥ カスタム

カスタマイズしたタブを作成することができます。各タブにはスキャンやコピーでよく使用する設定をボタンとして登録できます。詳しくは⇒111ページを参照してください。

⑦ モデル

お使いの製品のモデル名を選択できます。

⑧ 設定

ControlCenter4のモードの変更や、起動の設定が行えます。

⑨ ヘルプ

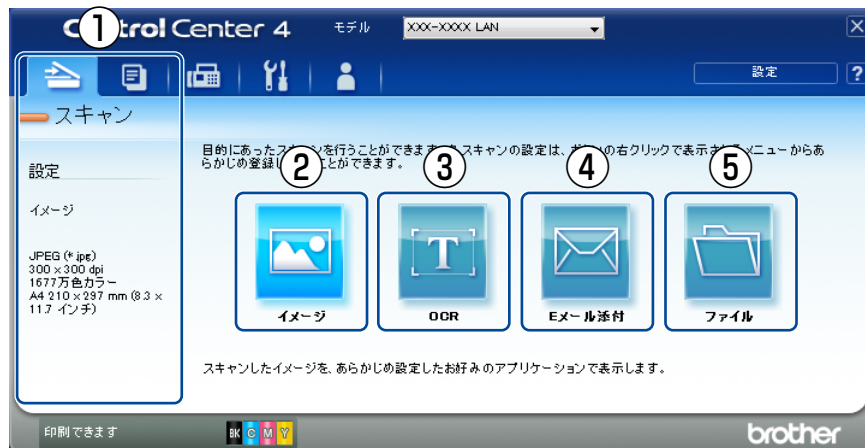
ヘルプファイルを表示できます。

⑩ デバイスステータス

本製品の状態とトナー残量が表示されます。クリックするとステータスマニターを表示できます。

スキャン

使用する目的に応じて、原稿をスキャンします。各機能に関するその他の詳細に関しては、ヘルプをクリックしてください。



- ① スキャン設定エリア
- ② [イメージ] ボタン
- ③ [OCR] ボタン
- ④ [Eメール添付] ボタン
- ⑤ [ファイル] ボタン

補足

- 各ボタンの設定値は、右クリック、または [設定] の [ボタン設定] から変更することもできます。詳しくは⇒100ページ「スキャンの設定を変更する」を参照してください。
- 各ボタンの設定画面で [プレスキャン] チェックボックスをオンに設定すると、ボタンをクリックしたときに [プレスキャン] ダイアログボックスが表示されます。
スキャンしたイメージは [プレスキャン] をクリックすると、プレビューとして見ることができます。ADF (自動原稿送り装置) をお使いの場合は、[プレスキャン] をクリックした時点で原稿が排出されるため、再度セットしてから [スキャン] をクリックしてください。

ファイル形式

それぞれの機能でファイル形式を選択することができます。

([イメージ]、[Eメール添付] または [ファイル] の場合)

- Windowsビットマップ (*.bmp)
- JPEG (*.jpg)
- TIFF (*.tif)
- TIFFマルチページ (*.tif)
- Portable Network Graphics (*.png)
- PDF (*.pdf)
- 高圧縮PDF (*.pdf)
- パスワード付きPDF (*.pdf)
- サーチャブルPDF (*.pdf)
- XML Paper Specification (*.xps)

([OCR] の場合)

- テキストファイル (*.txt)
- リッチテキスト形式 (*.rtf)
- HTML (*.htm)
- サーチャブルPDF (*.pdf)

補足

- TIFFおよびTIFFマルチページは、設定画面で「圧縮」または「非圧縮」を選択できます。
- XML Paper Specificationは、Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8に標準でインストールされているXMLベースの文書フォーマットです。
- ファイル形式で「高圧縮 PDF (*.pdf)」を選択するには、解像度が「300 × 300dpi」、カラー設定が「256階調グレー」または「1677万色カラー」である必要があります。
- サーチャブル PDF は、原稿をスキャンして認識したテキスト情報を PDF に埋め込んだファイルデータです。イメージ画像データからテキスト情報を検索することができます。検索対象となる言語は、OCR設定画面内の「OCR言語」に基づきます。
- ファイル形式でサーチャブルPDFを選択するには、Presto! PageManagerのインストールが必要です。Presto! PageManagerは、付属のCD-ROMからインストールすることができます。インストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- OCRを利用するにはPresto! PageManagerのインストールが必要です。
- 原稿台ガラスから複数ページをスキャンする場合は、「継続スキャン」をチェックし、画面の指示に従ってスキャンしてください。

原稿サイズ

プルダウンメニューから原稿サイズを選択できます。「1 to 2 (A4)」を選択した場合は、スキャンした原稿はA5サイズ2枚に分割されます。

また、「2 in 1 (A4)」を選択した場合は、スキャンされたイメージはA3サイズ1枚に結合されます。

原稿をスキャンしてアプリケーションに送る

原稿をスキャンして画像データを直接アプリケーションから開いて編集できます。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

【スキャン】 タブを選択する

3

【イメージ】 をクリックする

スキャンの設定画面で「スキャン開始前に設定画面を表示する」をチェックしていない場合は、スキャンの設定で選択したアプリケーションが起動し、画像ファイルが表示されます。

補足

- スキャンの設定画面で「スキャン開始前に設定画面を表示する」をチェックしている場合は、スキャン設定画面が表示されます。必要に応じて、スキャンの設定を変更してください。
⇒100ページ「スキャンの設定を変更する」
設定した内容でスキャンする場合、【スキャン】をクリックします。スキャンの設定で選択したアプリケーションが起動し、画像ファイルが表示されます。
- 【スキャン開始前に設定画面を表示する】をチェックしている場合に表示される画面で、【次回から表示しない】をチェックしたときは、次回からスキャンの設定画面が表示されなくなります。

OCRを使用して原稿をスキャンする

文字の入った原稿をスキャンして、コンピューターで編集できる文字データ（テキストデータ）に変換します。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

【スキャン】 タブを選択する

3

【OCR】 をクリックする

スキャンの設定画面で「スキャン開始前に設定画面を表示する」をチェックしていない場合は、原稿がスキャンされます。ControlCenter の設定に従って文字データへの変換が実行され、テキストデータが表示されます。

補足

- スキャンの設定画面で「スキャン開始前に設定画面を表示する」をチェックしている場合は、スキャン設定画面が表示されます。必要に応じて、スキャンの設定を変更してください。
⇒100ページ「スキャンの設定を変更する」
設定した内容でスキャンする場合、【スキャン】をクリックします。原稿がスキャンされます。ControlCenter の設定に従って文字データへの変換が実行され、テキストデータが表示されます。
- 【スキャン開始前に設定画面を表示する】をチェックしている場合に表示される画面で、【次回から表示しない】をチェックしたときは、次回からスキャンの設定画面が表示されなくなります。

原稿をスキャンしてEメールで送る

スキャンした原稿をEメールの添付データとして取り込むことができます。スキャンした原稿データがコンピューターに届くと、メールソフトが起動しメール作成画面が表示されます。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

〔スキャン〕タブを選択する

3

〔Eメール添付〕をクリックする

スキャンの設定画面で〔スキャン開始前に設定画面を表示する〕をチェックしていない場合は、選択された画像ファイルを添付ファイルとして、パソコンのメールソフトが起動し、メール作成画面が表示されます。

補足

- スキャンの設定画面で〔スキャン開始前に設定画面を表示する〕をチェックしている場合は、スキャン設定画面が表示されます。必要に応じて、スキャンの設定を変更してください。
⇒100ページ「スキャンの設定を変更する」
設定した内容でスキャンする場合、〔スキャン〕をクリックします。選択された画像ファイルを添付ファイルとして、パソコンのメールソフトが起動し、メール作成画面が表示されます。
- 〔スキャン開始前に設定画面を表示する〕をチェックしている場合に表示される画面で、〔次回から表示しない〕をチェックしたときは、次回からスキャンの設定画面が表示されなくなります。

補足

Webメールサービスには対応していません。Webメールで送る場合は、保存してあるデータを添付してください。

原稿をスキャンして画像を保存する

原稿をスキャンして画像データをコンピューターの指定したフォルダーに保存します。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

〔スキャン〕タブを選択する

3

〔ファイル〕をクリックする

スキャンの設定画面で〔スキャン開始前に設定画面を表示する〕をチェックしていない場合は、設定した保存先に、画像ファイルが保存されます。

補足

- スキャンの設定画面で〔スキャン開始前に設定画面を表示する〕をチェックしている場合は、スキャン設定画面が表示されます。必要に応じて、スキャンの設定を変更してください。
⇒100ページ「スキャンの設定を変更する」
設定した内容でスキャンする場合、〔スキャン〕をクリックします。設定した保存先に、画像ファイルが保存されます。
- 〔スキャン開始前に設定画面を表示する〕をチェックしている場合に表示される画面で、〔次回から表示しない〕をチェックしたときは、次回からスキャンの設定画面が表示されなくなります。

スキャンの設定を変更する

スキャンを実行するときに使用するアプリケーションや、ファイル形式などの設定を変更します。

補足

本製品のスキャンキーからスキャンするときの設定を変更する場合は、[デバイス設定] タブの [スキャンキー設定] をクリックして、設定を変更します。詳細は⇒108ページを参照してください。

1

[イメージ] [OCR] [E メール添付] [ファイル] のいずれかのボタンを右クリックするか、設定メニューから各機能の設定を選ぶ

各機能のスキャン設定画面が表示されます。

2

必要に応じて、設定を変更する

設定できる内容は、ボタンによって異なります。

⇒ 100 ページ「スキャンの設定」

3

[OK] をクリックする

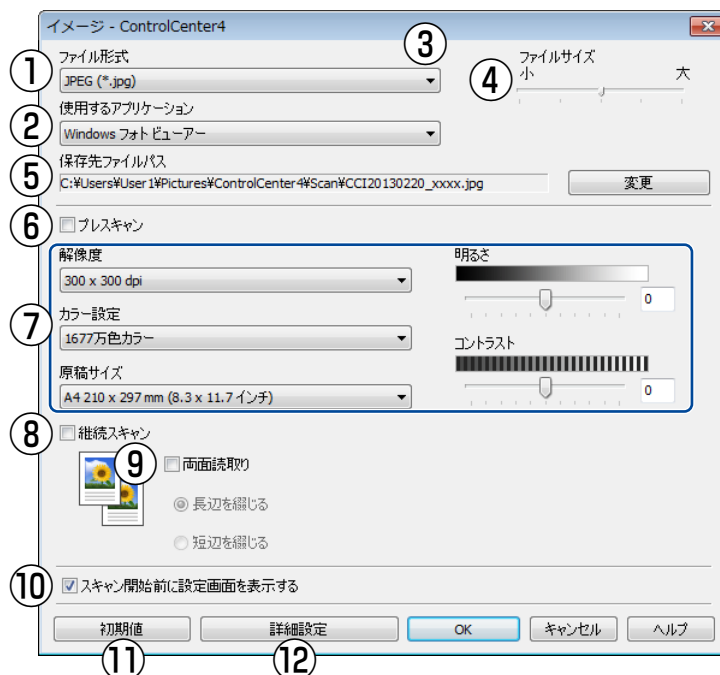
設定が変更されます。

スキャンの設定

スキャンを実行するときに使用するアプリケーションや、ファイル形式などの設定を変更します。設定できる項目は、ボタンによって異なります。

● 主な設定項目

(代表で [イメージ] の画面を使用しています。)



① ファイル形式

スキャンするデータのファイル形式を選択します。

- [イメージ] / [Eメール添付] / [ファイル] の場合
 - Windows®ビットマップ (*.bmp)
 - JPEG (*.jpg)
 - TIFF (*.tif)

- TIFFマルチページ (*.tif)
- Portable Network Graphics (*.png)
- PDF (*.pdf)
- 高圧縮PDF (*.pdf)
- パスワード付きPDF (*.pdf)
- サーチャブルPDF (*.pdf)
- XML Paper Specification (*.xps)

補足

- TIFF、TIFFマルチページを選択した場合は、[圧縮] または [非圧縮] を設定してください。
- TIFFマルチページ、PDF、パスワード付きPDF、XML Paper Specificationを選択すると、複数枚の原稿を1つのファイルとしてまとめて作成します。
- ファイル形式で [高圧縮 PDF (*.pdf)] を選択するには、解像度が [300 × 300dpi]、カラー設定が [256階調グレー] または [1677万色カラー] である必要があります。
- パスワード付きPDFを選択すると、PDFファイルを開くときのパスワードが設定できます。
- ファイル形式で [サーチャブルPDF (*.pdf)] を選択するには、Presto! PageManagerのインストールが必要です。
- XML Paper Specification形式は、Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8に標準でインストールされているXMLベースの文書フォーマットです。

- [OCR] の場合
 - テキストファイル (*.txt)
 - リッチテキスト形式 (*.rtf)
 - HTML (*.htm)
 - サーチャブルPDF (*.pdf)

補足

- OCRを利用するにはPresto! PageManagerのインストールが必要です。
- ファイル形式で [サーチャブルPDF (*.pdf)] を選択するには、Presto! PageManagerのインストールが必要です。

② 使用するアプリケーション ([イメージ]、[OCR])

スキャンした原稿を開くアプリケーションを選択します。

補足

お使いのパソコンにインストールされているアプリケーションの中で、各ファイル形式に対応したものが選択できます。

③ PDF パスワードの設定 ([OCR] 以外)

①の [ファイル形式] でパスワード付きPDFを選択して  をクリックすると、PDFファイルを開くときのパスワードを設定できます。

パスワードを変更したい場合は、 をクリックして新しいパスワードを設定してください。

④ ファイルサイズ ([OCR] 以外)

①の [ファイル形式] でJPEG、PDF、パスワード付きPDFを選択すると、解像度は維持したまま、ファイルサイズを5段階で設定できます。

⑤ 保存先ファイルパス ([ファイル] 以外)

[保存先ファイルパス] の右にある [変更] をクリックすると、保存先のファイルパスを変更できます。

- ファイル名
ファイル名先頭の文字 (プレフィックス) を変更できます。
- ファイル名に日付を入れる
チェックすると、ファイル名にスキャンした日付を表す数字を入れます。
- 保存先フォルダー
データを保存するフォルダーを設定します。 を押すと、保存先フォルダーを参照し、選択することができます。

⑥ プレスキャン

チェックすると、実際のスキャンを行う前に、スキャンイメージを確認したり、範囲を指定したりできます。

⑦ 解像度 / カラー設定 / 原稿サイズ / 明るさ / コントラスト

必要に応じて設定します。

⑧ 継続スキャン

チェックすると、原稿台ガラスを使って複数枚の原稿をスキャンできます。

⑨ 両面読取り（MFC-9340CDW のみ）

チェックするとADF（自動原稿送り装置）を使って原稿の両面を自動で読み取ります。「長辺を綴じる」または「短辺を綴じる」を選択します。

⑩ スキャン開始前に設定画面を表示する

チェックすると、スキャンを開始する前に、スキャンの設定画面を表示するようになります。

⑪ 初期値

設定を初期値に戻します。

⑫ 詳細設定

次の項目を設定できます。

・ 地色除去

新聞などの地色を薄くして、スキャンした文字や絵を分かりやすくします。

MFC-9340CDWでは、次の項目を設定できます。

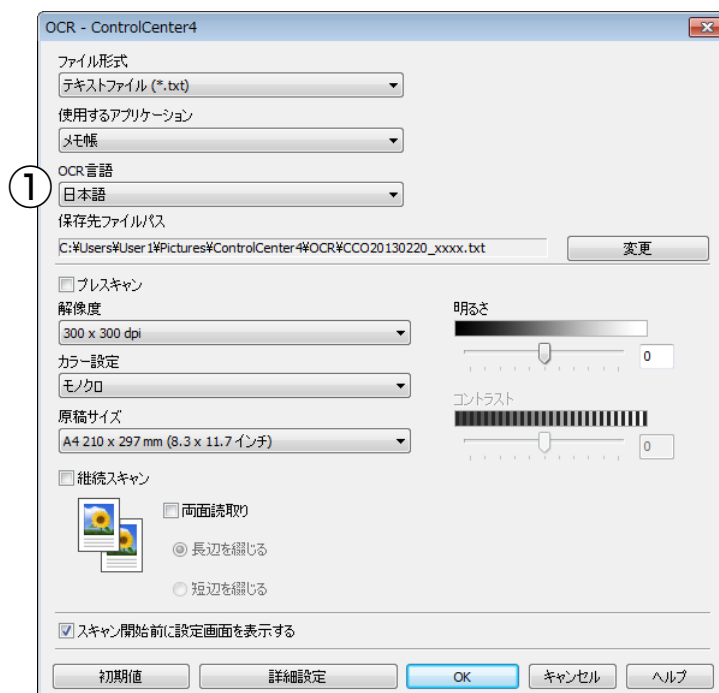
・ 白紙除去

スキャンデータから白紙のページを除去します。

・ スキャン結果表示

スキャン終了後に保存されたスキャンデータのページ数および除去された白紙ページ数をPC画面に表示します。

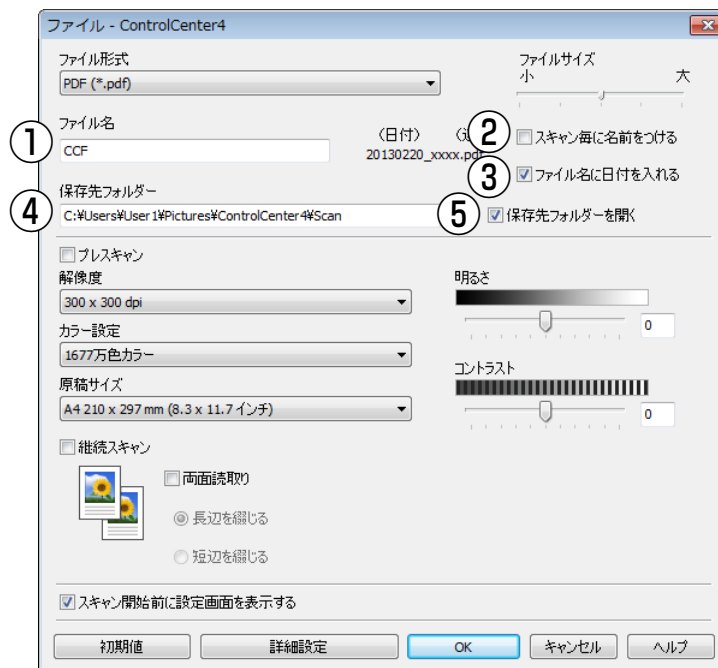
● [OCR] のみで設定可能な項目



① OCR 言語

変換する言語を選択します。

●【ファイル】のみで設定可能な項目



① ファイル名

ファイル名先頭の文字（プレフィックス）を変更できます。

② スキャン毎に名前をつける

チェックすると、スキャンするたびに保存先のフォルダーとデータの名前を設定することができます。

③ ファイル名に日付を入れる

チェックすると、ファイル名にスキャンした日付を表す数字を入れます。

④ 保存先フォルダー

スキャンしたデータを保存するフォルダーを設定します。📁を押すと、保存先フォルダーを参照し、選択することができます。

⑤ 保存先フォルダーを開く

チェックすると、スキャンしたあとに保存先のフォルダーを開きます。

PCコピー

原稿をスキャンして画像データを印刷する機能がまとめられています。各機能の詳細は、ControlCenter4のヘルプを参照してください。

補足

- 各ボタンの設定は、右クリック、または〔設定〕の〔ボタン設定〕から変更することができます。ダイアログボックスが表示されたら設定を変更し、〔OK〕をクリックしてください。
- 各ボタンの設定画面で〔プレスキャン〕チェックボックスをオンに設定すると、ボタンをクリックしたときに〔プレスキャン〕ダイアログボックスが表示されます。
スキャンしたイメージは〔プレスキャン〕をクリックすると、プレビューとして見ることができます。ADF（自動原稿送り装置）をお使いの場合は、〔プレスキャン〕をクリックした時点で原稿が排出されるため、再度セットしてから〔スキャン〕をクリックしてください。

原稿をコピーする

原稿をスキャンして画像データを本製品から印刷できます。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

〔PCコピー〕タブを選択する

必要に応じて、コピーの設定を変更してください。

コピー設定を変更したい場合は、設定を変更したいボタンを右クリックし、〔ボタン設定〕をクリックして変更します。プレビューを見たい場合は、〔プレスキャン〕のチェックボックスをチェックし、〔OK〕をクリックしてください。

3

〔カラーコピー〕／〔モノクロコピー〕／〔2 in 1 コピー〕／〔4 in 1 コピー〕のいずれかをクリックする

原稿がコピーされます。

PCファクス（MFC-9340CDWのみ）

画像データを本製品を使用してファクス送信できます。ファクスを受信して、内容を確認することもできます。各機能の詳細は、ControlCenter4のヘルプを参照してください。

補足

PC-FAXは、A4またはUSレターサイズのモノクロのみ対応しています。

画像データをファクスで送る

コンピューターから画像データをPC-FAXで送信することができます。

1

【PC-FAX】 タブを選択する

2

【画像ファイルを送信】 をクリックする

3

画像データを選択する

補足

- フォルダーをクリックすると、フォルダーの中を閲覧できます。
- 画像データを選択して【拡大表示】をクリックすると、画像データが表示されます。

4

【送信】 をクリックする

PC-FAX 送信画面が表示されます。

5

送り先の FAX 番号を入力する

6

【送信】 をクリックする

ファクスが送信されます。

原稿をスキャンしてファクスを送る

原稿をスキャンして画像データをファクスとして送信します。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2

【PC-FAX】 タブを選択する

必要に応じて、スキャンの設定を変更してください。

スキャン設定を変更したい場合は、【スキャン画像を送信】を右クリックし、【ボタン設定】をクリックして変更します。プレビューを見たい場合は、【プレスキャン】のチェックボックスをチェックし、【OK】をクリックしてください。

3

【スキャン画像を送信】 をクリックする

原稿がスキャンされ、PC-FAX 送信画面が表示されます。

4

送り先の FAX 番号を入力する

5

【送信】 をクリックする

ファクスが送信されます。

コンピューターでファクスを受信する

受信データをPC-FAXで閲覧、または印刷をすることができます。コンピューターでファクスを受信するには、本製品の操作パネルメニューでPC-FAX受信設定を行う必要があります。詳しくは、⇒135ページ「本製品をPCファクス受信モードにする／PCファクス受信するコンピューターを変更する」を参照してください。

1

【PC-FAX】 タブを選択する

2

【受信ファクスを閲覧】 をクリックする

PC-FAX 受信が起動し、ファクスの受信が始まります。

補足

画像データを選択して【拡大表示】をクリックすると、受信したファクスが表示されます。

3

【印刷】 をクリックする

4

必要に応じて、印刷設定を変更する

5

【印刷開始】 をクリックする

受信したファクスが印刷されます。

デバイス設定

本製品のスキャンボタンの設定を変更したり、リモートセットアップを使って本製品の設定を変更したりできます。各機能の詳細は、ControlCenter4のヘルプを参照してください。

リモートセットアップ（MFC-9340CDWのみ）

コンピューター上で本製品に関する機能設定ができます。



1 [デバイス設定] タブを選択する



2 [リモートセットアップ] をクリックする

リモートセットアップ画面が表示されます。詳しくは、⇒ 113 ページを参照してください。

電話帳/アドレス帳（MFC-9340CDWのみ）

コンピューター上で本製品の電話帳に関する操作ができます。



1 [デバイス設定] タブを選択する

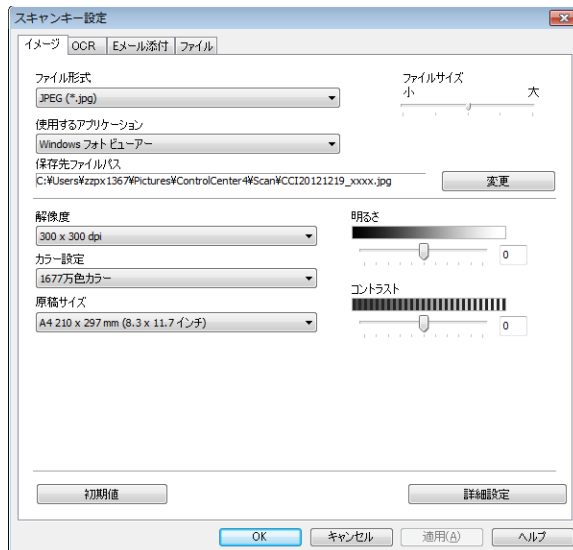


2 [電話帳/アドレス帳] をクリックする

電話帳 / アドレス帳画面が表示されます。詳しくは、⇒ 113 ページを参照してください。

スキャンキー設定

本製品のスキャンボタンからスキャンする場合のスキャン設定を確認または変更することができます。



1

【デバイス設定】タブを選択する

2

【スキャンキー設定】をクリックする

スキャンキー設定画面が表示されます。4 種類のスキャン機能を必要に応じてそれぞれ設定し、[OK] をクリックしてください。

[ヘルプ] をクリックすると設定項目の詳細が表示されます。

【イメージ】タブ

【イメージ】機能で保存するデータの保存先、ファイル名、ファイル形式、使用するアプリケーション、ファイルサイズ、解像度、カラー設定、原稿サイズ、明るさ、コントラストを設定できます。

ファイル形式から [パスワード付きPDF] を選択した場合は、 をクリックしPDFパスワードの設定をしてください。パスワード付きPDFは、【Eメール添付】機能と【ファイル】機能にも対応しています。

ファイルサイズは、解像度を変えずにファイルサイズを変更してスキャンできます。ファイル形式で [TIFF] または [TIFFマルチページ] を選択した場合は、[圧縮] または [非圧縮] を選択できます。【Eメール添付】機能と【ファイル】機能にも対応しています。

【OCR】タブ

【OCR】機能で保存するデータの保存先、ファイル名、ファイル形式、使用するアプリケーション、OCR言語、解像度、カラー設定、原稿サイズ、明るさ、コントラストを設定できます。

【Eメール添付】タブ

【Eメール添付】機能で保存するデータの保存先、ファイル名、ファイル形式、ファイルサイズ、解像度、カラー設定、原稿サイズ、明るさ、コントラストを設定できます。

【ファイル】 タブ

【ファイル】機能で保存するデータのファイル形式、ファイル名、保存先フォルダー、保存先フォルダーを開く、ファイルサイズ、解像度、色数、原稿サイズ、明るさ、コントラストを設定できます。

BRAdminユーティリティ

【BRAdmin】で、BRAdmin Light、BRAdmin Professionalを開くことができます。

BRAdminは、ブラザーネットワークプリンターを管理するソフトウェアです。ネットワークに接続されているブラザープリンターを設定し、そのステータスを確認することができます。

BRAdmin Lightは、ネットワークに接続されているブラザー製品の初期設定用ユーティリティです。ネットワーク上のブラザー製品の検索やステータス表示、IPアドレスなどのネットワークの基本設定が可能です。付属のCD-ROMからBRAdmin Lightをインストールするには、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

より高度な管理が必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）からBRAdmin Professionalの最新版をダウンロードして使用してください。

1

【デバイス設定】 タブを選択する

2

【BRAdmin】 をクリックする

BRAdmin Light、もしくは BRAdmin Professional ダイアログボックスが表示されます。

補足

- 【BRAdmin】 は BRAdmin Light または BRAdmin Professional がインストールされている場合にのみ表示されます。
- BRAdmin Light と BRAdmin Professional の両方がインストールされている場合、BRAdmin Professional が ControlCenter4 により起動されます。

サポート

ControlCenter4のヘルプなど、本製品をお使いいただくためのサポート情報を表示します。

ControlCenterのヘルプを表示する

ControlCenter4の各機能の詳細に関するヘルプを表示します。

1

【サポート】タブを選択する

2

【ControlCenter のヘルプ】 をクリックする

ブラザーソリューションセンターを表示する

ウェブブラウザを起動して、本製品のサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）を表示します。よくあるご質問(Q&A)や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル(電子版)のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

1

【サポート】タブを選択する

2

【ブラザーソリューションセンター】 をクリックする

カスタム

タブを新規で作成し、作成したカスタムタブにお好みの設定をした各機能のボタンを登録することができます。詳しくは、ControlCenter4の **?** をクリックして、ヘルプを参照してください。

カスタムタブを作成する

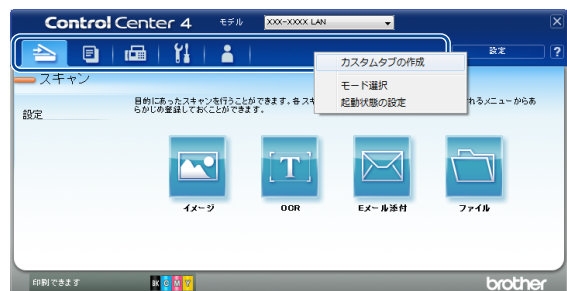
最大3つのカスタムタブを作成することができます。各カスタムタブに最大5つのボタンを登録できます。



【設定】から【カスタムタブの作成】を選択する



右図の枠内を右クリックして「カスタムタブの作成」を選択することもできます。

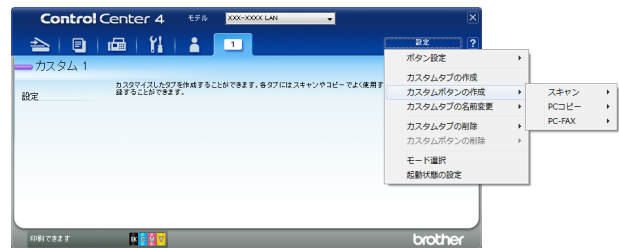


【カスタム】 ボタンを作成する

1

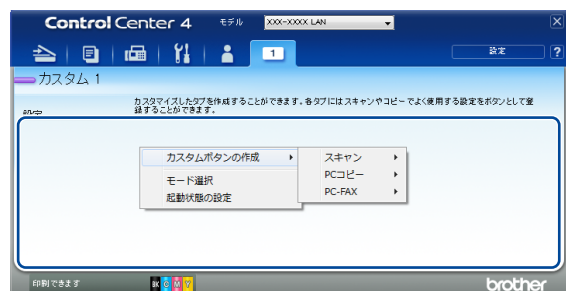
登録したいカスタムタブをクリックし、[設定] から [カスタムボタンの作成] を選択し、メニューリストから作成したい機能ボタンを選択する

設定ダイアログボックスが表示されます。



補足

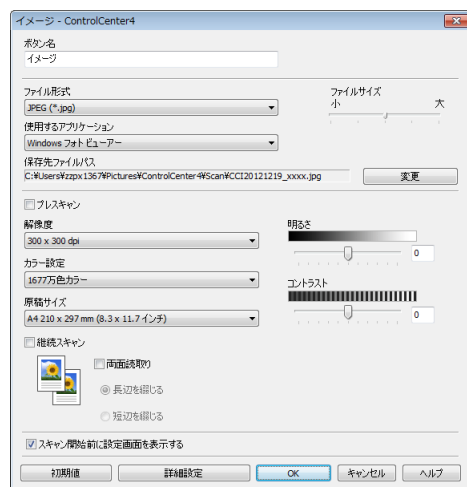
右図の枠内を右クリックして [カスタムボタンの作成] を選択することもできます。



2

ボタン名を入力し、必要に応じて設定を変更して、[OK] をクリックする

作成したボタンによって設定が異なります。



補足

カスタム登録したタブやボタンの設定変更や削除を行うときは、[設定] をクリックして、メニューに従ってください。

リモートセットアップ (MFC-9340CDWのみ)

リモートセットアップについて

通常、本製品に対する機能設定は操作パネルで行いますが、リモートセットアップを使用すると、本製品に対する機能設定をコンピュータで簡単に行うことができます。

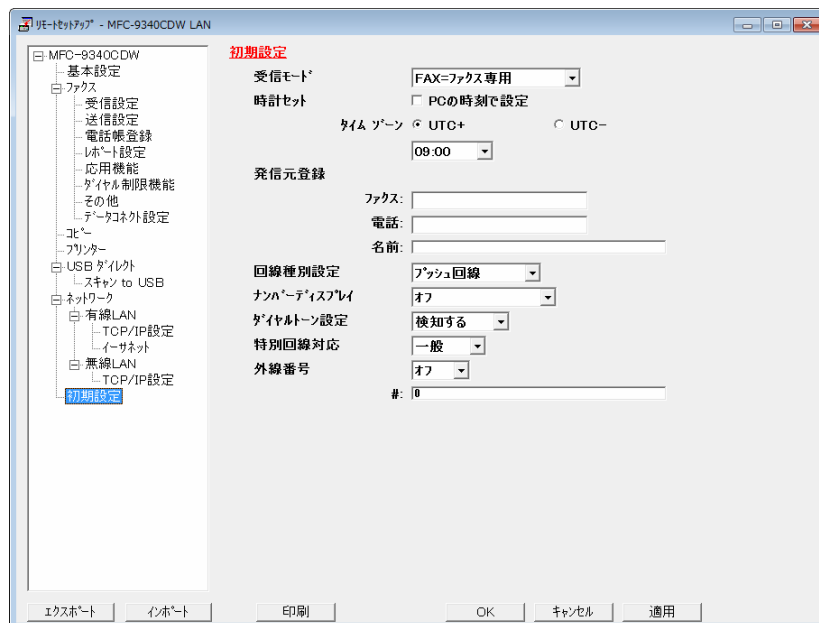
補足

Windows® XP Service Pack 2以降/Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8で「Windows ファイアウォール」を有効にしている、リモートセットアップが使用できないときは、ポート161または54922を開けて通信可能にする必要があります。詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

リモートセットアップを起動する

リモートセットアップを起動するには、（[スタート] メニュー）から、[すべてのプログラム] - [Brother] - [MFC-9340CDW] - [リモートセットアップ] の順に選択します。

Windows® 8 の場合は、デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、左側で [ツール] を選択して [リモートセットアップ] をクリックします。



リモートセットアップを起動すると、画面の左側に、機能の分類が表示されます。この分類は、機能一覧のメインメニューに対応しています。詳しくは、「ユーザーズガイド基本編」付録「機能一覧」を参照してください。

機能の分類をクリックすると、画面の右側に設定可能な項目が表示されますので、必要に応じて、データを入力したりプルダウンメニューから選択することができます。

起動した直後は、本製品に設定されている内容が自動的にコンピュータにダウンロードされ、画面上に表示されます。

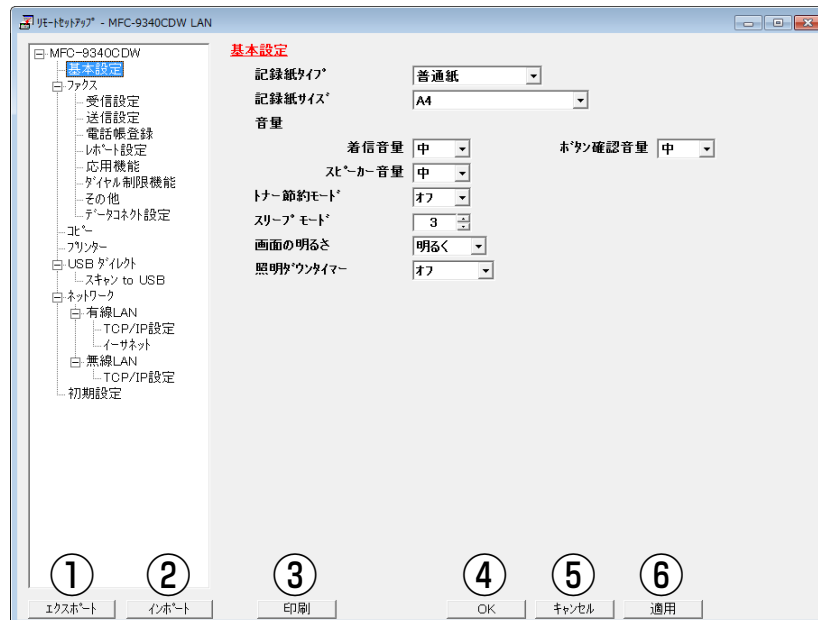
補足

- 本製品に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。
- リモートセットアップを使用するには、お使いのコンピュータに Brother ドライバー & ソフトウェアをインストールする必要があります。インストールのしかたについては、「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- リモートセットアップで設定した内容は、次に変更するまで有効です。
- PCファクス受信ソフトウェアが起動しているとリモートセットアップは使用できません。
- セキュリティ保護機能を持つソフトウェアが起動している場合、リモートセットアップ機能が使用できないことがあります。リアルタイム検索機能を「OFF」にするかセキュリティ保護機能を一時的に停止すると使用できるようになります。操作のしかたはお使いのセキュリティ保護ソフトウェアの説明書をご覧ください。

リモートセットアップ設定内容

ボタンの説明

リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。



① エクスポート

現在の設定内容をファイルに保存します。

② インポート

ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③ 印刷

「電話帳登録」を表示しているときには、「電話帳リスト」を印刷します。その他の設定を表示しているときには、「設定内容リスト」を印刷します。(ユーザーズガイド基本編「レポート・リスト」と同じリストを印刷します)ただし、本製品に送信されるまで印刷できないため、[適用] をクリックして新しいデータを送信してから、[印刷] をクリックしてください。

④ OK

設定した内容を本製品に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、[OK] をクリックします。

⑤ キャンセル

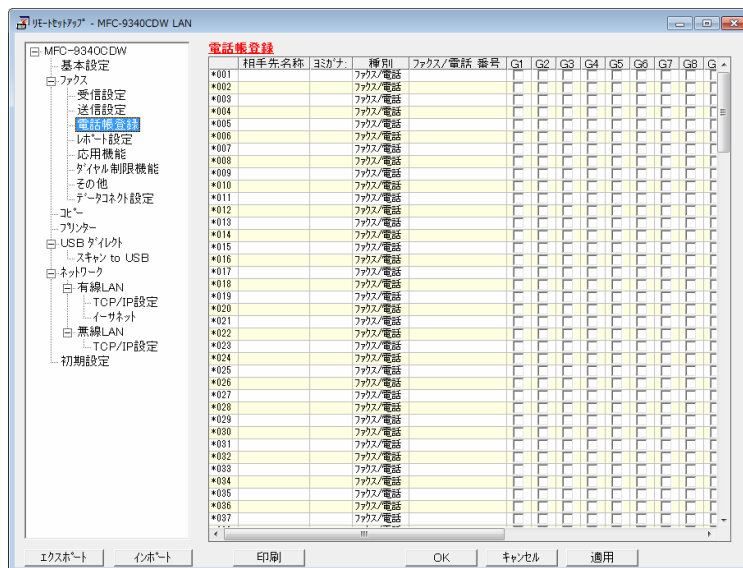
設定した内容を本製品に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥ 適用

設定した内容を本製品に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

電話帳を登録する

リモートセットアップの操作の例として、電話帳を登録する場合について説明します。
画面の左側の機能分類から「電話帳登録」をクリックすると、次の画面が表示されます。



この画面で、電話番号と相手先名称を登録することができます。

- ・ 最大200件 (*001~*200)

電話番号は20桁まで登録できます (カッコは使用できません)。

また、相手先名称は10文字 (漢字入力の場合) まで入力できます。

● 電話帳に登録する

相手先の電話番号、ファクス番号と名称を登録します。

1

左側から「電話帳登録」を選ぶ

2

「ファクス / 電話番号」の列のセルをダブルクリックし、電話番号、ファクス番号を入力する

3

種別を選ぶ

4

「ヨミガナ :」をダブルクリックし、ヨミガナを入力する

5

「相手先名称」をダブルクリックし、相手先の名前を入力する

漢字で登録 / 修正することができます。

6

グループダイヤルに登録する場合は、登録先のグループ番号のチェックボックスをオンにする

例) グループ3に登録する場合は、[G3] をオンにします。

7

「OK」をクリックする

設定した内容が本製品に送信され、リモートセットアップが終了します。

● 電話帳にグループダイヤルを登録する

複数の送信先をグループとして指定しておく、一度の操作でグループに登録された相手先にファクスを送ることができます。20グループまで登録できます。

1

左側から【電話帳登録】を選ぶ

2

【相手先名称】にグループ名を入力する

3

種別でグループを選ぶ

グループ番号はグループ1～グループ20から選びます。

例) ここでは「グループ2」を選びます。

4

グループに登録するメンバーのグループ番号のチェックボックスをオンにする

例) グループ2に登録する場合は、[G2]をオンにします。

5

【OK】をクリックする

設定した内容が本製品に送信され、リモートセットアップが終了します。

● 電話帳を複数の本製品で共有する

登録した電話帳を、複数の本製品で共有することができます。これには、電話帳のエクスポートとインポートを利用します。

1

共有したい電話帳がある本製品にコンピューターを接続し、リモートセットアップを起動する

2

左側から【電話帳登録】を選ぶ

3

【エクスポート】をクリックする

4

【電話帳 / アドレス帳のみ】が選択されていることを確認し、【開始】をクリックする

その他の設定もすべて複写したい場合は、【全設定（電話帳 / アドレス帳含む）】を選択します。

5

ファイル名を入力し、【保存】をクリックする

6

同じコンピューターを、電話帳を複写したい本製品に接続し、リモートセットアップを起動する

7

【インポート】をクリックする

8

【電話帳 / アドレス帳のみ】が選択されていることを確認し、【開始】をクリックする

その他の設定もすべて複写したい場合は、【全設定（電話帳 / アドレス帳含む）】を選択します。

9

複写したい電話帳のファイルを選択し、[開く] をクリックする

電話帳データがインポートされ、リモートセットアップの起動画面が表示されます。
[電話帳登録] には、青いマークが表示されています。

10

[適用] または [OK] をクリックする

電話帳データが複写先の本製品の電話帳データに上書きされ、新しい電話帳に置き換わります。数分かかることがあります。

PCファクスを使用する前に

PCファクスを利用すると、コンピューター上のアプリケーションで作成したデータをファクスとして送受信することができます。また、送付書を添付して送付することもできます。

あらかじめ、PCファクスのアドレス帳に相手先を登録しておくことで、ファクスの宛先として設定できます。詳しくは、⇒ 123ページを参照してください。

補足

- 送信を行う前に個人情報、アドレス帳を設定しておくことで便利です。
- PCファクスは、A4またはUSレターサイズのモノクロのみ対応しています。
- Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8 で「Windows ファイアウォール」を有効にしている、PCファクスが使用できないときは、ポート 137 または 54926 を開けて通信可能にする必要があります。詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

個人情報を登録する

ファクスのヘッダーと送付書に使用される個人情報を登録します。

登録は、[PC-FAX 設定] ダイアログボックスの [個人情報] タブで行います。

ファクスのヘッダーには、個人情報の [名前] に入力した名称が表示されます。

1

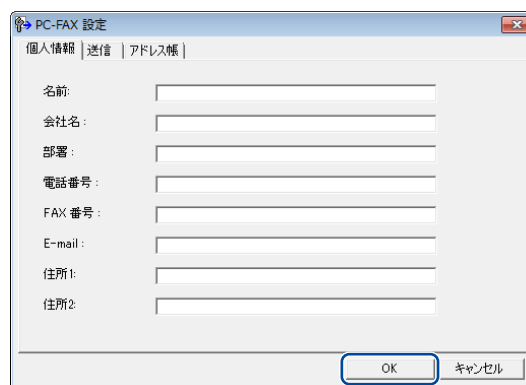
 ([スタート]メニュー)から、[すべてのプログラム]－[Brother]－[MFC-9340CDW]－[PC-FAX 送信]－[PC-FAX 設定] の順に選択する

Windows® 8 の場合は、デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、左側で [パソコンからファクスを送信する] を選択して [PC-FAX 設定] をクリックします。

2

個人情報を入力し [OK] をクリックする

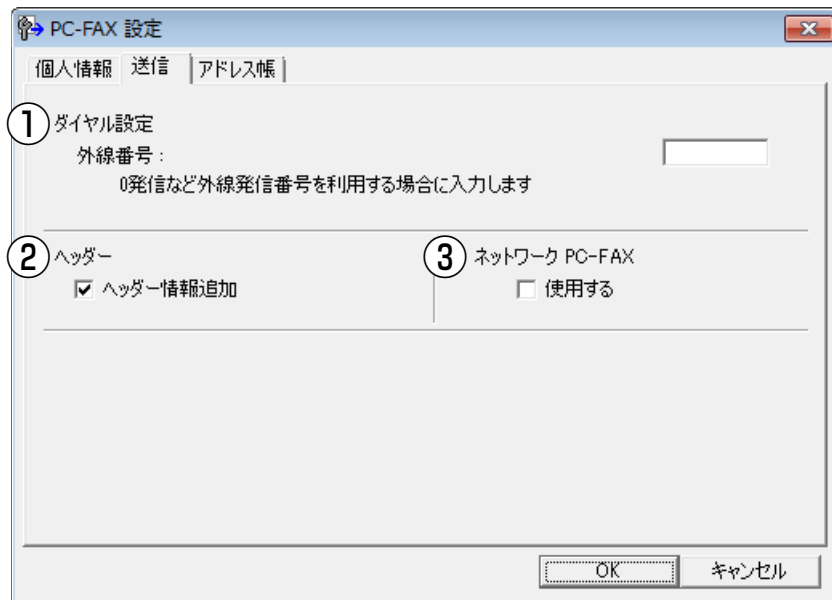
個人情報が保存されます。



送信の設定をする

ファクス送信に関する設定を行います。

設定は、[PC-FAX 設定] ダイアログボックスの [送信] タブで行います。



① ダイヤル設定

外線への接続に必要な番号を入力します。この番号は、PBXなどの内線接続で必要になる場合があります。
電話機を単独で使用している回線へ接続する場合、入力する必要はありません。

② ヘッダー

送信するファクスの先頭にヘッダー情報を追加する場合は、このボックスをチェックします。ヘッダー情報には、[個人情報] タブに入力した名称が表示されます。
⇒118ページ「個人情報を登録する」を参照してください。

③ ネットワーク PC-FAX

PCファクス機能を使ってメールアドレスにファクス送信するときは、[使用する] をチェックしておく必要があります。
(送信先がファクス番号の場合、チェックは必要ありません)

アドレス帳を設定する

相手先のファクス番号をPCファクスアドレス帳に登録しておくと、送信先を簡単に指定できます。ここでは、使用するアドレス帳を設定します。

補足

「[PC-FAX アドレス帳]」をご利用の場合は、あらかじめアドレス帳を作成しておく必要があります。詳しくは、⇒123ページを参照してください。

設定は、「[PC-FAX 設定]」ダイアログボックスの「[アドレス帳]」タブで行います。

1

（[スタート]メニュー）から、[すべてのプログラム]－[Brother]－[MFC-9340CDW]－[PC-FAX 送信]－[PC-FAX 設定] の順に選択する

- Windows® 8 の場合は、デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、左側で [パソコンからファクスを送信する] を選択して [PC-FAX設定] をクリックします。
- [PC-FAX 設定] の画面が表示されます。

2

「[アドレス帳]」タブをクリックし、アドレス帳に関する設定をする

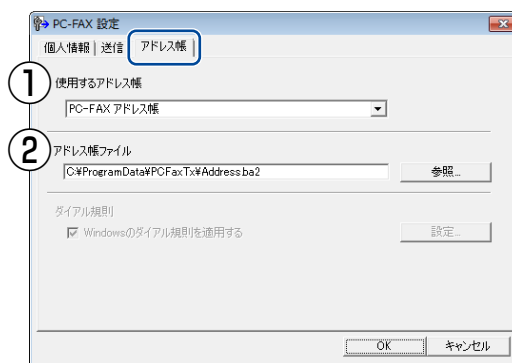
① 使用するアドレス帳

送信先の設定をするときに使用するアドレス帳を選びます。

通常は [PC-FAX アドレス帳] を選びますが、Windows® メールや Windowsアドレス帳、Outlook®, Outlook® Express のアドレス帳を利用する場合は、[Windowsメール アドレス帳]、[Windows アドレス帳]、[Outlook Express アドレス帳]、または [Microsoft Outlook アドレス帳] を選びます。

② アドレス帳ファイル

ファイルのパスと名前を入力するか、[参照] をクリックしてファイルを選びます。



補足

- Microsoft® Outlook® 2002/2003/2007/2010（64ビット版を除く）に対応しています。
- Outlook® のアドレス帳を使用するには、Outlook® が通常使用するメールソフトに設定されている必要があります。

3

「[OK]」をクリックする

PC ファクスで使用するアドレス帳が設定されます。

コンピューターからファクスを送る

コンピューター上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信します。

注意

PC-FAXは、A4またはUSレターサイズのモノクロのみ対応しています。

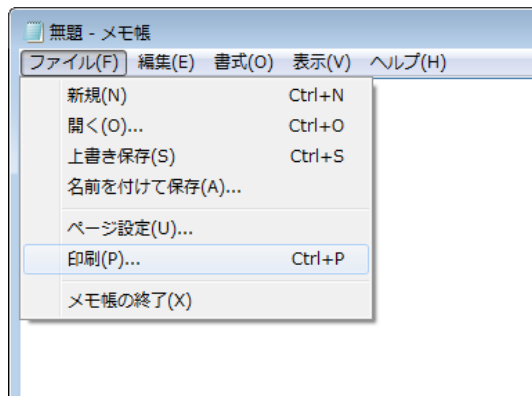
PCファクス送信

1

コンピューター上のアプリケーションでファイルを作成する

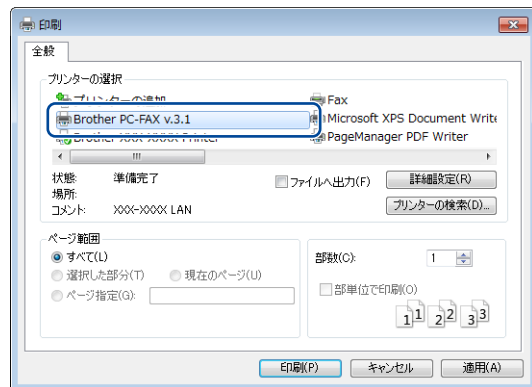
2

[ファイル] メニューから [印刷] を選択する



3

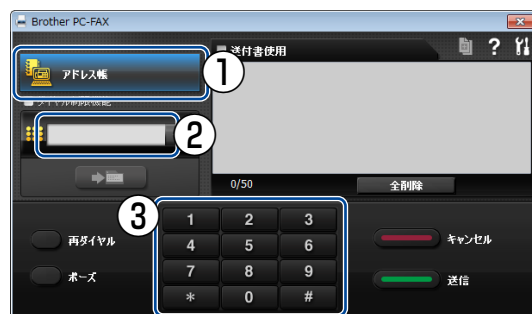
プリンター名から [Brother PC-FAX v.X] を選択して、[印刷] をクリックする



4

以下のいずれかの方法でファクス番号を入力する

- [アドレス帳] (①) をクリックし、アドレス帳から送付先を選択する。
- 入力ボックス (②) をクリックしてキーボードで入力する。
- ダイヤルパッド (③) をクリックして番号を入力する。



補足

Windows®メールやOutlook®, Outlook® Expressのアドレス帳のデータを利用することもできます。
詳しくは、⇒120ページを参照してください。

5

をクリックして送付先をリストに追加する

6

「送信」 をクリックする

ファクス送信が開始されます。

送るのをやめるには、「キャンセル」をクリックします。

補足

PCファクス送信画面について以下に説明します。



① 送付書使用

ファクスに送付書とコメントを付けて送信する場合に、クリックしてチェックを付けます。付けない場合はもう一度クリックしてチェックを消します。

② 送付書の作成

送付書の内容を入力したり変更する場合にクリックします。詳しくは、⇒131ページを参照してください。

③ 消去

ファクス番号を間違えて入力したときにクリックします。

④ 送信先の指定

入力したファクス番号を確定するときにクリックします。確定されたファクス番号は、送信先として右側に表示されます。

⑤ 再ダイヤル

ファクスを再送する場合にクリックします。「再ダイヤル」をクリックするたびに、最新のものからさかのぼって5件表示されます。再送したいファクス番号が表示されたら、「送信」をクリックします。

⑥ ポーズ

ダイヤル番号の入力時に、ポーズ（待ち時間）を入れるときに押します。画面上に「-」が表示されます。

⑦ キャンセル

ファクスの送信を中止する場合にクリックします。

PCファクスアドレス帳を利用する

PCファクスを使うときは、PCファクスアドレス帳に相手先のファクス番号を登録しておくことで送信先を簡単に指定できます。PCファクスアドレス帳データは、CSV形式などで抽出（エクスポート）、読み込み（インポート）できるので、他のアプリケーションで使っているアドレス帳データも活用できます。また、ファクスを送るときは、送付書を添付することもできます。

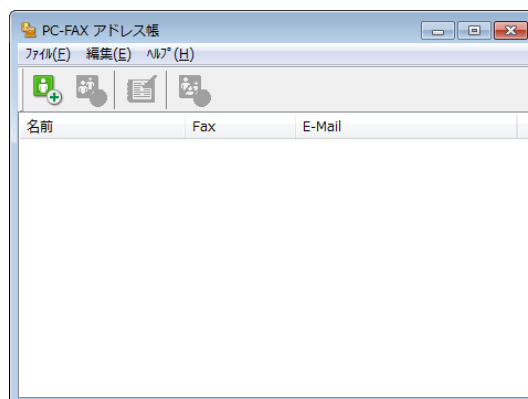
PCファクスアドレス帳に相手先を登録する

相手先の登録は、[PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで行います。

1

● ([スタート] メニュー) から、[すべてのプログラム] - [Brother] - [MFC-9340CDW] - [PC-FAX 送信] - [PC-FAX アドレス帳] の順に選択する

- Windows® 8 の場合は、デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、左側で [パソコンからファクスを送信する] を選択して [PC-FAX アドレス帳] をクリックします。
- 右の画面が表示されます。



2

● をクリックする

右の画面が表示されます。

3

相手先の情報を入力する

[名前] の入力は必須です。

4

[決定] をクリックする

相手先の情報が保存されます。

補足

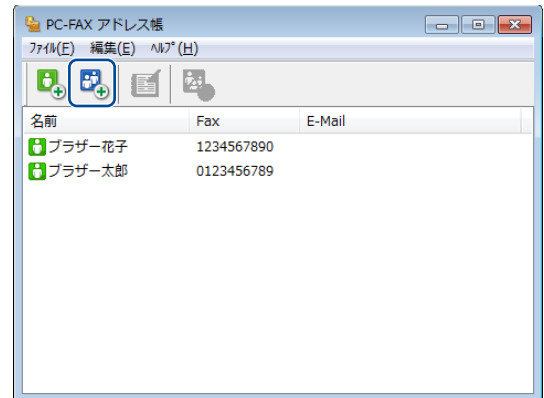
登録情報を追加、編集、削除する場合も、[PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで行います。

登録した相手先をグループに振り分ける

同一の原稿を複数の相手に繰り返し送信する場合は、複数の相手先をグループにまとめて登録しておく便利です。一度の操作で、グループに登録された複数の相手先にファクスを送ることができます。

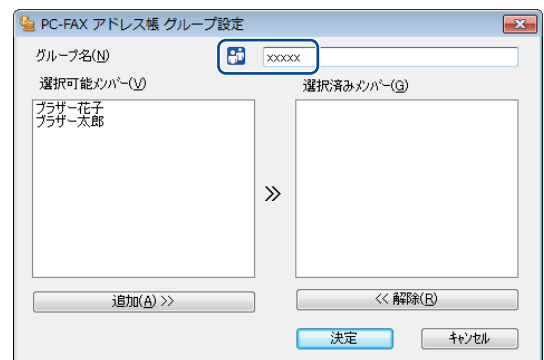
1

[PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで、 をクリックする



2

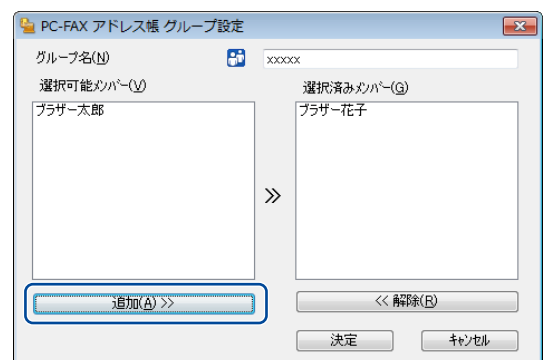
グループ名を入力する



3

選択可能メンバーからグループに登録したい相手先を選択し、[追加 >>] をクリックする

グループに登録したいメンバーについてこの操作を繰り返します。
追加したメンバーは、[選択済みメンバー] ボックスに一覧表示されます。



4

メンバーの追加後、[決定] をクリックする

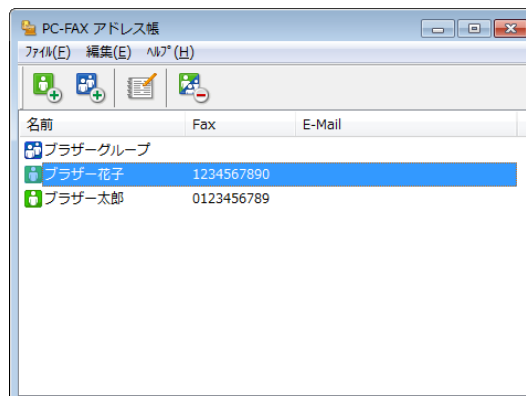
補足

1つのグループダイヤルに最大50件までメンバーを登録できます。

アドレス帳の相手先またはグループ情報を修正する

1

[PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで、編集する相手先またはグループを選択する



2



をクリックする

3

相手先またはグループ情報を編集する

PC-FAX アドレス帳 メンバー設定

名前(N): 敬称(T):

会社名(O):

部署(D): 役職(J):

番地(S):

市町村(C): 都道府県(P):

郵便番号(Z): 国/地域(B):

勤務先電話番号(H): 自宅電話番号(H):

ファクス(F): 携帯電話(P):

E-Mail(E):

決定 キャンセル

4

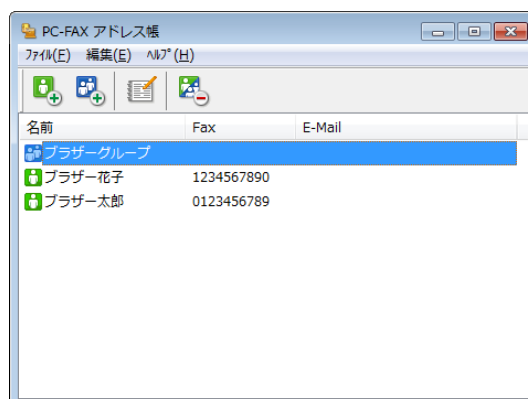
[決定] をクリックする

変更した相手先またはグループ情報が保存されます。

アドレス帳の相手先またはグループを削除する

1

[PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで、
削除する相手先またはグループを選択する



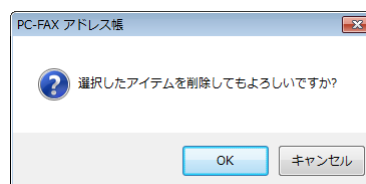
2



をクリックする

3

[OK] をクリックする



アドレス帳をエクスポートする

アドレス帳は、CSV 形式のファイル、「vCard」またはリモートセットアップのダイヤルデータとしてエクスポートすることができます。

補足

「vCard」は、異なるプログラム、異なるハードウェアの間で利用できる「電子名刺」です。「vCard」の情報は、拡張子「.vcf」のファイルとして保存されます。Eメールで個人情報をやり取りするために規格化された情報で、Eメールの添付ファイルの機能を拡張し、氏名、電話番号、住所、会社名などをやり取りすることができます。

CSV形式でエクスポートする

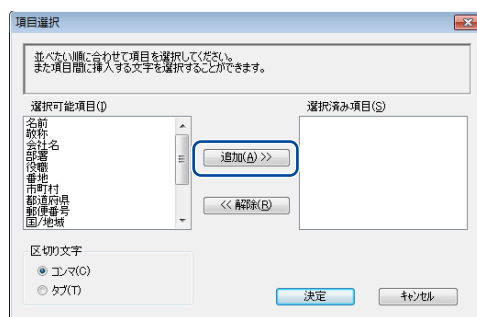
1

【PC-FAX アドレス帳】ダイアログボックスで、【ファイル】－【エクスポート】－【テキストファイル ...】の順にクリックする

2

【選択可能項目】欄でエクスポートする項目を選んで、【追加】をクリックする

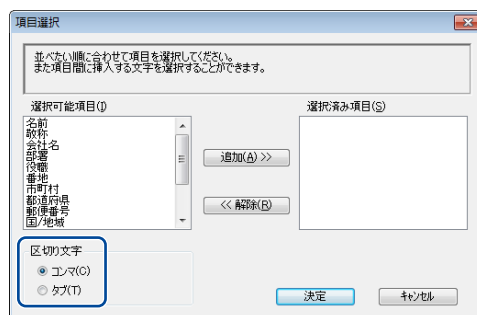
追加したい項目について、この操作を繰り返します。



3

【区切り文字】で【コンマ】または【タブ】を選択する

この設定により、エクスポート時に各項目の間にタブかコンマが挿入されます。



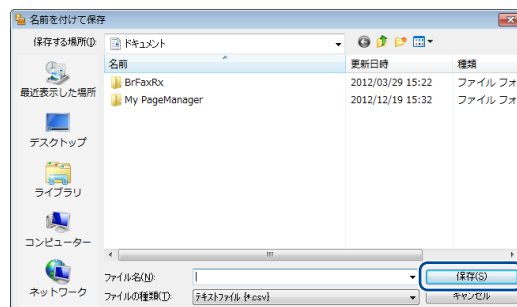
4

【決定】をクリックする

5

ファイル名を入力してから、【保存】をクリックする

データがエクスポートされます。



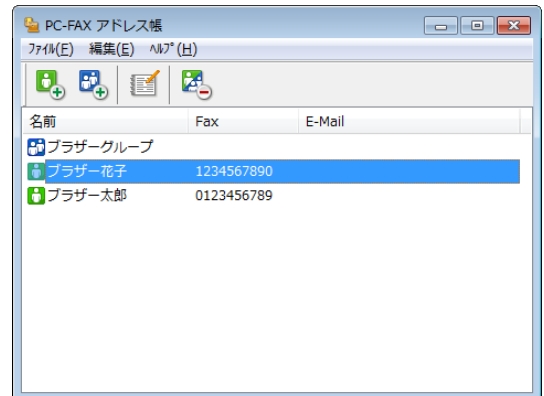
補足

- アドレス帳をエクスポートすることにより、他のアプリケーションのアドレス帳として使用することができます。
- エクスポートする項目を選択する場合は、並べたい順番に選択してください。

vCard (vcf形式) またはリモートセットアップダイアルデータでエクスポートする

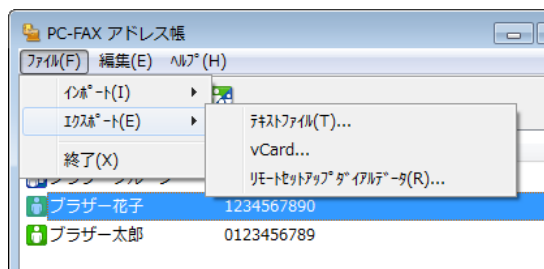
1

【PC-FAX アドレス帳】 ダイアログボックスで、エクスポートしたい相手先をクリックする
追加したい相手先について、この操作を繰り返します。



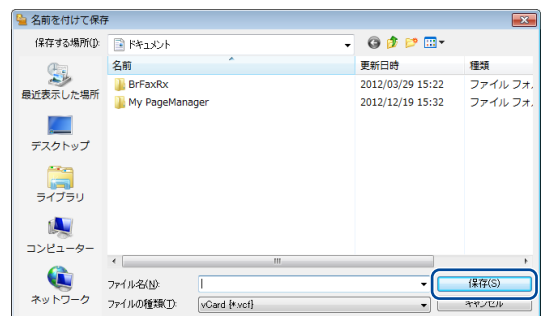
2

【ファイル】 - 【エクスポート】 - 【vCard...】 または 【リモートセットアップダイアルデータ...】 の順にクリックする

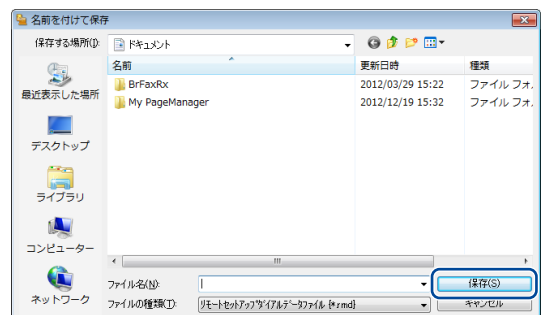


3

ファイル名を入力してから、【保存】をクリックする



<vcf形式>



<リモートセットアップダイアル>

アドレス帳をインポートする

CSV形式のファイル、「vCard」またはリモートセットアップのダイヤルデータを、アドレス帳にインポートできます。

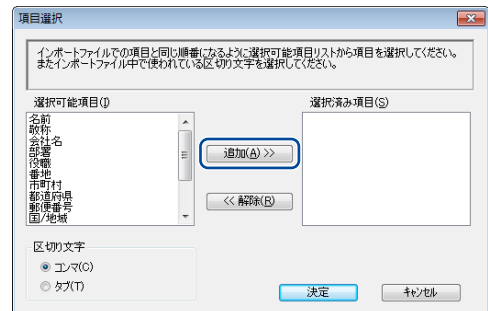
CSV形式でインポートする

1

【PC-FAX アドレス帳】ダイアログボックスで、【ファイル】－【インポート】－【テキストファイル...】の順にクリックする

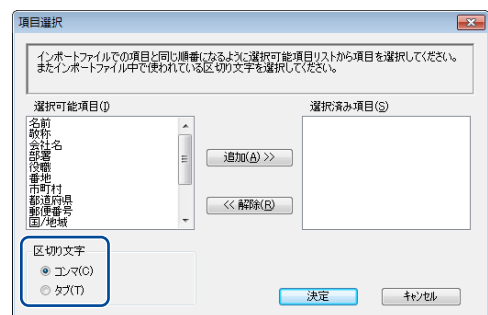
2

【選択可能項目】欄からインポートする項目を選択してから、【追加】をクリックする



3

インポートするファイル形式により、【区切り文字】で【コンマ】または【タブ】を選択する



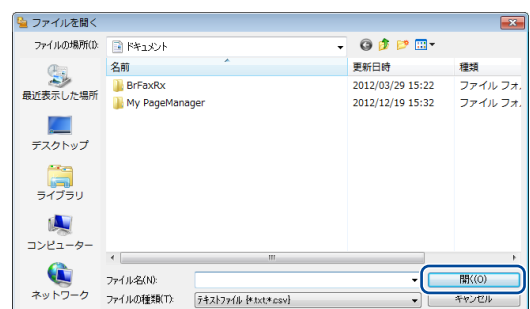
4

【決定】をクリックする

5

インポートするファイルを選択して、【開く】をクリックする

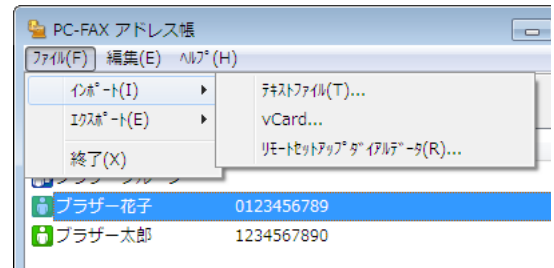
データがインポートされます。



vCard (vcf形式) またはリモートセットアップダイアルデータでインポートする

1

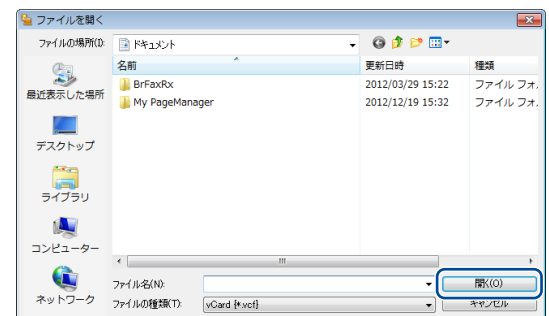
[PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで、
[ファイル] - [インポート] - [vCard...] また
は [リモートセットアップダイアルデータ...] の
順にクリックする



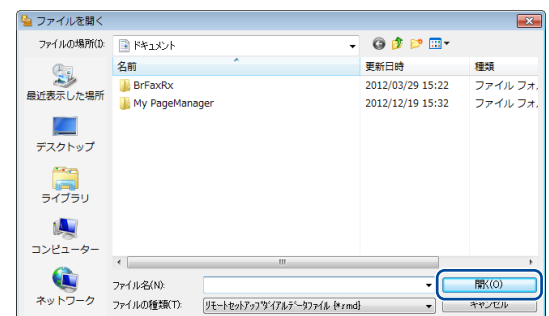
2

インポートするファイルを選択して、[開く] を
クリックする

選んだvcf形式のデータまたはリモートセットアップダイアル
のデータが、PC ファクスアドレス帳に追加されます。



<vcf形式>



<リモートセットアップダイアル>

送付書を作成する

PCファクス送信画面で  をクリックすると、以下の画面が表示されます。

送付書に表示させたい項目のチェックボックスをチェックし、各項目を設定して、[決定] をクリックします。

① 送信先

送信先の情報を入力します。

② 送信元

送信元の情報を入力します。

③ コメント

送付書に追加するコメントを入力します。

④ フォーム

送付書のスタイルを選択します。

⑤ 送付書のタイトル

送付書のタイトルを選択します。

[カスタム] を選択すると、会社独自のロゴなどのビットマップファイルを挿入できます。[位置] で配置を選択します。

⑥ 送付書をページ数に加える

このボックスをチェックすると、送付書がファクスの送付枚数に含まれます。チェックを外すと、送付書は送付枚数に含まれません。

補足

- 複数の相手先にファクスを送信する場合、受信者情報は送付書に印刷されません。
- 個人情報が設定されていれば、送信元情報は自動的に引用されます。

コンピューターでファクスを受信する

受信したファクスをデータとしてコンピューターに保存します。

注意

- コンピューターでファクスを受信するには、コンピューターでPCファクスを起動し、本製品をPCファクス受信モードにする必要があります。
- 本製品がPCファクス受信モードでファクスを受信しても、コンピューターがファクスを受信できない場合（コンピューターの電源が入っていなかったり、コンピューターと接続されていない場合を含む）は、本製品に受信データが保存されます。
- PC-FAX受信は、モノクロのみ対応しています。（カラーファクスを受信すると、データはコンピューターに転送されず本製品で印刷されます。）
- コンピューターにファイアウォールなどの機能を持つソフトウェアがインストールされている場合は、いったん停止させるか、UDPのポート137、161、または54926を有効に設定してください。
- PCファクス受信をご利用の間は、リモートセットアップの操作はできなくなります。
- 本製品がネットワーク接続されている場合は、コンピューター側でPCファクス受信を起動してから設定してください。
- 受信したファクスのデータがコンピューターへ正しく送られない場合は、「かんたん設置ガイド」に従ってソフトウェアをインストールし直してください。

[PCファクス受信] を起動する

1

 ([スタート] メニュー) の、[すべてのプログラム] - [Brother] - [MFC-9340CDW] - [PC-FAX 受信] - [PC-FAX 受信を起動] の順で選択する

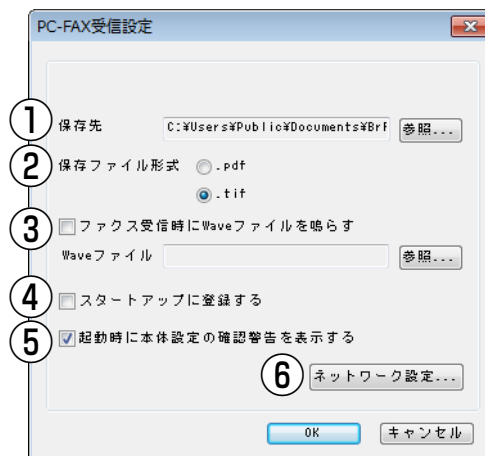
- Windows® 8 の場合は、デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、左側で [パソコンでファクスを受信する] を選択して [PC-FAX受信を起動] をクリックします。
- タスクバーの通知領域（タスクトレイ）に PC ファクスのアイコン  が表示されます。

補足

- ネットワーク環境でWindows® XP Service Pack 2以降、Windows Vista®、Windows® 7またはWindows® 8をご使用の場合は、PCファクス受信を起動すると [Windows セキュリティの重要な警告] が表示されることがあります。その場合は [アクセスを許可する] ※を選択してください。
※Windows® XP、Windows Vista®の場合は、[ブロックを解除する] を選択してください。



- 受信したときの内容を設定する場合は、タスクバーの通知領域（タスクトレイ）の PC ファクスアイコン  を右クリックして [PC-FAX受信設定] を選びます。



① 保存先

受信したファクスの保存先フォルダーを指定します。

② 保存ファイル形式

受信したファクスの保存ファイル形式を選択します。

③ ファクス受信時に Wave ファイルを鳴らす

ファクス受信時に着信音を鳴らすときはチェックボックスにチェックを入れ、着信音にするWaveファイルを指定します。

④ スタートアップに登録する

このボックスをチェックすると、コンピューターを起動する際に自動的に [PC-FAX 受信] が起動されますが、データが転送されるまで時間がかかります。

⑤ 起動時に本体設定の確認警告を表示する

「PC-FAX 受信」を起動したときに、本体設定の確認警告画面を表示します。表示させたくない場合は、チェックボックスのチェックを外します。

⑥ ネットワーク設定（ネットワーク接続時のみ）

ネットワーク環境で使用する場合に設定します。クリックすると、IPアドレスやノード名などの設定ができます。詳しくは、⇒194ページを参照してください。

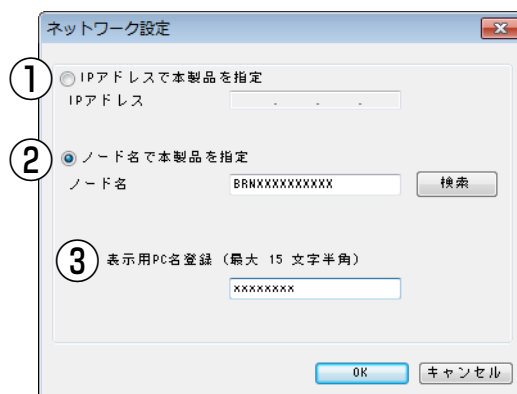
ネットワーク接続されたコンピューターに登録された本製品を変更する

本製品で受信したファクスをコンピューターに送るための設定は、ソフトウェアのインストール時に終了しています。ドライバーのインストールについては、「かんたん設置ガイド」を参照してください。インストール時に設定した本製品を変更するときは、以下の手順に従ってください。



① [PC-FAX 受信設定] ダイアログの [ネットワーク設定 ...] をクリックする

[ネットワーク設定] ダイアログが表示されます。



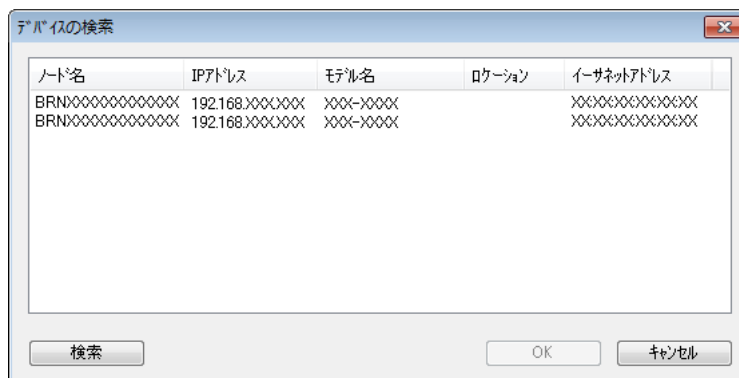
IPアドレスまたはノード名のいずれか適切な方法で本製品を指定してください。

① IPアドレスで本製品を指定

本製品のIPアドレスを入力してください。

② ノード名で本製品を指定

本製品のノード名を入力するか、[検索] をクリックし、一覧から本製品を選択してください。



③ 表示用 PC 名登録

本製品のタッチパネルに表示されるコンピューター名を登録することができます。半角15文字まで入力可能です。

本製品をPCファクス受信モードにする／PCファクス受信するコンピューターを変更する

1

 → 【全てのメニュー】を押す

2

【ファクス】を選択する

3

【受信設定】を選択する

4

【メモリ受信】を選択する

5

【PC ファクス受信】を押す

6

タッチパネルに【パソコンの「PC-FAX 受信」を起動してください】と表示されたら、【OK】を押す

パソコンの【PC-FAX 受信】を起動させてください。

⇒ 132 ページ「【PC ファクス受信】を起動する」

7

PC ファクス受信を起動させたコンピューターを、本製品のタッチパネルから選択する

USB 接続しているコンピューターを選択する場合は、【<USB>】を選択します。

ネットワーク接続しているコンピューターを選択する場合は、接続先のコンピューターの名前を選択します。

補足

このとき、PCファクス受信が起動しているコンピューターしか選択できません。

8

【OK】を押す

9

本製品で印刷するかしないかを選択する

- ・【本体でも印刷する】：受信したファクスを転送すると同時に、本製品で印刷します。
- ・【本体では印刷しない】：受信したファクスを転送するだけで、本製品で印刷しません。

10

を押す

補足

- ネットワーク環境の場合、複数のコンピューターが接続されていても、PC ファクス受信するコンピューターとして指定できるのは1台だけです。
- PCファクス受信をするコンピューターを変更する場合は、手順7で受信先のコンピューターを選択し直してください。

受信したときは

PCファクスの受信を開始すると青色のアイコン、がタスクバーの通知領域（タスクトレイ）で交互に表示されます。受信が終了すると、が表示されます。

1

をダブルクリックする

- 「Presto!PageManager」が起動します。
- 受信したデータが保存されている「PC-FAX Rx」フォルダーが自動的に表示されます。

2

ファイル名をダブルクリックして内容を確認する

補足

- 受信したファクスを一度確認すると、アイコンが緑色  に変わります。
- 受信したファクスには、受信した日時のファイル名が付けられています。
例）Fax 2013-5-20 16:40:21.tif

The graphic features a large blue downward-pointing triangle in the center, with two smaller, light blue upward-pointing triangles positioned on either side of its base. The text 'Macintosh編' is centered within the blue triangle.

Macintosh編

第7章	プリンターとして使う	138
第8章	スキャナーとして使う	160
第9章	その他の便利な使い方 (ControlCenter2).....	172
第10章	リモートセットアップ (MFC-9340CDWのみ)	186
第11章	PCファクス (MFC-9340CDWのみ)	190

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属のCD-ROMの中にあるプリンタードライバーをインストールする必要があります。プリンタードライバーは、Mac OSに簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定などができます。Macintoshとの接続やドライバーのインストール方法については、📄「かんたん設置ガイド」を参照してください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のLED プリンターとしての特長を備えており、ファクスの送受信中やスキャン中でもMacintoshからのデータを印刷することができます。

ネットワーク環境では、ネットワークプリンターとして使用できます。

以下に、プリンターとしての特長を説明します。

● 高速 22 枚 / 分※の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現する22枚/分※（A4サイズ）エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速RISCチップを搭載しています。（印刷スピードは複雑なデータの場合など、印刷する内容によって異なります。）

部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

※ MFC-9340CDWは、22枚/分（A4サイズ）、DCP-9020CDWは、18枚/分（A4サイズ）の印刷速度です。

● 自動両面印刷

1分間に最高7ページ※の両面印刷ができます。（印刷スピードは複雑なデータなど、印刷する内容によって異なります。）省資源、経費削減に有効です。

※ 両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、3.5枚/分です。

● 高品質なドキュメント作成

高解像度600×2400dpiにより、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。

● 多様なネットワーク環境に対応

IEEE 802.11b/g/nに準拠した無線LANや、無線LANアクセスポイントなしで本製品とWi-Fi Direct™搭載の携帯端末を接続することができるWi-Fi Direct機能に対応しています。

また高速大容量転送を実現する10BASE-T/100BASE-TX有線ネットワークをサポートし、Windows®やMacintoshなどさまざまなコンピューターを含むネットワーク環境に対応しています。

補足

本製品は、有線LAN接続と無線LAN接続に対応していますが、両方を同時に使用することはできません。どちらかを選択する必要があります。ただし有線LAN接続とWi-Fi Direct接続の組み合わせや、無線LAN接続（インフラストラクチャモード）とWi-Fi Direct接続の組み合わせで同時に使用することができます。

● Hi-Speed USB 2.0 標準装備

データの高速通信が可能なHi-Speed USB 2.0に対応しています。コンピューターの電源が入ったままでもUSBケーブルの抜き差しが可能のため、簡単かつ便利にコンピューターと接続できます。さらにインターフェイス自動切替により、複数のコンピューターでの共有も容易です。

補足

自動インターフェイス選択機能

本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10BASE-T/100BASE-TXのネットワークが自動的に変更されます。

● ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、標準トナーと大容量トナーによって、低ランニングコストを実現します。*

また、両面印刷機能やトナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数※	色
製品同梱のトナー		約1,000枚	ブラック シアン マゼンタ イエロー
標準トナー	TN-291BK	約2,500枚	ブラック
	TN-291C	約1,400枚	シアン
	TN-291M		マゼンタ
	TN-291Y		イエロー
大容量トナー	TN-296C	約2,200枚	シアン
	TN-296M		マゼンタ
	TN-296Y		イエロー

※ 印刷可能枚数はJIS X 6932 (ISO/IEC 19798) 規格に基づく公表値を満たしています。

(JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

● セキュリティ印刷

データ印刷時、設定したパスワードを本製品の操作パネルで入力しないと印刷できないようにします。書類の機密保持に役立ちます。詳しくは⇒150ページを参照してください。

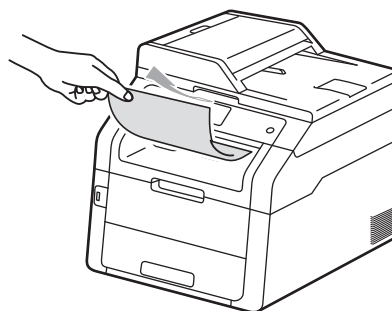
● 印刷枚数の制限

ユーザーごとにパスワードを割り当てて印刷枚数を制限することで不要な出力を防止し、経費削減につながります。詳しくは、

「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

補足

- 解像度などの設定については、⇒146ページを参照してください。
- 記録紙についての詳細は、 ユーザーズガイド基本編「ご使用前に 記録紙について」を参照してください。
- 印刷された記録紙は前面の排紙トレイに出てきます。



- 本製品がMacintoshからのデータを印刷中でもコピー操作はできますが、コピーを開始するのはMacintoshの印刷終了後です。また、Macintoshから印刷中にファクスを受信すると、Macintoshの印刷終了後に受信したファクスの印刷を開始します。ファクス送信は、印刷中でも継続されます。

注意

ご使用のソフトウェアの種類やMacintoshの環境によっては、本製品で印刷できない場合もあります。

印刷する

片面に印刷する

1

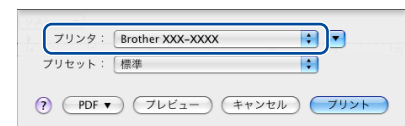
アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【プリント】を選択する

2

【プリント】ダイアログボックス内の【プリンタ】から本製品のプリンター名を選択する



<OS X v10.7.x、10.8.xの場合>

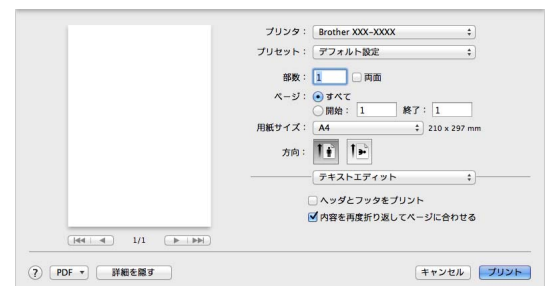


<Mac OS X v10.6.8の場合>

3

必要に応じて【詳細を表示】をクリックして部数、ページなどを設定する

Mac OS X v10.6.8 の場合は【プリンタ】プルダウンメニューの横の  をクリックして設定してください。



4

【プリント】をクリックする

両面印刷（自動両面印刷）する

両面印刷できる記録紙は、A4サイズ（60g/m²～105g/m²）のみです。

1

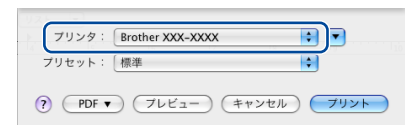
アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【プリント】を選択する

2

【プリント】ダイアログボックスの中で本製品のプリンター名を選択する



<OS X v10.7.x、10.8.xの場合>



<Mac OS X v10.6.8の場合>

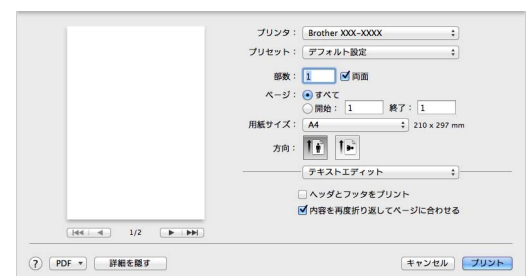
3

【詳細を表示】をクリックする

Mac OS X v10.6.8の場合は【プリンタ】プルダウンメニューの横の  をクリックしてください。

4

【両面】のチェックボックスにチェックする

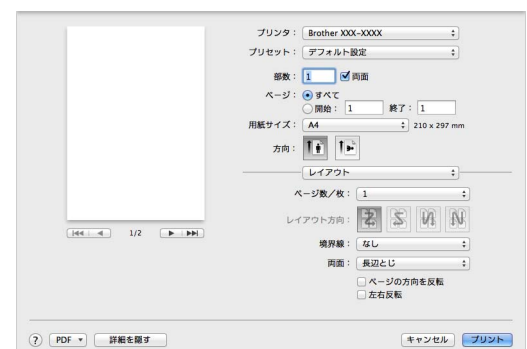


5

プルダウンメニューから【レイアウト】を選択し、両面の【長辺とじ】、【短辺とじ】を選択する

補足

必要に応じて部数、ページなどを設定してください。



6

【プリント】をクリックする

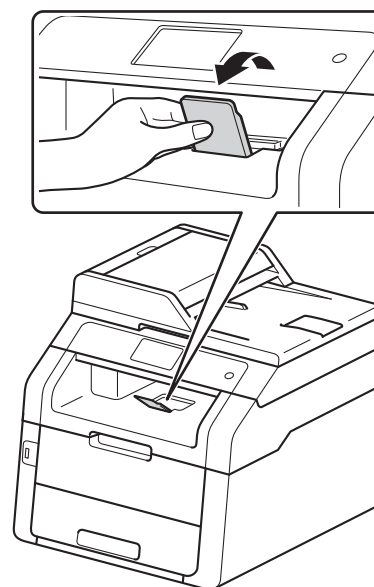
補足

印刷品質は、本製品の設置環境によって異なる場合があります。

手差しスロットを使用して印刷する

1

排紙ストッパーを開ける



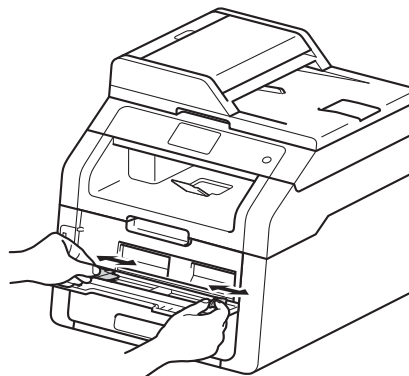
2

手差しスロットカバーを開ける



3

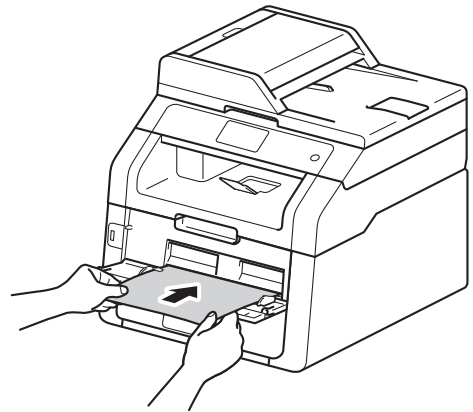
手差しガイドを両手で持って、記録紙の幅に合わせる



4

記録紙を両手で持って、手差しスロットから挿入する

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれたら、用紙から手を離します。



補足

- 用紙は印刷するごとに一枚ずつセットしてください。
- 印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 手差しスロットでは以下の範囲内の用紙が使用できます。
 - 幅 76.2mm～215.9mm
 - 長さ 116.0mm～355.6mm
 - 厚さ（坪量） 60g/m²～163g/m²
（ハガキサイズの場合は185g/m²まで）

5

アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【プリント】を選択する

6

【プリンタ】ダイアログボックス内の本製品のプリンター名を選択する

必要に応じて用紙サイズや向きなどの印刷設定を行ってください。

7

【詳細を表示】をクリックする

Mac OS X v10.6.8 の場合は【プリンタ】プルダウンメニューの横の  をクリックしてください。

8

プルダウンメニューから【印刷設定】を選択し、給紙方法の【手差し】を選択する

必要に応じて用紙種類や色を設定してください。

9

【プリント】をクリックする

注意

- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばさないと紙づまりが発生することがあります。
- 非常に薄い用紙や非常に厚い用紙の使用はお勧めしません。

プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のCD-ROMに収録されています。最新のプリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

本製品は、Mac OS X v10.6.8/10.7.x/10.8.xに対応しています。

補足

ここでは Mac OS X v10.7.x の画面をもとに説明しています。各画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1

アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【ページ設定】を選択する

【Brother XXX-XXXX】が表示されていることを確認します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

- ・用紙サイズ
- ・方向
- ・拡大縮小



2

設定が終わったら、【OK】をクリックする

3

アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【プリント】を選択する

本製品のモデル名のプリンターが選択されていることを確認します。

4

【詳細を表示】をクリックする

Mac OS X v10.6.8 の場合は、【プリンタ】プルダウンメニューの横の  をクリックしてください。



<OS X v10.7.x、10.8.xの場合>

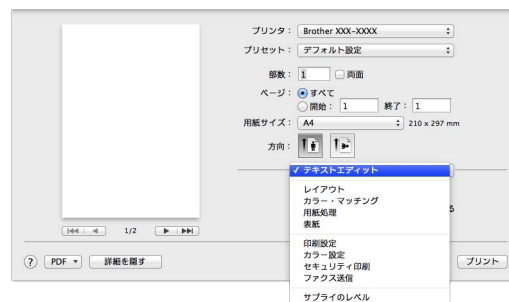


<Mac OS X v10.6.8の場合>

5

プルダウンメニューから各項目を選択する

設定内容の詳細は⇒ 146 ページ「プリンタードライバの設定内容」を参照してください。



6

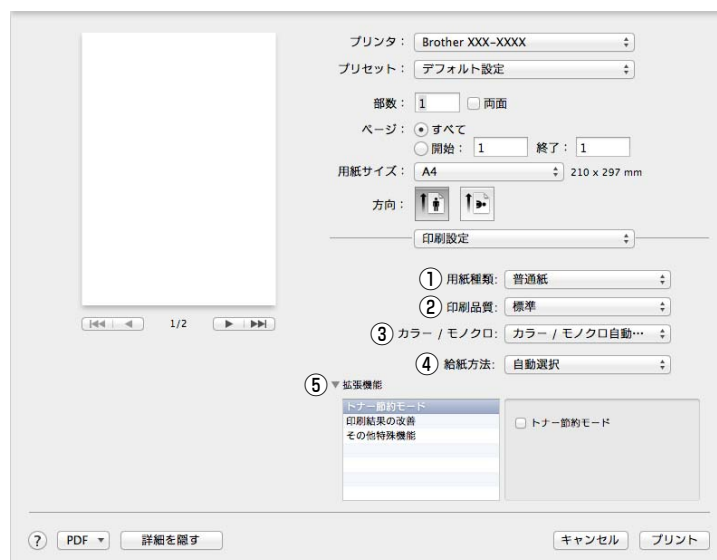
設定が終わったら、[プリント] をクリックしてプリントする

プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【印刷設定】での設定項目



① 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

- [普通紙（厚め）]： 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [普通紙]： 普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [厚紙]： 厚めの用紙に印刷する場合
- [超厚紙]： [厚紙] [ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒]： 封筒に印刷する場合
- [封筒（厚め）]： [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒（薄め）]： [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
- [再生紙]： 再生紙に印刷する場合
- [ラベル紙]： ラベル紙に印刷する場合
- [光沢紙]： 光沢紙に印刷する場合
- [ハガキ]： はがきに印刷する場合

② 印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

- [標準]： 1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。
- [きれい]： 1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。

補足

- 選択する [印刷品質] によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかります。
- メモリ不足のメッセージが表示された場合は、数ページずつ分けて印刷するか、印刷品質を下げてください。

③ カラー /モノクロ

プリンタードライバーでのカラー /モノクロ設定は、以下のように変更できます。

[カラー /モノクロ自動切換]：文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。
初期設定は [カラー /モノクロ自動切換] です。

補足

グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。

[カラー]： カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。
[モノクロ]： モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラクトナーのみを使用します。

補足

カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラクトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

④ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

[自動選択]： 本製品が自動的にトレイを選択します。
[トレイ 1]： 記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
[手差し]： 手差しスロットから普通紙、封筒または厚い用紙、光沢紙、ラベル紙に印刷する場合に選択します。
⇒142ページ「手差しスロットを使用して印刷する」を参照してください。

⑤ 拡張機能

トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は [トナー節約モード] をおすすめしません。

印刷結果の改善

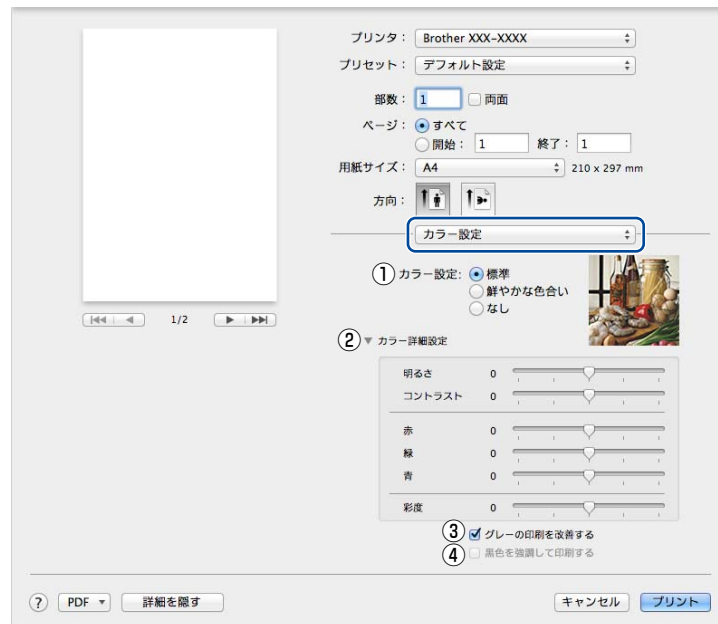
印刷時の品質を改善することができます。

- 印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する] を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒146ページの [用紙種類] をより薄いものに変更してください。
- 印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する] を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒146ページの [用紙種類] をより厚いものに変更してください。

その他特殊機能

[白紙ページの節約] のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

【カラー設定】での設定項目



① カラー設定

カラー印刷の色合いを変化させることができます。

[標準]: 標準的な色合いで印刷します。

[鮮やかな色合い]: 鮮やかな色合いで印刷します。

[なし]: 色合いの変更なしで、文書を印刷します。

② カラー詳細設定

「①カラー設定」で[標準]または[鮮やかな色合い]を選択した場合、さらに明るさやコントラスト、色合いなどを調節できます。

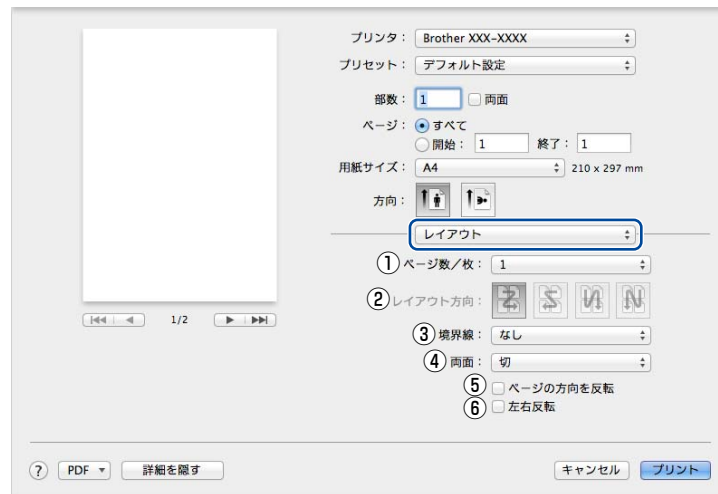
③ グレーの印刷を改善する

グレーの部分の印刷に他の色要素が加わり、満足な印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。

④ 黒色を強調して印刷する

黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。黒部分を全トナーを用いて印刷します。

【レイアウト】での設定項目



① ページ数／枚

イメージのサイズを縮小して複数のページを1枚の用紙に印刷することができます。
1枚の用紙に印刷するページ数を [1]、[2]、[4]、[6]、[9]、[16] から選択します。

② レイアウト方向

複数ページのレイアウト方向を選択します。

③ 境界線

複数ページを1枚の用紙に印刷する場合、各ページに仕切り線を挿入することができます。
仕切り線のタイプを [なし]、[極細線]、[細線]、[極細2本線]、[細2本線] から選択します。

④ 両面

- 自動両面印刷の場合
[レイアウト] を選択し、[両面] で [長辺とじ] または [短辺とじ] を選択します。
- 手動両面印刷の場合
[用紙処理] を選択し、[プリントするページ] で [偶数ページのみ] を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして [奇数ページのみ] を選択して印刷します。

⑤ ページの方向を反転

上下を反転して印刷することができます。

⑥ 左右反転

左右を反転して印刷することができます。

【セキュリティ印刷】での設定項目

● セキュリティ印刷

Macintoshから本製品に機密書類の印刷データが送られてきた場合、受信してただちに印刷すると、プリンターの近辺にいる人に見られてしまう可能性があります。そのような場合は、セキュリティ印刷が役に立ちます。セキュリティ印刷の流れは以下のとおりです。

Macintoshでセキュリティ印刷機能をオンにして、パスワードを設定する



Macintoshで印刷を実行する



印刷データが本製品に届き、本製品のメモリ内に保持される



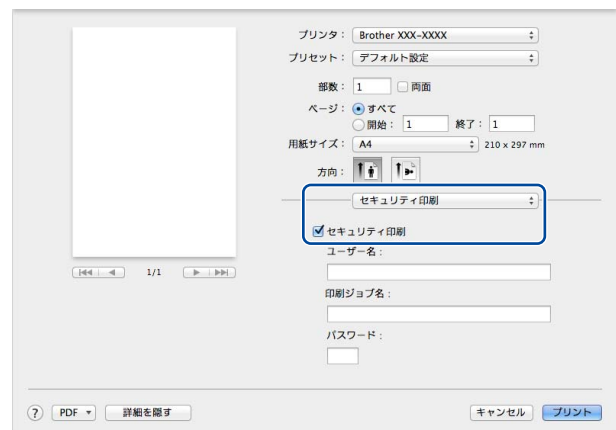
本製品の操作パネルでパスワードを入力すると、データが印刷される

パスワードが設定されていると、本製品は印刷データを受信しても、プリンターの操作パネル上でパスワード*が入力されるまで印刷を行いません。データは本製品の電源をオフにすると消去されます。パスワードを入力して印刷後、データは本製品のメモリからクリアされます。

● Macintosh の操作



【セキュリティ印刷】で、【セキュリティ印刷】チェックボックスにチェックを付ける



パスワード、ユーザー名、印刷ジョブ名を設定する

パスワードは半角 4 桁数字、ユーザー名と印刷ジョブ名は半角英数字で入力してください。



【プリント】をクリックする

● 本製品の操作

4

左右にフリック、または【◀】 / 【▶】を押して【セキュリティ印刷】を押す
メモリにセキュリティデータがない場合は、【データがありません】と表示されます。

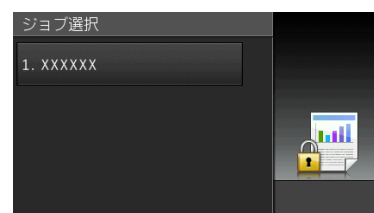
5

【▲】または【▼】を押してユーザーを選択する



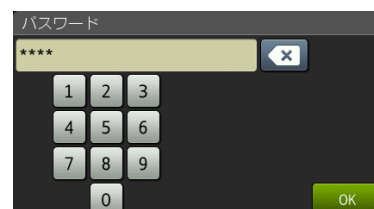
6

【▲】または【▼】を押して印刷したいデータを選択する



7

4桁のパスワードを入力し、【OK】を押す



8

プリントしたい部数 (001 ~ 999) をダイヤルボタンで入力する



9

【スタート】を押す
印刷を開始します。



BR-Script3プリンタードライバーについて (MFC-9340CDWのみ)

BR-Script3プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

Macintoshプリンタードライバーの基本的な操作については、⇒146ページ「プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。

補足

- BR-Script3プリンタードライバーはMFC-9340CDWのみ対応しております。
- BR-Script3プリンタードライバーは、PCファクス機能には対応していません。
- BR-Script3プリンタードライバーの設定方法は、以下のサイトを参照してください。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）



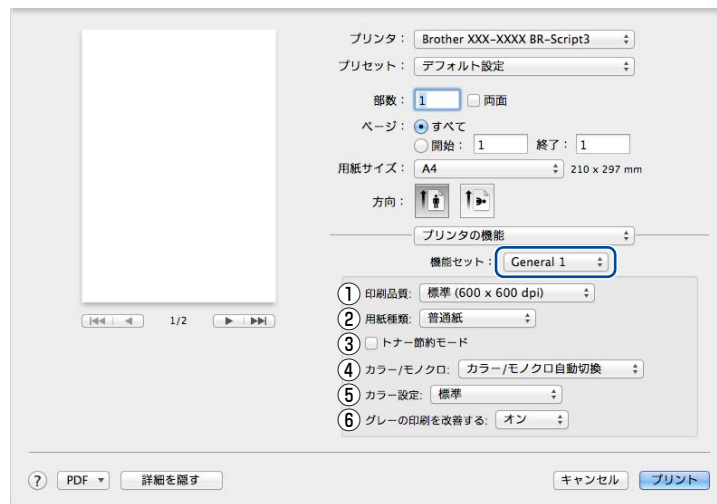
【プリンタの機能】画面を選択する

【プリント】ダイアログボックスのプルダウンメニューから、【プリンタの機能】を選択してください。



[プリンタの機能] 画面での設定項目

● General 1



① 印刷品質

印刷品質を次の2種類から選択します。

[標準 (600×600 dpi)] : 1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。

[きれい (2400dpi相当)] : 1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。

補足

- 選択する [印刷品質] によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかります。
- メモリ不足のメッセージが表示された場合は、数ページずつ分けて印刷するか、印刷品質を下げてください。

② 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

- [普通紙 (厚め)] : 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [普通紙] : 普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [厚紙] : 厚めの用紙に印刷する場合
- [超厚紙] : [厚紙] [ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [ボンド紙] : ボンド紙に印刷する場合
- [封筒] : 封筒に印刷する場合
- [封筒 (厚め)] : [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒 (薄め)] : [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
- [再生紙] : 再生紙に印刷する場合
- [ラベル紙] : ラベル紙に印刷する場合
- [光沢紙] : 光沢紙に印刷する場合
- [ハガキ] : はがきに印刷する場合

③ トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は [トナー節約モード] をおすすめしません。

④ カラー /モノクロ

プリンタードライバーでのカラー / モノクロ設定は、以下のように変更できます。

[カラー /モノクロ自動切換] : 文書内にカラー情報がある場合はカラー印刷され、ない場合はモノクロ印刷されます。
初期設定は「カラー /モノクロ自動切換」です。

補足

グレーの文字やオフホワイトの背景をカラーとして認識することがあります。カラートナーを節約したい場合は、モノクロモードを設定してください。

[カラー]: カラー印刷されます。文書がモノクロであってもカラートナーが使用されます。
[モノクロ]: モノクロ印刷されます。文書がカラーであってもブラックトナーのみを使用します。

●●補足●●

カラー印刷中に、シアン、マゼンタ、イエローのいずれかがトナー交換時期になった場合、印刷することができません。ブラックトナーが使用可能な場合、印刷中のジョブを取り消し、モノクロモードに設定することで印刷することができます。

⑤ カラー設定

カラー印刷の色合いを変化させることができます。

[標準]: 標準的な色合いで印刷します。

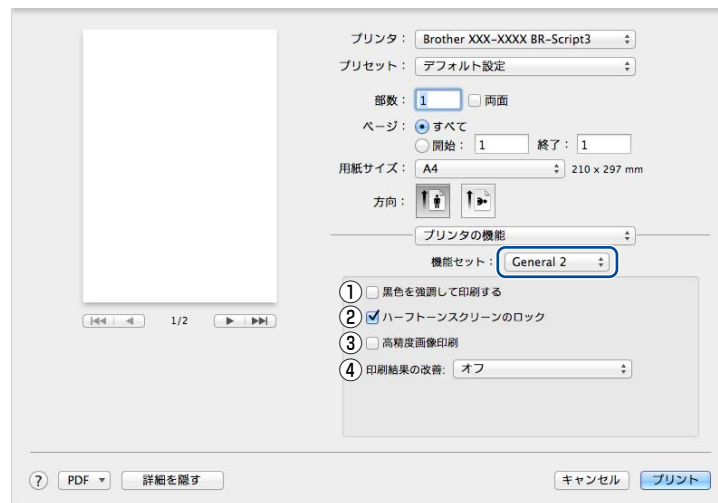
[鮮やかな色合い]： 鮮やかな色合いで印刷します。

[なし]：色合いの変更なしで印刷します。

⑥ グレーの印刷を改善する

グレーの部分に他の色が混じってグレーに印刷できないときは、[オン]を選択します。

● General 2



① 黒色を強調して印刷する

黒部分に十分な濃度の印刷結果が得られない場合に、チェックボックスをチェックします。
黒部分を全トナーを用いて印刷します。

② ハーフトーンスクリーンのロック

他のアプリケーションでハーフトーンの設定を適用しないようにします。初期設定は「オン」です。

③ 高精度画像印刷

高精度の画像や写真を印刷するときにチェックボックスをチェックします。高画質にはなりますが、印刷時間が長くなります。

④ 印刷結果の改善

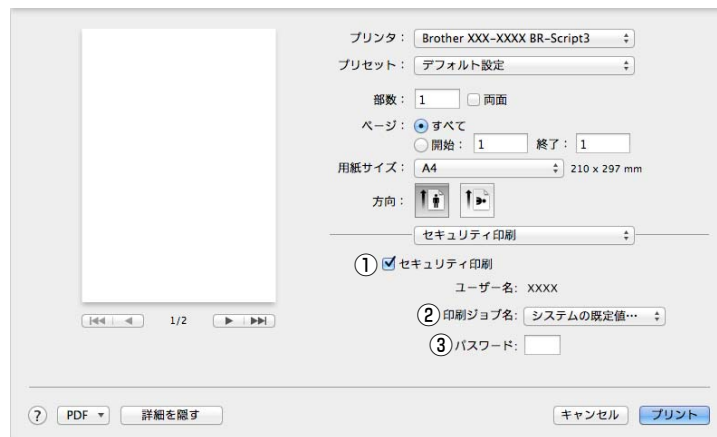
[用紙のカールを軽減する]： 印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する]を選択することでカールが軽減される場合があります。

選択しても改善されない場合は、⇒153ページの用紙種類をより薄いものに変更してください。

[トナーの定着を改善する]： 印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する]を選択することで改善される場合があります。

選択しても改善されない場合は、⇒153ページの用紙種類をより厚いものに変更してください。

【セキュリティ印刷】 画面での設定項目



① セキュリティ印刷

「セキュリティ印刷」をチェックすると、本製品に文書を送信するときに、パスワードで文書にセキュリティをかけ、パスワードを知る人だけがその文書を印刷することができます。文書は本製品側で保護されているため、本製品の操作パネルからパスワードを入力して印刷します。また、文書にはパスワードと印刷ジョブ名を設定する必要があります。セキュリティ印刷についての詳細は、⇒150ページ「【セキュリティ印刷】での設定項目」を参照してください。

② 印刷ジョブ名

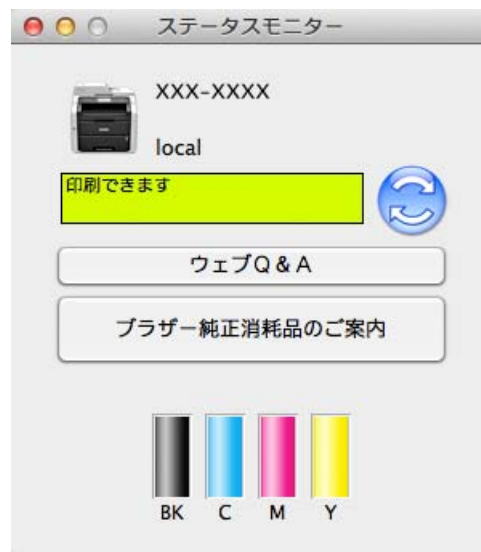
「システムの既定値を使用」を選択するか、数字を選択して、セキュリティ文書の印刷ジョブ名を設定します。

③ パスワード

送信するセキュリティ文書のパスワードを設定します。

印刷状況やトナー残量を確認する（ステータスモニター）

ご使用のMacintoshからステータスモニターで本製品の印刷状況などを確認できます。



ステータスモニターを起動する

プリントキュー画面からのステータスモニターの起動方法

1

画面左上のアップルメニューをクリックする

2

Mac OS X v10.6.8 の場合

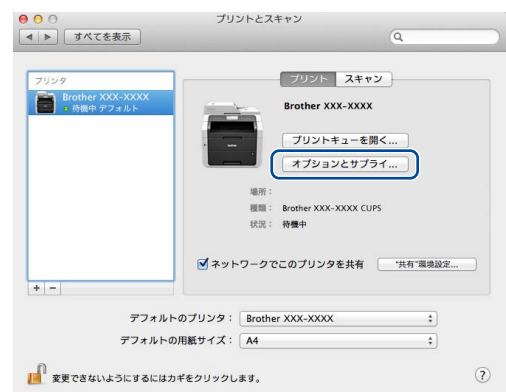
［システム環境設定］－［プリントとファクス］の順にクリックする

OS X v10.7.x、10.8.x の場合

［システム環境設定］－［プリントとスキャン］の順にクリックする

3

プリンターリストから使用しているプリンターを選択し［オプションとサプライ］－［ユーティリティ］－［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックする



ステータスマニターの画面について



① 本製品のアイコン

本製品のアイコンをクリックすると、ウェブブラウザが起動し、本製品を設定することができます。(ネットワーク接続のみ)
詳しくは、📖「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

② モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

③ 接続

接続しているポート名が表示されます。

④ ステータス

本製品の状態が表示されます。

⑤ ステータス更新ボタン

クリックすると、本製品の状態の表示が現在のものに更新されます。

⑥ ウェブQ&A

クリックすると、ステータスマニターダイアログが表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。
ウェブブラウザが起動し、さまざまなトラブルとその解決法に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑦ ブラザー純正消耗品サイトのご案内

クリックすると、ウェブブラウザが起動し、ブラザー純正の消耗品に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑧ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。
トナー残量が少なくなったり、トナーに問題がある場合は、次のようなアイコンが表示されます。

⚠️ : トナーが少ない

❌ : トナーがなくなった

補足

トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

更新間隔の変更

本製品の状態表示の自動更新間隔を変更することができます。

1

メニューバーの「ブラザーステータスマニター」から「環境設定」を選択する
「環境設定」ダイアログボックスが表示されます。

2

「入」にチェックが入っていることを確認して、
「リフレッシュ間隔」に数値を入力する



3

「OK」をクリックする

ウィンドウの格納と表示

- ステータスマニター起動後、ステータスマニターウィンドウを格納（非表示に）するには、メニューバーの「ブラザーステータスマニター」から「ステータスマニターを隠す」を選択します。
- ステータスマニター格納後、再度ステータスマニターウィンドウを表示するには、ドックのをクリックします。また、ControlCenter 2のデバイス設定タブからステータスマニターをクリックしてもウィンドウが表示されます。



ステータスマニターの終了

ステータスマニターを終了するには、メニューバーの「ブラザーステータスマニター」から「ステータスマニターを終了」を選択します。

ウェブブラウザー設定を使用して本製品にアクセスする

- 標準のウェブブラウザーで HTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、本製品を管理することができます。（詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。）
- ステータスマニターウィンドウのをクリックするとウェブブラウザー設定を使用して本製品にアクセスすることもできます。（詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。）

スキャナーとして使う前に

スキャナードライバーをインストールする

付属のCD-ROMに収録されているドライバーをインストールする必要があります。

また、Presto! PageManagerを使用すると、スキャンした文書や画像を管理したり、加工することができます。Presto! PageManagerは、付属のCD-ROMの「サービスとサポート」からダウンロードしてください。ダウンロードの方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。

補足

- ドライバーやソフトウェアのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- OCRを利用するには、必ずPresto! PageManagerのインストールが必要です。Presto! PageManagerは、付属のCD-ROMの「サービスとサポート」からダウンロードしてください。ダウンロードの方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- 「Presto! PageManager」に関する詳細は、ソフトウェアに付属のヘルプを参照してください。なお、テクニカルサポートに関する情報は次のとおりです。

ニューソフトジャパン株式会社 東京都港区新橋6-21-3
ニューソフトカスタマーサポートセンター
Tel : 03-5472-7008、Fax : 03-5472-7009
受付時間 : 10 : 00 ~ 12 : 00、13 : 00 ~ 17 : 00（土曜、日曜、祝祭日を除く）
電子メール : support@newsoft.co.jp
ホームページ : <http://www.newsoft.co.jp/>
- TWAIN とは、スキャナーなどの画像入力デバイス用の関数（API）や手続きの集合体です。多くのスキャナーやグラフィックソフトウェアがTWAINに対応しています。

TWAINドライバーを使ってスキャンする

本製品のドライバーはTWAIN対応です。ドライバーにより、TWAIN対応の他のアプリケーション（「Presto! PageManager」や「Adobe® Photoshop®」など）で、画像を直接スキャンできます。デバイスセクターで本製品が選択されていることを確認してください。デバイスセクターの起動方法は、⇒196ページを参照してください。

TWAINとは、スキャナーなどの画像入力デバイス用の関数（API）や手続きの集合体です。多くのスキャナーやグラフィックソフトウェアがTWAINに対応しています。

また、ADF（自動原稿送り装置）を使用して、原稿の両面を自動でスキャンすることができます（両面スキャンはMFC-9340CDWのみ対応しています）。

1

Macintosh を起動してアプリケーションソフトを起動する

2

ADF（自動原稿送り装置）か原稿台ガラスに原稿をセットする

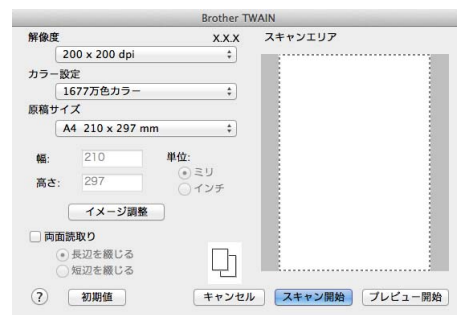
- ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合、複数の原稿をセットすることでまとめてスキャンすることができます。
- MFC-9340CDW で両面スキャンを使用する場合は、ADF に原稿をセットしてください。両面スキャンで読み取りできる原稿は最大A4サイズまでです。

3

Brother TWAIN のスキャナーウィンドウを表示させる

お使いのアプリケーションソフトウェアによってメニューの名称などは異なります。

- Presto! PageManagerの場合
[ファイル] メニューから [イメージデータを取り込む] の順に選択します。
- 原稿の両面を自動でスキャンする場合は、[両面読取り] にチェックを入れてください。



4

[プレビュー開始] をクリックする

低解像度で原稿がスキャンされ、プレビュー画像が表示されます。



注意

■ ADF（自動原稿送り装置）をお使いの場合：

- プレビューのため原稿が一度排出されます。複数枚の原稿をセットしている場合は、すべての原稿が読み込まれて排出されますが、プレビュー画面には一番最後に読み取った画像のみが表示されます。
- スキャンするときは、原稿をセットし直してから [スキャン開始] をクリックします。

■ 両面スキャンをお使いの場合は、プレビュー機能は使用できません。

5

点線をドラッグして、実際にスキャンする範囲を調節する

6

必要に応じてスキャナーウィンドウ内の項目を設定する

設定項目の詳細については、⇒ 162 ページを参照してください。

7

「スキャン開始」をクリックする

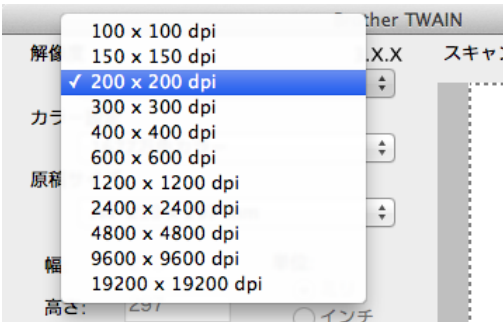
スキャンが終了するとアプリケーション上にイメージが表示されます。

TWAINダイアログボックスの設定項目

TWAINダイアログボックスでは、以下の項目が設定できます。

解像度

スキャンの解像度は、「解像度」プルダウンメニューから選択します。より高い解像度を選択すると時間はかかりますが、精密なイメージを取り込むことができます。

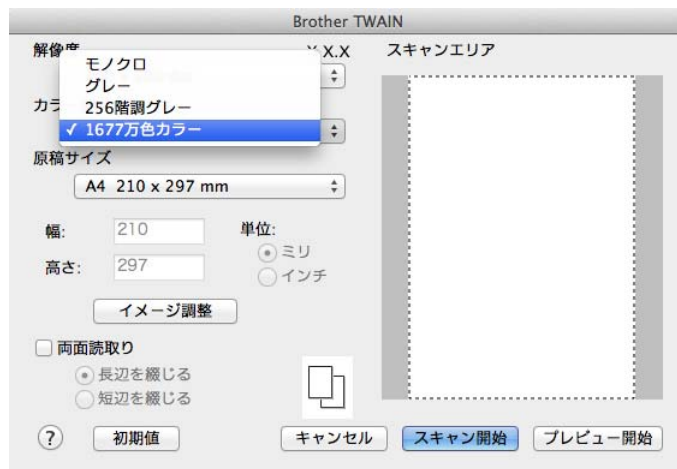


選択できる解像度と指定可能な色数の対応は以下のとおりです。

解像度	モノクロ／グレー／ 256階調グレー	256色カラー	1677万色カラー
100×100dpi	○	○	○
150×150dpi	○	○	○
200×200dpi	○	○	○
300×300dpi	○	○	○
400×400dpi	○	○	○
600×600dpi	○	○	○
1200×1200dpi	○	×	○
2400×2400dpi	○	×	○
4800×4800dpi	○	×	○
9600×9600dpi	○	×	○
19200×19200dpi	○	×	○

カラー設定

取り込む色数を設定します。



モノクロ

文字原稿や線画原稿のスキャンに適しています。

グレースケール

写真やグラフィックが含まれる原稿のスキャンに適しています。このモードでは、黒い点を原稿の濃淡に応じ一定の規則で配置することで、原稿の濃淡を擬似的に表現する方式でスキャンします。

256 階調グレースケール

写真やグラフィックが含まれる原稿のスキャンに適しています。

256 色カラー※

カラーイラストが含まれる原稿のスキャンに適しています。

※ PageManager9では表示されません。

1677 万色カラー

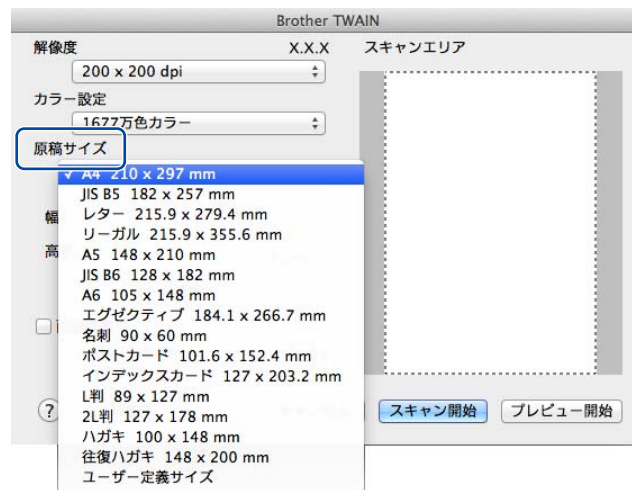
カラー原稿のスキャンに適しています。このモードでは、ブラザーカラーマッチング技術を利用するため、最良のスキャン結果を得ることができます。

補足

- 1677 万色カラーは最適な色で画像を作成できますが、作成した画像ファイルのデータ容量は、256 色カラーを使用した場合の約3倍になります。
- 必要以上に解像度を高く設定すると、必要なハードディスクの容量もスキャンにかかる時間も増大します。適切な解像度を選んでください。
- 高い解像度でのスキャンは一般的に600dpi程度で十分ですが、上限は2400dpiにすることをお勧めします。
- 4800dpiよりも高い解像度でスキャンするときは、スキャンする範囲を指定してください。

原稿サイズ

読み込む範囲を設定します。プルダウンメニューから選択することができます。また、任意の寸法を入力したり任意の範囲を指定することもできます。



以下のいずれかのサイズを設定します。

- A4 210×297mm
- JIS B5 182×257mm
- レター 215.9×279.4mm
- リーガル 215.9×355.6mm
- A5 148×210mm
- JIS B6 128×182mm
- A6 105×148mm
- エグゼクティブ 184.1×266.7mm
- 名刺 90×60mm
- ポストカード 101.6×152.4mm
- インデックスカード 127×203.2mm
- L判 89×127mm
- 2L判 127×178mm
- ハガキ 100×148mm
- 往復ハガキ 148×200mm
- ユーザー定義サイズ 8.9×8.9mm～215.9×355.6mm

イメージ調整

［イメージ調整］をクリックして、［明るさ］［コントラスト］［ColorSync］［ノイズ軽減］を調整します。

濃い原稿のときは明るめに、薄い原稿のときはコントラストを強くします。

［ColorSync］は、ColorSyncを使って色補正を行う場合の基準を設定します。

- マッチングスタイル

知覚的（画像）…写真のようなイメージのとき選びます。

彩度（グラフィックス）…はっきりしたイメージで彩度を要求されるとき選びます。

相対的な色域を維持…色と色の関係（対比）が重要なとき選びます。

絶対的な色域を維持…シンボルカラーのような色そのものが持つイメージが重要なとき選びます。

- スキャナ用プロファイル

Brother sRGB Scannerを選びます。

- ノイズ軽減（1677万色カラーで解像度300×300dpi、400×400dpi、600×600dpiのときのみ）

スキャンしたイメージのノイズを軽減します。スキャンしたイメージにノイズがある場合や、印字の際、縞状のパターンが発生する場合に使用してください。



両面読取り

両面スキャンを使用する場合にチェックします。

［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］から選択します。

ICAドライバーを使ってスキャンする

標準装備されているイメージキャプチャや「プリントとファクス」または「プリントとスキャン」を利用して原稿をスキャンできます。

イメージキャプチャでスキャンする

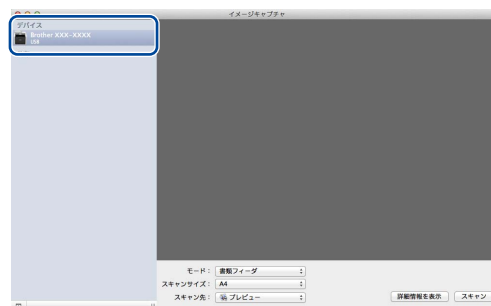
イメージキャプチャを使用するためには、ICAスキャナードライバーのインストールが必要です。ICAスキャナードライバーは、付属のCD-ROMに収録されています。☞「かんたん設置ガイド」に従ってインストールしてください。イメージキャプチャを使用して原稿をスキャンするときは、次の手順で操作します。

1 イメージキャプチャを起動する



2 画面左側の一覧から、本製品を選択する

本製品とMacintoshをUSBケーブルで接続している場合は「デバイス」、ネットワーク接続の場合は「共有」の欄に表示されます。



補足

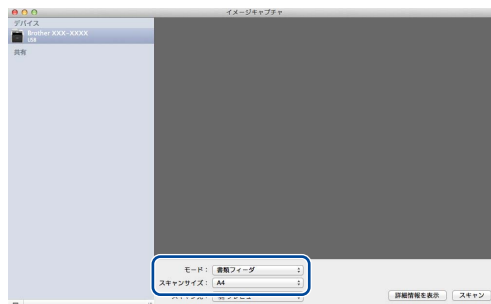
- 接続されている本製品が1台の場合、この操作は必要ありません。
- Mac OS X v10.7.xをご使用で「デバイス」または「共有」の欄に何も表示されない場合は、ポインタを移動して「表示」と表示される箇所をクリックしてください。

3 原稿をセットする

- ・ ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットした場合は、手順4へ
- ・ 原稿台ガラスに原稿をセットした場合は、手順5へ

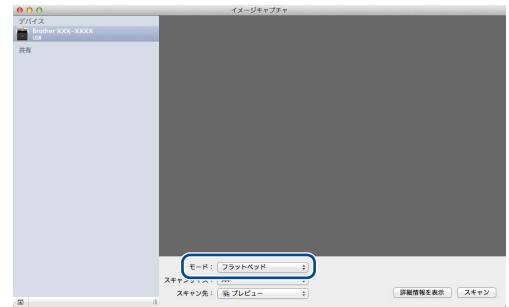
4 Mac OS X v10.6.8、v10.7.xの場合は、【モード】で【書類フィード】を選び、【スキャンサイズ】でスキャンする原稿のサイズを選ぶ OS X v10.8.xの場合は、【書類フィードを使用】チェックボックスをチェックする

手順6へ進みます。



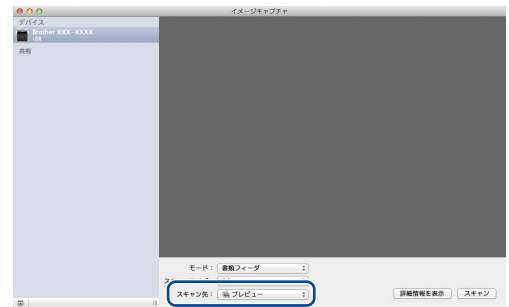
5

Mac OS X v10.6.8、v10.7.xの場合は、[モード] で [フラットベッド] を選ぶ
OS X v10.8.xの場合は、[書類フィーダを使用] チェックボックスのチェックを外す



6

スキャンした画像を保存する場所、または開くアプリケーションを選択する
そのままスキャンする場合⇒手順8へ



7

[詳細情報を表示] をクリックしてスキャンする画像の種類や品質の項目を設定する
⇒170 ページ「イメージキャプチャダイアログボックスの設定について」

注意

詳細設定を行う場合は、手順6で設定した [スキャン先] の内容が保持されないことがあります。もう一度、⇒170ページ「イメージキャプチャダイアログボックスの設定について」の「⑨ スキャン先」を設定しなおしてください。

8

[スキャン] をクリックする

「プリントとファクス」または「プリントとスキャン」でスキャンする

お使いのMacintoshの「プリントとファクス」または「プリントとスキャン」に本製品が登録されていると、そこから直接スキャンできます。「プリントとファクス」または「プリントとスキャン」を使用して原稿をスキャンするときは、次の手順で操作します。

1

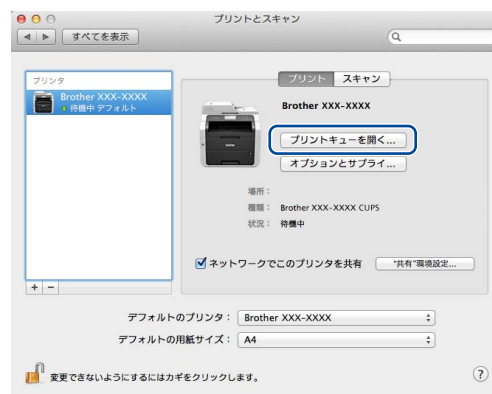
アップルメニューから「システム環境設定」を選択する

2

「プリントとファクス」または「プリントとスキャン」をクリックする

3

画面左側の一覧から本製品を選び、「プリントキューを開く」をクリックする



4

「スキャナ」をクリックする



補足

画面に「スキャナ」が表示されない場合は、手順3に戻って、 をクリックし、「プリントとファクス」リストまたは「プリントとスキャン」リストから本製品をいったん削除し、再度  をクリックして追加してください。

5

原稿をセットする

- ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットした場合は、手順6へ
- 原稿台ガラスに原稿をセットした場合は、手順7へ

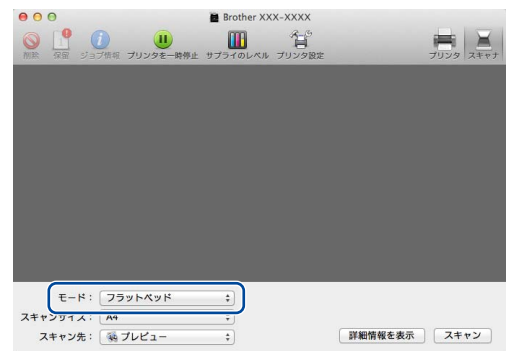
6

Mac OS X v10.6.8、v10.7.x の場合は、[モード] で [書類フィーダ] を選び、[スキャンサイズ] でスキャンする原稿のサイズを選ぶ
OS X v10.8.x の場合は、[書類フィーダを使用] チェックボックスをチェックする
手順 8 へ進みます。



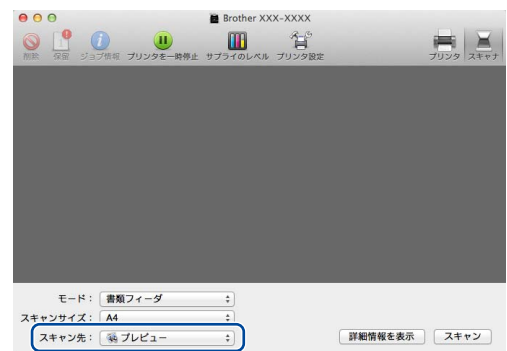
7

Mac OS X v10.6.8、v10.7.x の場合は、[モード] で [フラットベッド] を選ぶ
OS X v10.8.x の場合は、[書類フィーダを使用] チェックボックスのチェックを外す



8

スキャンした画像を保存する場所、または開くアプリケーションを選択する
そのままスキャンする場合⇒手順 10 へ



9

[詳細情報を表示] をクリックしてスキャンする画像の種類や品質の項目を設定する
⇒ 170 ページ「イメージキャプチャダイアログボックスの設定について」

注意

詳細設定を行う場合は、手順8で [スキャン先] を設定していても、内容が保持されないことがあります。
もう一度、⇒170ページ「イメージキャプチャダイアログボックスの設定について」の「⑨ スキャン先」を設定しなおしてください。

10

[スキャン] をクリックする

イメージキャプチャダイアログボックスの設定について

「詳細情報を表示」をクリックして表示されるイメージキャプチャダイアログボックスでは、次の項目を設定できます。お使いのモデルによっては、表示される項目が異なる場合があります。

「書類フィーダ」の場合

① スキャンモード: 書類フィーダ
 ② 種類: カラー
 ③ 解像度: 100 dpi
 ⑤ サイズ: A4
 ⑥ 方向: [Portrait icons]
 ⑦ ☒ 両面
 ⑨ スキャン先: ピクチャ
 ⑩ 名前: スキャン
 ⑪ フォーマット: TIFF
 ⑬ イメージ補正: マニュアル
 明度: [Slider]
 色合い: [Slider]
 色温度: [Slider]
 彩度: [Slider]
 デフォルトに戻す
 詳細情報を隠す スキャン

「フラットベッド」の場合

① スキャンモード: フラットベッド
 ② 種類: カラー
 ③ 解像度: 100 dpi
 ④ ☒ カスタムサイズを使用
 ⑤ サイズ: 0 0 cm
 ⑥ 回転角度: 0°
 ⑧ 自動選択: 切
 ⑨ スキャン先: ピクチャ
 ⑩ 名前: スキャン
 ⑪ フォーマット: TIFF
 ⑫ ☒ 単一書類に結合
 ⑬ イメージ補正: マニュアル
 [Preview window]
 明度: [Slider]
 色合い: [Slider]
 色温度: [Slider]
 彩度: [Slider]
 デフォルトに戻す
 詳細情報を隠す 予備スキャン スキャン

① スキャンモード

ADF（自動原稿送り装置）からスキャンする場合は「書類フィーダ」、原稿台ガラスからスキャンする場合は「フラットベッド」を選びます。

② 種類

「カラー」、「白黒」または「テキスト」を選びます。

③ 解像度

スキャンする解像度を選びます。

④ カスタムサイズを使用（OS X v10.7.x、10.8.x のみ）

原稿台ガラスからスキャンする場合に、読み取り範囲を設定できます。

⑤ サイズ

ADF（自動原稿送り装置）からスキャンする場合、または「カスタムサイズを使用」をチェックしない場合は、原稿のサイズを選びます。原稿台ガラスからスキャンする場合、かつ「カスタムサイズを使用」をチェックしている場合は、読み取り範囲を設定できます。

⑥ 方向／回転角度

ADF（自動原稿送り装置）からスキャンする場合は原稿の向きを選びます。原稿台ガラスからスキャンする場合は、読み取り角度を設定します。

⑦ 両面／連続していない項目を検出（Mac OS X v10.6.8 のみ）

チェックボックスにチェックを入れると ADF（自動原稿送り装置）から両面スキャンします。原稿台ガラスからスキャンする場合は、一度にスキャンした複数のオブジェクトを個別にファイル保存します。

⑧ 自動選択 (OS X v10.7.x、10.8.x のみ)

「フラットベッド」を選択し、「カスタムサイズを使用」をチェックしている場合は、スキャナードライバーの自動検出機能を選択できます。

⑨ スキャン先

スキャンした画像を保存する場所、または開くアプリケーションを選びます。



⇒166 ページ「イメージキャプチャでスキャンする」の手順6で「スキャン先」を設定していても、内容が保持されないことがあります。もう一度、「スキャン先」を設定しなおしてください。

⑩ 名前

スキャンした原稿ファイル名につける文字を入力します。

⑪ フォーマット

スキャンするデータ形式を選びます。

⑫ 単一書類に結合 (OS X v10.7.x、10.8.x のみ)

「フラットベッド」を選択し、データ形式でPDFまたはTIFFを指定した場合に、データを1つのファイルとしてスキャンおよび保存するには、この項目をチェックします。

⑬ イメージ補正

「マニュアル」を選ぶと、明度、色合い、色温度、彩度を調整できます。

ControlCenter2とは

ControlCenter2は、スキャナー、PCファクスなどの機能の入力口の役割を持っており、本製品で利用できるさまざまな機能をボタンをクリックするだけで呼び出すことができます。☞「かんたん設置ガイド」の手順に従って本製品のインストールを終了すると、メニューバーに  が表示されます。メニューバーの  をクリックして、[開く] を選択するとControlCenter2の画面が表示されます。



① モデル

使用中のモデルが表示されます。[その他...] を選択すると、デバイスセレクトアが表示されます。詳しくは、⇒196ページを参照してください。

② スキャン

使用する目的に応じて原稿をスキャンします。画像データとして保存したり、テキストデータを抜き出したり、Eメールにデータを添付することができます。詳しくは、⇒174ページを参照してください。

③ カスタム

よく使用する設定やソフトウェアを登録して、クリックするだけでスキャンできます。よく使う設定を4つまで登録できます。詳しくは、⇒179ページを参照してください。

コピー /PC-FAX

原稿をコピーします。コピー時の設定を4つまで登録できます。詳しくは、⇒181ページを参照してください。また、スキャンした原稿を本製品を使用してファクス送信できます。詳しくは、⇒183ページを参照してください。

※ DCP-9020CDWをお使いの場合、PC-FAX機能は使用できません。

※ Mac OS X v10.7.xをお使いの場合、コピー、PC-FAX機能いずれも使用できません。

④ デバイス設定

リモートセットアップを使って本製品の設定を確認したり、ステータスマニターを起動することができます。詳しくは、⇒185ページを参照してください。

補足

ControlCenter2 は、[Finder] のメニューから [移動] - [アプリケーション] を選択し、[アプリケーション] フォルダ内の [Brother] - [ControlCenter] にあります。

起動時の動作を設定する

Macintoshを起動したとき、ControlCenter2も同時に起動させることができます。

1

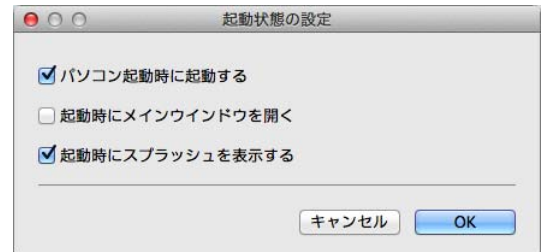
メニューバーの  をクリックして、**[起動状態の設定]** を選択する

[起動状態の設定] ダイアログボックスが表示されます。

2

起動時の動作を選択する

- パソコン起動時に起動する：
ControlCenter2が起動し、メニューバーで待機します。
- 起動時にメインウインドウを開く：
ControlCenter2が起動し、メインウインドウを開きます。
- 起動時にスプラッシュを表示する：
起動時にスプラッシュ画面を表示します。



3

[OK] をクリックする

スキャン

使用する目的に応じて、データをスキャンします。本製品のスキャンボタンの動作も設定できます。



① イメージ

原稿をスキャンして、任意のアプリケーションで開きます。

② OCR

文字の入った原稿をスキャンして、Macintoshで編集できる文字データ（テキストデータ）に変換します。

③ Eメール添付

スキャンした原稿を添付ファイルにして、メールソフトが起動し、メール作成画面が表示されます。

補足

Webメールサービスには対応していません。Webメールで送る場合は、保存してあるデータを添付してください。

④ ファイル

原稿をスキャンして、すぐにMacintoshの指定したフォルダーに保存します。

スキャンを実行する

1

原稿をセットして [イメージ] [OCR] [Eメール添付] [ファイル] のいずれかのボタンをクリックする

2

必要に応じてスキャンの設定を変更する

それぞれの機能でファイル形式を選択することができます。

([イメージ]、[Eメール添付] または [ファイル] の場合)

- Windowsビットマップ (*.bmp)
- JPEG (*.jpg)
- TIFF (*.tif)
- TIFFマルチページ (*.tif)
- Portable Network Graphics (*.png)
- PDF (*.pdf)
- 高圧縮PDF (*.pdf)
- パスワード付きPDF (*.pdf)
- サーチャブルPDF (*.pdf)

([OCR] の場合)

- サーチャブルPDF (*.pdf)
- テキストファイル (*.txt)
- リッチテキスト形式 (*.rtf)
- HTMLドキュメント (*.htm)
- Excel 97 (*.xls)

補足

- 高圧縮 PDF を選択するには、[プレビューを行う] チェックボックスがチェックされていない、解像度 [300 x 300 dpi] が選択されている、およびカラー設定 [256階調グレイ] または [1,677万色カラー] が選択されている必要があります。
- サーチャブルPDFを選択するには、Presto! PageManagerのインストールが必要です。
Presto! PageManager は、付属の CD-ROM の [サービスとサポート] からダウンロードしてください。ダウンロードの方法については、 「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- OCRを利用するにはPresto! PageManagerのインストールが必要です。
- その他の設定項目については⇒177ページを参照してください。

3

[スキャン開始] をクリックする

スキャンの設定を変更する

起動するアプリケーションやスキャン時の設定は、以下の手順で変更できます。

1

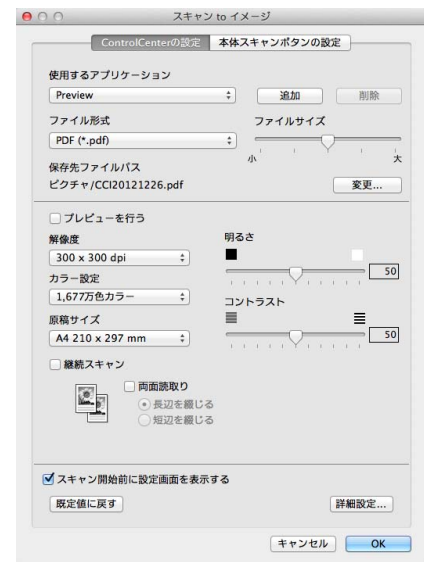
「control」キーを押しながらボタンをクリックする

2

「ControlCenterの設定」タブをクリックし、内容を設定する

- プレビューを見たり、スキャン範囲を指定してからスキャンする場合は、「プレビューを行う」チェックボックスを選択します。
- 「本体スキャンボタンの設定」をクリックすると、本製品のスキャンボタンからスキャンする動作を設定できます。
- 各ボタンをクリックした場合に表示される項目については⇒177ページ「スキャンの設定」を参照してください。

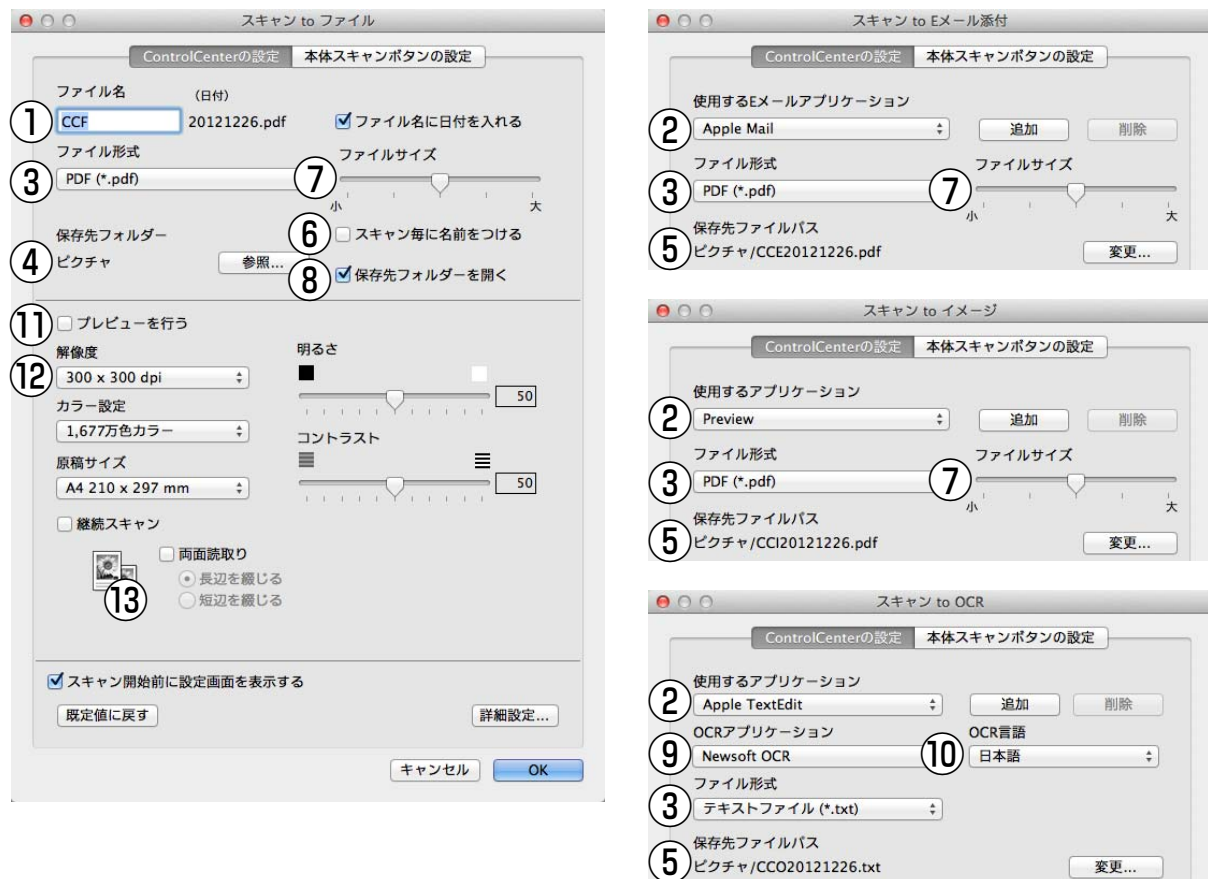
例) 「イメージ」の場合



3

「OK」をクリックする

スキャンの設定



機能説明	スキャン to ファイル	スキャン to Eメール添付	スキャン to イメージ	スキャン to OCR
① ファイル名 ファイル名先頭の文字（プレフィックス）を変更できます。日付部分は変更できません。	○			
② 使用するEメールアプリケーション/ 使用するアプリケーション スキャンした原稿を添付するEメールアプリケーション、またはスキャンした原稿を開くアプリケーションを選択します。 [追加] をクリックして、新しいアプリケーションを追加することもできます。		○	○	○
③ ファイル形式 データのファイル形式を選択します。[パスワード付きPDF (*.pdf)] を選択すると、ファイルを開くときのパスワードを設定することができます。	○	○	○	○
④ 保存先フォルダー スキャンしたデータを保存するフォルダーを設定します。	○			
⑤ 保存先ファイルパス スキャンしたデータの保存先ファイルパスが表示されます。[変更] をクリックして保存先を変更することもできます。		○	○	○
⑥ スキャン毎に名前をつける チェックすると、スキャンするたびに保存先のフォルダーとデータの名前を設定することができます。	○			

機能説明	スキャン to ファイル	スキャン to Eメール添付	スキャン to イメージ	スキャン to OCR
⑦ ファイルサイズ 解像度を変えることなく、ファイルサイズを変更して原稿をスキャンすることができます。 ファイル形式で [TIFF] または [TIFF マルチページ] を選択した場合は、[圧縮] または [非圧縮] を選択することができます。	○	○	○	
⑧ 保存先フォルダーを開く チェックすると、スキャンした後に保存先のフォルダーを開きます。	○			
⑨ OCRアプリケーション 文字データ（テキストデータ）に変換するためのアプリケーション（OCR ソフトウェア）を選択します。				○
⑩ OCR言語 変換する言語を選択します。				○
⑪ プレビューを行う チェックすると、実際のスキャンを行う前に、スキャンイメージを確認したり、範囲を指定することができます。	○	○	○	○
⑫ 解像度/カラー設定/原稿サイズ/明るさ/コントラスト 必要に応じて設定します。	○	○	○	○
⑬ 両面読取り チェックすると、原稿の両面を自動でスキャンすることができます。	○	○	○	○

カスタム

よく使用する設定やソフトウェアを登録して、クリックするだけでスキャンできます。よく使う設定を4つまで登録できます。

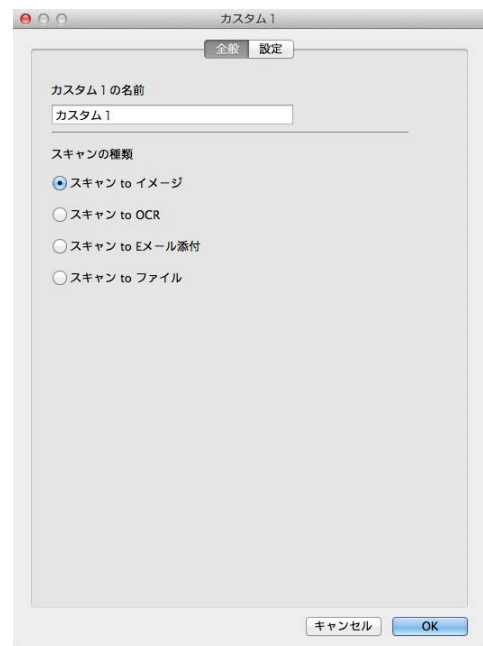


よく使う設定を登録する

1

「control」キーを押しながらボタンをクリックする

[カスタム] ダイアログボックスが表示されます。



2

「カスタム1の名前」に名前を入力する

[カスタム1] を使用する場合は。

3

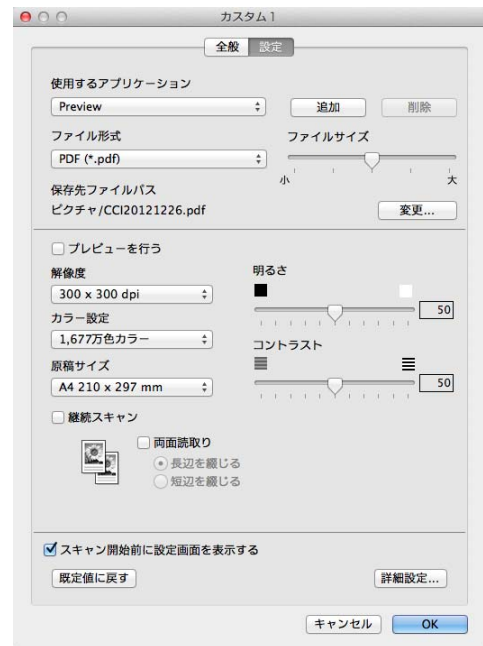
スキャンの種類を選択する

スキャンの種類は [スキャン to イメージ] [スキャン to OCR] [スキャン to Eメール添付] [スキャン to ファイル] から選びます。

4

【設定】タブで他の項目を必要に応じて設定する

- プレビューを見たり、スキャン範囲を指定してからスキャンする場合は、[プレビューを行う] チェックボックスを選択します。
- スキャンの設定については、⇒177ページ「スキャンの設定」を参照してください。



5

【OK】をクリックする

設定した内容で登録されます。

スキャンを実行する

1

原稿をセットして設定したボタンをクリックする

設定に従ってスキャンが実行されます。

コピー / PCファクス (Mac OS X v10.6.8のみ)

原稿をコピーしたり、Macintoshからファクスをします。コピーとファクス送信の設定を4つまで登録できます。ファクス送信はMFC-9340CDWのみ対応しています。

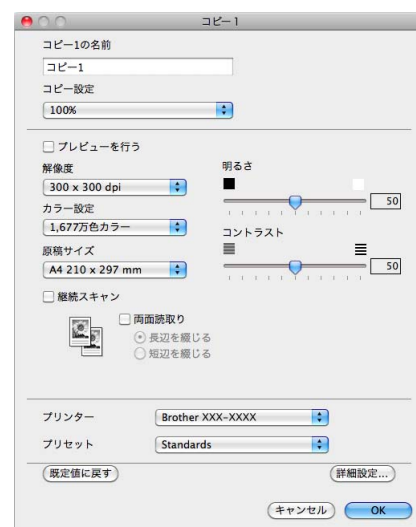


コピーの設定を登録する

1

「control」キーを押しながらボタンをクリックする

「コピー」ダイアログボックスが表示されます。



2

「コピー1の名前」に名前を入力する

「コピー1」を使用する場合です。

3

「コピー設定」を選択する

「コピー設定」は、「100%」または「用紙サイズにあわせる」から選びます。

4

他の項目を必要に応じて設定する

プレビューを見たり、スキャン範囲を指定してからスキャンする場合は、「プレビューを行う」チェックボックスを選択します。

5

「OK」をクリックする

設定した内容で登録されます。

コピーを実行する

1

原稿をセットする

2

ControlCenter2 の [コピー/PC-FAX] をクリックする



3

実行するコピーのボタンをクリックする

4

[プリント] をクリックする

コピーが実行されます。



ファクスを送信する (MFC-9340CDWのみ)

スキャンしたデータをファクスとして送信します。

1

原稿をセットする

2

ControlCenter2 の [コピー/PC-FAX] をクリックする

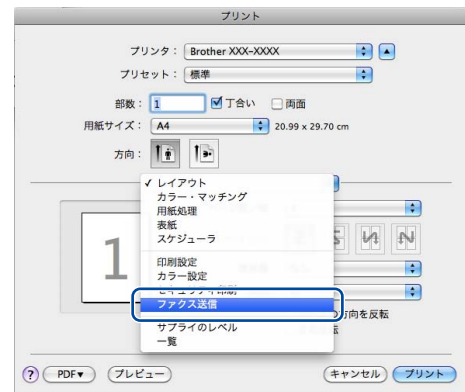


3

実行するコピーのボタンをクリックする

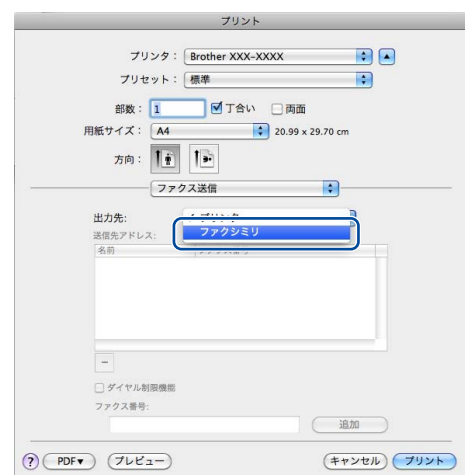
4

プルダウンメニューから [ファクス送信] を選ぶ



5

[出力先] で [ファクシミリ] を選ぶ



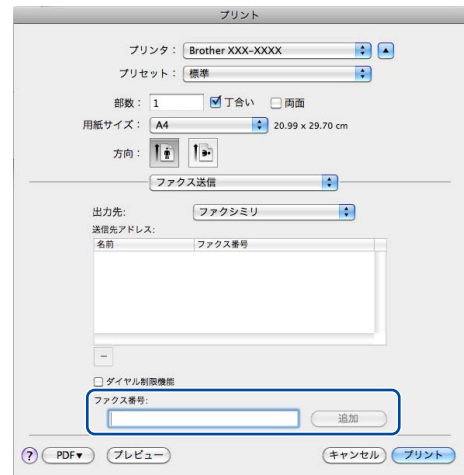
6

【ファクス番号：】にファクス番号を入力し、[追加] をクリックする

補足

複数の相手にファクスを送信するときは、続けて【ファクス番号：】にファクス番号を入力し、[追加] をクリックします。

詳しくは、⇒190ページを参照してください。



7

[プリント] をクリックする

ファクスが送信されます。

補足

送るのをやめるときは、[キャンセル] をクリックします。

デバイス設定

リモートセットアップを使って本製品の設定を確認できます。



① リモートセットアップ（MFC-9340CDW のみ）

Macintosh上で本製品に関する機能設定ができます。
リモートセットアップについては、⇒186ページを参照してください。

② 電話帳 / アドレス帳（MFC-9340CDW のみ）

Macintosh上で本製品の電話帳に関する操作ができます。
詳しくは、⇒188ページを参照してください。

③ ステータスモニター

Macintosh上で本製品のステータスモニターが確認できます。
詳しくは、⇒157ページを参照してください。

リモートセットアップ (MFC-9340CDWのみ)

リモートセットアップについて

通常、本製品に対する機能設定は操作パネルで行いますが、リモートセットアップを使用すると、本製品に対する機能設定をMacintoshで簡単に行うことができます。

リモートセットアップを起動する

リモートセットアップは、ControlCenter2から起動できます。詳しくは、⇒185ページを参照してください。
[Finder] のメニューから [移動] - [アプリケーション] を選択し、[アプリケーション] フォルダ内の [Brother] から [RemoteSetup] アイコンをダブルクリックして起動することもできます。



リモートセットアップを起動すると、画面の左側に、機能の分類が表示されます。この分類は、機能一覧のメインメニューに対応しています。詳しくは、 ユーザーズガイド基本編「付録 機能一覧」を参照してください。

機能の分類をクリックすると、画面の右側に設定可能な項目が表示されますので、必要に応じて、データを入力したりプルダウンメニューから選択することができます。

起動した直後は、本製品に設定されている内容が自動的にMacintoshにダウンロードされ、画面上に表示されます。

補足

- 本製品に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。
- リモートセットアップを使用するには、お使いのMacintoshにBrotherドライバー & ソフトウェアをインストールする必要があります。インストールのしかたについては、 「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- リモートセットアップで設定した内容は、次に変更するまで有効です。
- セキュリティ保護機能を持つソフトウェアが起動している場合、リモートセットアップ機能が使用できないことがあります。リアルタイム検索機能を「OFF」にするかセキュリティ保護機能を一時的に停止すると使用できるようになります。操作のしかたはお使いのセキュリティ保護ソフトウェアの説明書をご覧ください。

リモートセットアップ設定内容

ボタンの説明

リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。



① エクスポート

現在の設定内容をファイルに保存します。

② インポート

ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③ 印刷

「電話帳登録」を表示しているときには、「電話帳リスト」を印刷します。その他の設定を表示しているときには、「設定内容リスト」を印刷します。(ユーザーズガイド基本編「レポート・リスト」と同じリストを印刷します) ただし、本製品に送信されるまで印刷できないため、[適用] をクリックして新しいデータを送信してから、[印刷] をクリックしてください。

④ OK

設定した内容を本製品に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、[OK] をクリックします。

⑤ キャンセル

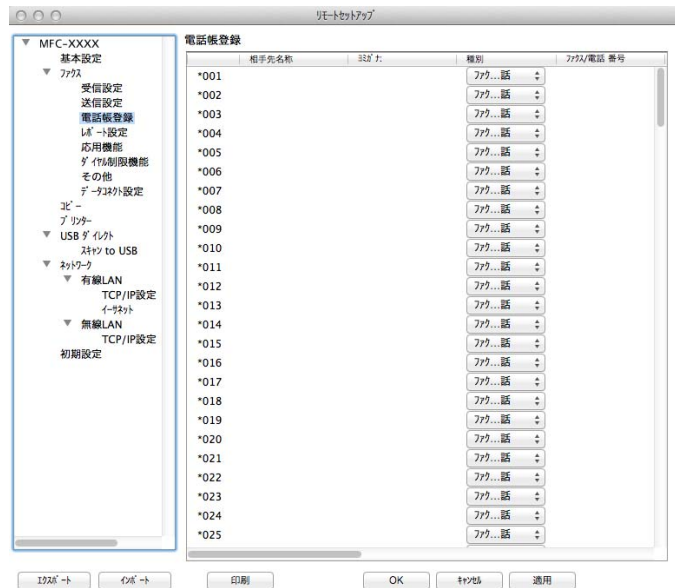
設定した内容を本製品に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥ 適用

設定した内容を本製品に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

電話帳を登録する

リモートセットアップの操作の例として、電話帳登録をする場合について説明します。
画面の左側の機能分類から「電話帳登録」をクリックすると、次の画面が表示されます。



この画面で、電話番号と相手先名称を登録することができます。

- ・ 最大200件（*001～*200）

電話番号は20桁まで登録できます。（カッコは使用できません）

また、相手先名称は10文字（漢字入力の場合）まで入力できます。

● 電話帳に登録する

相手先の電話番号、ファクス番号と名称を登録します。

1

左側から「電話帳登録」を選ぶ

2

「ファクス / 電話番号」に電話番号、ファクス番号を入力する

3

種別を選ぶ

4

「相手先名称」に相手先の名前を入力する

漢字で登録 / 修正することができます。

5

グループダイヤルに登録する場合は、登録先のグループ番号のチェックボックスをオンにする

例）グループ3に登録する場合は、[G3] をオンにします。

6

「OK」をクリックする

設定した内容が本製品に送信され、リモートセットアップが終了します。

● 電話帳にグループダイヤルを登録する

複数の送信先をグループとして指定しておく、一度の操作でグループに登録された相手先にファクスを送ることができます。20グループまで登録できます。



左側から「電話帳登録」を選ぶ



「相手先名称」にグループ名を入力する



種別でグループを選ぶ

グループ番号はグループ1～グループ20から選びます。

例) ここでは「グループ2」を選びます。



グループに登録するメンバーのグループ番号のチェックボックスをオンにする

例) グループ2に登録する場合は、「G2」をオンにします。



「OK」をクリックする

設定した内容が本製品に送信され、リモートセットアップが終了します。

Macintoshからファクスを送る

PCファクスを利用すると、Macintosh上のアプリケーションで作成したデータをファクスとして送信することができます。

補足

- Macintoshでは、PC-FAXの受信機能は使用できません。
- PC-FAX は、A4またはUSレターサイズのモノクロのみ対応しています。
- Mac OS Xの最新バージョンへの対応状況は、弊社ホームページで最新情報を公開しています。以下のサイトを参照してください。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(<http://solutions.brother.co.jp/>)

1

Macintosh のアプリケーションでファイルを作成する

2

【ファイル】メニューから【プリント】を選択する

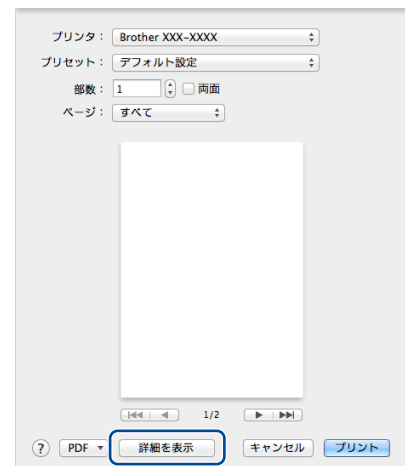
【プリント】ダイアログが表示されます。

本製品のモデル名が表示されているか確認してください。

3

【詳細を表示】をクリックする

Mac OS X v10.6.8 の場合は、【プリンタ】プルダウンメニューの横の  をクリックしてください。



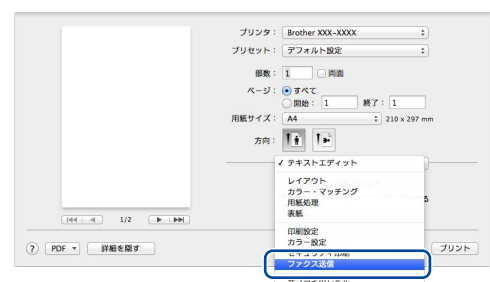
<OS X v10.7.x、10.8.xの場合>



<Mac OS X v10.6.8の場合>

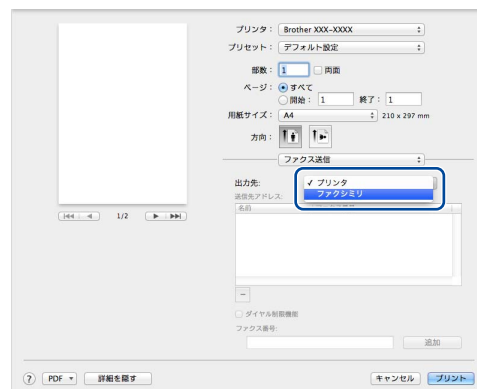
4

プルダウンメニューから【ファクス送信】を選択する



5

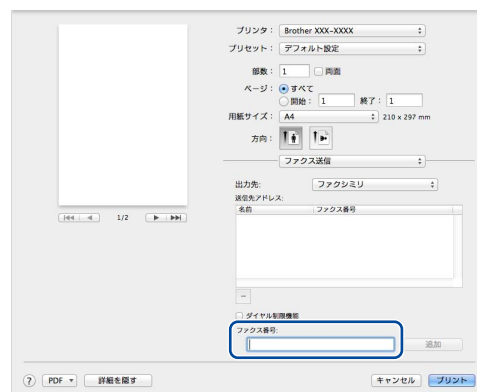
【出力先】プルダウンメニューから【ファクシミリ】を選択する



6

ファクス番号入力ボックスにファクス番号を入力する

ファクス番号を入力して「追加」をクリックします。この操作を繰り返して、すべてのファクス番号を入力します。



7

【プリント】をクリックする

ファクス送信が開始されます。



スキャンボタン 操作

第12章	本製品のスキャンボタンからスキャンする	193
第13章	ネットワークスキャン設定	212

本製品からスキャンする前に

本製品のタッチパネルの【スキャン】を押して、スキャンしたデータをさまざまな形で利用します。スキャンデータをコンピューターに保存するには、付属のCD-ROMの中にあるスキャナードライバーをインストールする必要があります。ドライバーやソフトウェアのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」を参照してください。スキャンボタンを使ってスキャンするときの設定は、ControlCenterで変更できます。詳しくはWindows®⇒92ページまたは⇒108ページを、Macintosh⇒176ページを参照してください。

注意

本製品のタッチパネルに【次の原稿をセットして〔OK〕を押してください】と表示された後、を押したり、しばらく操作をしない場合は、それまでに読み取っていたスキャンデータが保存されます。

補足

OCRを利用するにはPresto! PageManagerのインストールが必要です。

ネットワーク接続時の準備

ネットワーク経由で本製品のスキャン機能を使用するには、本製品にTCP/IPの設定が必要です。「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。「かんたん設置ガイド」に従ってスキャナードライバーをインストールしている場合は設定済みですので、ここでの設定は不要です。

補足

Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8 で「Windows ファイアウォール」を有効にしている、ネットワーク経由でスキャンできないときは、ポート137または54925を開けて通信可能にする必要があります。詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

Windows®の場合

1

スキャナードライバーの一覧を表示する

- Windows® XPの場合
[スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([プリンタとその他のハードウェア]) - [スキャナとカメラ] をクリックします。
- Windows Vista®の場合
 から [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [スキャナとカメラ] をクリックします。
- Windows® 7の場合
 から [すべてのプログラム] - [Brother] - [XXX-XXXX] - [スキャナー設定] - [スキャナーとカメラ] をクリックします。
- Windows® 8の場合
デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、[スキャナーとカメラ] をクリックします。

2

スキャナーのアイコンを選択し、[プロパティ] をクリックする

Windows XP の場合は、スキャナーのアイコンを選択し、[ファイル]－[プロパティ]をクリックします。

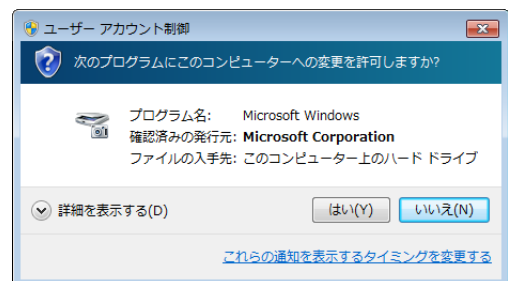


補足

Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8の場合、ユーザーアカウント制御画面が表示されます。画面はWindows® 7の画面です。

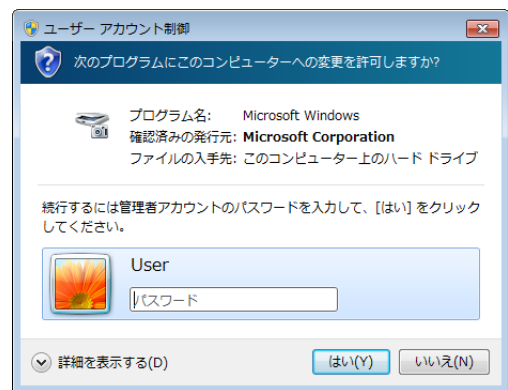
● 管理者アカウントでログオンしているとき

- Windows Vista®の場合
[続行] をクリックします。
- Windows® 7、Windows® 8の場合
[はい] をクリックします。



● 一般ユーザーでログオンしているとき

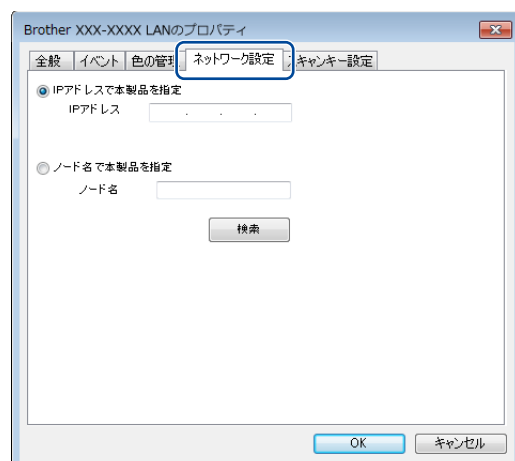
- Windows Vista®の場合
管理者アカウントのパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
- Windows® 7、Windows® 8の場合
管理者アカウントのパスワードを入力し、[はい] をクリックします。



3

[ネットワーク設定] タブで設定項目を更新する

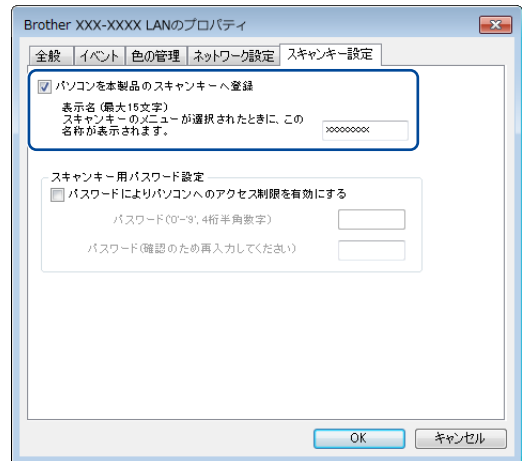
- IPアドレスを変更する場合
本製品のIPアドレスを入力します。
- 名前を変更する場合
本製品のノード名を[ノード名]欄に入力します。
- 使用可能な機器一覧から指定して変更する場合
[検索] をクリックし、既存のLAN内からネットワークスキャンが使用できるブラザー製品を検索後、指定して [OK] をクリックします。



4

【スキャンキー設定】タブでスキャン画像を取り込むコンピューターを登録する

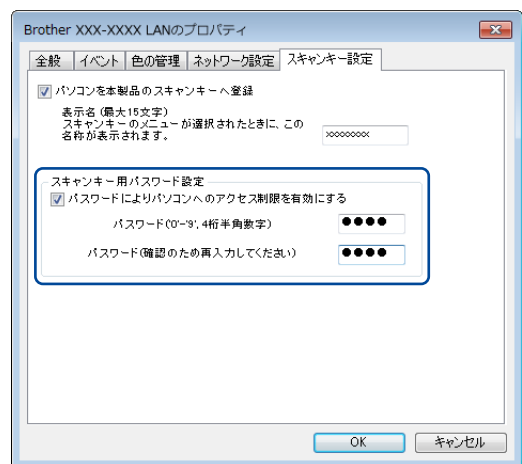
本製品のスキャンボタンを使用してスキャンしたい場合は、【パソコンを本製品のスキャンキーへ登録】をチェックし、表示名を入力します。表示名の初期設定は、お使いのコンピューター名です。



5

他の人からのアクセスを制限したい場合は、パスワードを設定する

パスワードを設定しておく、ネットワークスキャンしたときに本製品側でパスワードを入力しなければスキャン画像が送信できなくなります。



6

【OK】をクリックする

設定が変更されます。

Macintoshの場合

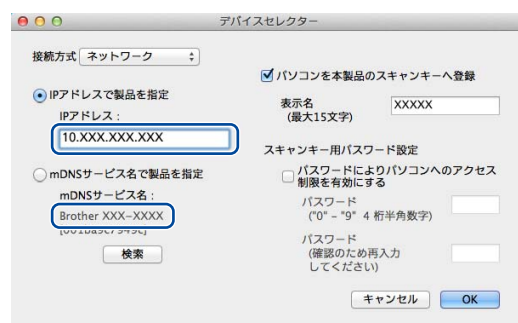
1 メニューバーの  をクリックして、[開く] を選択する
ControlCenter2 の画面が表示されます。詳しくは、⇒ 172 ページを参照してください。

2 [モデル] のプルダウンリストから [その他 ...] を選択する
[デバイスセクター] 画面が表示されます。

3 [接続方式] で [ネットワーク] を選択する
USB 接続で本製品のスキャン機能を使用する場合は、[USB] を選択しモデル名を確認して [OK] をクリックしてください。



4 IP アドレスまたは mDNS サービス名で本製品を指定する
IP アドレスを変更するには、新しい IP アドレスを入力してください。
製品名の一覧から本製品を選択することもできます。
[検索] をクリックして一覧を表示してください。

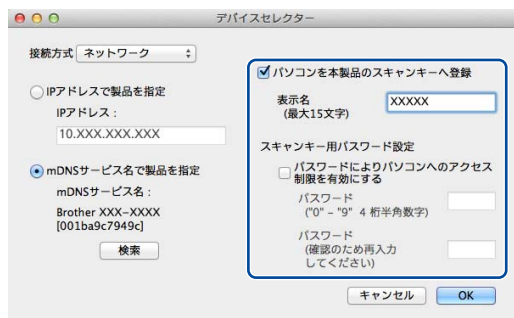


5 項目を設定する

6 [OK] をクリックする

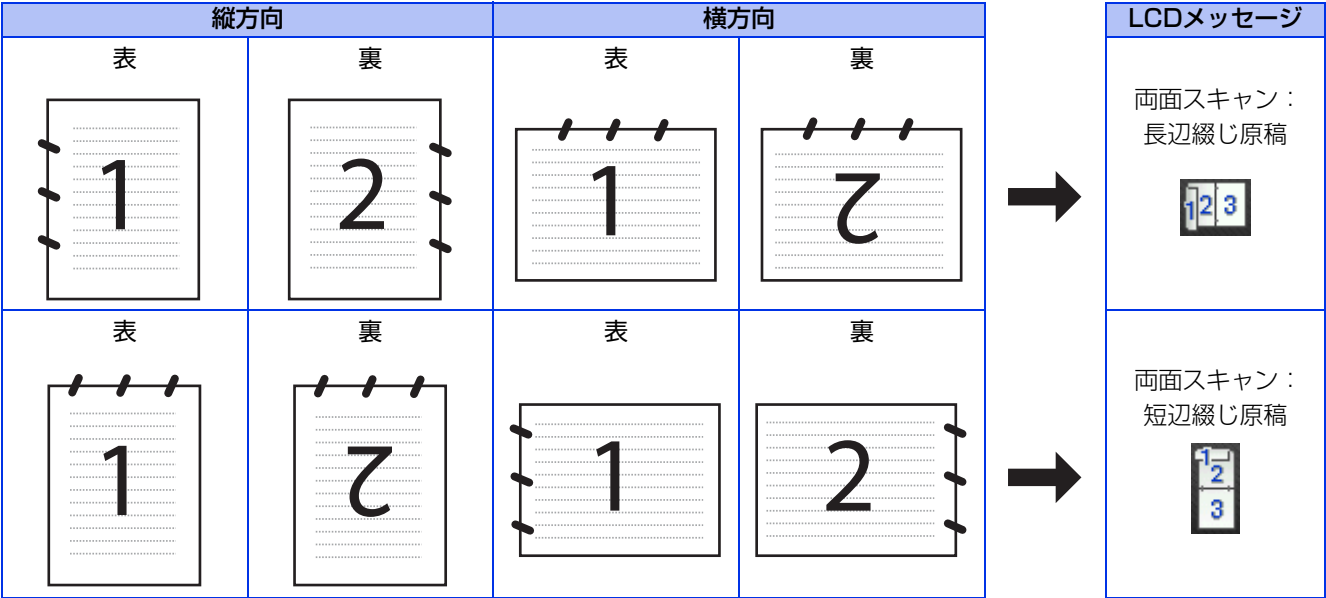
補足

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンしたい場合は、[パソコンを本製品のスキャンキーへ登録] をオンにして、表示名を入力します。
- スキャンした原稿データをMacintoshに保存するとき、パスワードを入力しないと保存できないように設定できます。
[パスワードによりパソコンへのアクセス制限を有効にする] をオンにして、4桁の数字をパスワードとして登録します。



自動両面スキャンについて（MFC-9340CDWのみ）

MFC-9340CDW では、ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットして、〔両面スキャン：長辺綴じ原稿〕または〔両面スキャン：短辺綴じ原稿〕を選択することで自動両面スキャンをすることができます。



スキャン方法を選ぶ

スキャンの目的や操作方法などによって、最適なスキャン方法を選んでください。

やりたいこと	使用する機能またはアプリケーション	詳細	参照先
スキャンデータを送りたい	【Eメール添付】	スキャンしたデータをコンピューターに送信し、Eメールの添付としてメールソフトを起動します。 (複数のユーザーに送ることができ、メールのタイトルや本文を編集できます。)	⇒199ページ
スキャンデータを編集したい	【イメージ】	スキャンしたデータを指定したアプリケーションで自動的に取り込み、編集できます。	⇒200ページ
	TWAINドライバー対応のアプリケーション (Windows®)	解像度や色数、明るさ、スキャンの範囲など、詳細な条件を指定してスキャンできます。	⇒66ページ
	TWAINドライバー対応のアプリケーション (Macintosh)		⇒161ページ
	WIAドライバー対応のアプリケーション (Windows®)		⇒71ページ
	ICAドライバー対応のアプリケーション (Macintosh)		⇒166ページ
	【OCR】	スキャンしたデータをテキストデータとして取り込み、Wordなどで編集できます。	⇒201ページ
スキャンデータを保存したい	【ファイル】	スキャンしたデータをコンピューター上のハードディスクに保存します。	⇒202ページ
	【FTPサーバー】	スキャンしたデータを指定したFTPサーバーに保存します。	⇒205ページ
	【ネットワーク】 (Windows®のみ)	スキャンしたデータを指定したネットワーク上の共有フォルダーに保存します。	⇒207ページ
	【スキャン to USB】 (MFC-9340CDWのみ)	スキャンしたデータを本製品に差し込んだUSBメモリに保存します。	⇒203ページ

スキャンデータをコンピューターに保存する

スキャンした原稿をEメールで送る【Eメール添付】

スキャンした原稿をEメールの添付データとして取り込むことができます。スキャンした原稿データがコンピューターに届くと、メールソフトが起動しメール作成画面が表示されます。

補足

Webメールサービスには対応していません。Webメールで送る場合は、保存してあるデータを添付してください。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

補足

MFC-9340CDWをお使いの場合に自動両面スキャンをするときはADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてください。原稿台ガラスから、自動両面スキャンをすることはできません。

2

【スキャン】を押す

3

【Eメール添付】を選択し、【OK】を押す

4

（ネットワーク接続の場合）

スキャンデータを送信するコンピューター名を選択する

ここでは、本製品に接続されているコンピューター名が表示されます。

送信先のコンピューターにパスワードが設定されている場合は、コンピューター名を選択した後にパスワードを入力して【OK】を押してください。

5

（MFC-9340CDW で両面読み取りする場合）

【設定変更】－【両面スキャン】を押し、両面読み取りの種類を選択する

【オフ】、【両面スキャン：長辺綴じ原稿】、【両面スキャン：短辺綴じ原稿】から選択します。

6

必要に応じて【設定変更】を押し、【本体から設定する】を【オン】にして、設定を変更し、【OK】を押す

【カラー設定】、【解像度】、【ファイル形式】、【スキャンサイズ】、【地色除去】※の内容をそれぞれ設定できます。

※【カラー設定】が【カラー】または【グレー】のときに選択できます。

7

【スタート】を押す

原稿のスキャンが開始されます。

スキャンした原稿をアプリケーションに送る【イメージ】

スキャンした原稿をコンピューターのアプリケーションに直接送ることができます。スキャンした原稿のデータがコンピューターに届くと、お使いのグラフィックソフトやワープロソフトが自動的に起動して、コンピューターの画面に表示されます。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

補足

MFC-9340CDWをお使いの場合に自動両面スキャンをするときはADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてください。原稿台ガラスから、自動両面スキャンをすることはできません。

2

【スキャン】を押す

3

【イメージ】を選択し、【OK】を押す

4

（ネットワーク接続の場合）

スキャンデータを送信するコンピューター名を選択する

ここでは、本製品に接続されているコンピューター名が表示されます。

送信先のコンピューターにパスワードが設定されている場合は、コンピューター名を選択した後にパスワードを入力して【OK】を押してください。

5

（MFC-9340CDW で両面読み取りする場合）

【設定変更】－【両面スキャン】を押し、両面読み取りの種類を選択する

【オフ】、【両面スキャン：長辺綴じ原稿】、【両面スキャン：短辺綴じ原稿】から選択します。

6

必要に応じて【設定変更】を押し、【本体から設定する】を【オン】にして、設定を変更し、【OK】を押す

【カラー設定】、【解像度】、【ファイル形式】、【スキャンサイズ】、【地色除去】※の内容をそれぞれ設定できます。

※【カラー設定】が【カラー】または【グレー】のときに選択できます。

7

【スタート】を押す

原稿のスキャンが開始されます。

補足

Windows® の場合、ControlCenter4 で設定されているアプリケーションが起動し、画像データが表示されます。詳しくは、⇒92ページを参照してください。Mac OS Xの場合、ControlCenter2で設定されているアプリケーションが起動し、画像データが表示されます。詳しくは、⇒176ページを参照してください。

原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする【OCR】

原稿が文字テキストであれば、Presto! PageManager を使って自動的に編集可能なテキストファイルに変換することができます。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

補足

MFC-9340CDWをお使いの場合に自動両面スキャンをするときはADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてください。原稿台ガラスから、自動両面スキャンをすることはできません。

2

【スキャン】を押す

3

【OCR】を選択し、【OK】を押す

4

（ネットワーク接続の場合）

スキャンデータを送信するコンピューター名を選択する

ここでは、本製品に接続されているコンピューター名が表示されます。

送信先のコンピューターにパスワードが設定されている場合は、コンピューター名を選択した後にパスワードを入力して【OK】を押してください。

5

（MFC-9340CDW で両面読み取りする場合）

【設定変更】－【両面スキャン】を押し、両面読み取りの種類を選択する

【オフ】、【両面スキャン：長辺綴じ原稿】、【両面スキャン：短辺綴じ原稿】から選択します。

6

必要に応じて【設定変更】を押し、【本体から設定する】を【オン】にして、設定を変更し、【OK】を押す

【カラー設定】、【解像度】、【ファイル形式】、【スキャンサイズ】の内容をそれぞれ設定できます。

7

【スタート】を押す

原稿のスキャンが開始されます。

補足

Presto! PageManagerが起動し、画像データにOCR（光学的手法による文字認識）の処理が行われます。認識処理後、テキストデータに変換された文書を編集・修正することができます。

スキャンした原稿を指定したフォルダーに保存する【ファイル】

スキャンした原稿を、コンピューターの指定したフォルダーに保存します。保存の際のファイル形式および保存先フォルダーの設定は、ControlCenterで行います。詳しくは、⇒92ページ（Windows®の場合）、または⇒176ページ（Mac OS Xの場合）を参照してください。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

補足

MFC-9340CDWをお使いの場合に自動両面スキャンをするときはADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてください。原稿台ガラスから、自動両面スキャンをすることはできません。

2

【スキャン】を押す

3

【ファイル】を選択し、【OK】を押す

4

（ネットワーク接続の場合）

スキャンデータを送信するコンピューター名を選択する

ここでは、本製品に接続されているコンピューター名が表示されます。

送信先のコンピューターにパスワードが設定されている場合は、コンピューター名を選択した後にパスワードを入力して【OK】を押してください。

5

（MFC-9340CDW で両面読み取りする場合）

【設定変更】－【両面スキャン】を押し、両面読み取りの種類を選択する

【オフ】、【両面スキャン：長辺綴じ原稿】、【両面スキャン：短辺綴じ原稿】から選択します。

6

必要に応じて【設定変更】を押し、【本体から設定する】を【オン】にして、設定を変更し、【OK】を押す

【カラー設定】、【解像度】、【ファイル形式】、【スキャンサイズ】、【地色除去】※の内容をそれぞれ設定できます。

※【カラー設定】が【カラー】または【グレー】のときに選択できます。

7

【スタート】を押す

原稿のスキャンが開始されます。

補足

Windows®の場合、保存されるファイル形式や保存先フォルダー、ファイル名の初期設定は以下のとおりです。

- 保存先フォルダー

ライブラリ¥ピクチャ¥マイピクチャ¥ControlCenter4¥Scan
（Windows® XPの場合、マイドキュメント¥マイピクチャ¥ControlCenter4¥Scan）

- ファイル形式

PDF

- ファイル名

CCFyyyymmdd_XXXXX

yyyy：西暦※ mm：月※ dd：日※ XXXXX：通し番号

※ 本製品に接続されているコンピューターの日付が反映されます。

スキャンデータをUSBメモリに保存する (MFC-9340CDWのみ)

スキャンした原稿を USB メモリに保存する【スキャン to USB】 (MFC-9340CDWのみ)

本製品のUSBメモリ差込口に接続したUSBメモリにスキャンデータを保存します。
ドライバーのインストールは不要です。

注意

本製品のタッチパネルに【原稿読み取り中。デバイスを抜かないでください。】と、表示されているときは、本製品から電源プラグを抜いたり、USBメモリの抜き差しをしないでください。データやUSBメモリを壊す恐れがあります。

1

USBメモリを本製品のUSBメモリ差込口に接続する

2

【スキャン to USB】を押す

3

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

補足

自動両面スキャンをするときはADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてください。原稿台ガラスから、自動両面スキャンをすることはできません。

4

必要に応じて【設定変更】を押し、上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押して設定を変更し、【OK】を押す

【両面スキャン】、【カラー設定】、【解像度】、【ファイル形式】、【原稿台スキャンサイズ】、【ファイル名】、【ファイルサイズ】、【地色除去】※の内容をそれぞれ設定できます。

※【カラー設定】が【カラー】または【グレー】のときに選択できます。

補足

- 【原稿台スキャンサイズ】は、ADF（自動原稿送り装置）をご使用の場合は選択できません。
- 【ファイル形式】で、保存するファイル形式を【セキュリティ PDF】に設定した場合は、【スタート】を押した後に4桁のパスワードを入力する必要があります。
また、【電子署名付PDF】を選択するときは、ウェブブラウザ設定を使用して事前に証明書を本製品にインストールしておく必要があります。証明書のインストールについては、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。
- 【カラー設定】でモノクロを選択した場合は、【ファイルサイズ】を選択できません。
- 【ファイル名】は、64文字以内で入力します。
 - ・あらかじめ、スキャンする日付が入力されています。また、ファイル名の末尾には、自動的に通し番号が追加されます。
例) 2013年5月3日にスキャンすると、ファイル名は【130503XX】になります。(「XX」は通し番号です)
 - ・間違って入力した場合は、を押して消去します。
 - ・操作パネルのダイヤルボタンは数字以外は入力できません。



【スタート】を押す

原稿がスキャンされます。

原稿台ガラスをお使いの場合は、タッチパネルに【メディアを抜かないで下さい 次の原稿はありますか?】と表示されます。スキャンを終了後、本製品から USB メモリを取り外す前に必ず【いいえ】を選択してください。

補足

- ファイルは USB メモリのルートディレクトリに BROTHER フォルダーが作成され、その中に保存されます。(すでに BROTHER フォルダーがある場合は、その中に保存されます)
- 保存されるファイル形式とファイル名の初期設定は以下のとおりです。
 - ファイル形式
カラー 200 dpi / PDF
 - ファイル名
yyymmddxx
yy : 西暦の下2桁※ mm : 月※ dd : 日※ xx : 通し番号
※ 本製品の日付が反映されます。

スキャンデータをサーバーへ送る

スキャンした原稿をFTPサーバーに保存する【FTPサーバー】

本製品のスキャンボタンを押してスキャンした原稿データを、FTPサーバーに保存します。この機能は、スキャンした原稿を直接インターネットやローカルエリアネットワークに設置されたFTPサーバー上に保存する機能です。スキャナードライバーのインストールは不要です。

【FTPサーバー】機能を使用するには、ウェブブラウザ設定を使用して事前にプロファイルを登録する必要があります。プロファイルを登録する方法は、⇒212ページを参照してください。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

補足

MFC-9340CDWをお使いの場合に自動両面スキャンをするときはADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてください。原稿台ガラスから、自動両面スキャンをすることはできません。

2

【スキャン】を押す

3

【FTPサーバー】を選択し、【OK】を押す

4

送信したいFTPサーバーのプロファイル名を選択する

送信先のFTPサーバープロファイルを登録する方法は、⇒212ページを参照してください。

補足

FTPサーバーは登録されているが、その登録内容の中で「本体で設定」になっている項目がある場合は、操作パネルで設定する必要があります。タッチパネルの表示に従って設定してください。ただし、パスワードが未登録の場合は、パスワードなしのユーザーとしてそのまま送信されます。また、転送先フォルダーが未登録の場合は、FTPのルートディレクトリに送信されます。

5

必要に応じて【設定変更】を押し、上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押して設定を変更し、【OK】を押す

【両面スキャン】（MFC-9340CDW のみ）、【カラー設定】、【解像度】、【ファイル形式】、【原稿台スキャンサイズ】、【ファイル名】、【ファイルサイズ】、【地色除去】※、【ユーザー名】の内容をそれぞれ設定できます。

※【カラー設定】が【カラー】または【グレー】のときに選択できます。

補足

- 【原稿台スキャンサイズ】は、ADF（自動原稿送り装置）をご使用の場合は選択できません。
- 【ファイル形式】で、保存するファイル形式を【セキュリティ PDF】に設定した場合は、【スタート】を押した後に4桁のパスワードを入力する必要があります。
また、【電子署名付PDF】を選択するときは、ウェブブラウザ設定を使用して事前に証明書を本製品にインストールしておく必要があります。証明書のインストールについては、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。
- 【カラー設定】でモノクロを選択した場合は、【ファイルサイズ】を選択できません。
- 【ファイル名】は、32文字以内で入力します。
 - ・あらかじめ、ノード名が入力されています。また、ファイル名の末尾には、自動的に通し番号が追加されます。
 - ・間違って入力した場合は、を押して消去します。
 - ・操作パネルのダイヤルボタンは数字のみ入力できます。



【スタート】を押す



タッチパネルに【接続中】と表示される

FTP サーバーへの接続の完了後、原稿のスキャンが開始されます。

スキャンした原稿を共有フォルダーに保存する【ネットワーク】 (Windows®のみ)

本製品のスキャンボタンを押してスキャンした原稿データを、ネットワーク上の共有フォルダーに保存します。

ドライバーのインストールは不要です。

この機能は、スキャンした原稿を直接インターネットやローカルエリアネットワークに設置されたCIFSサーバー上に保存する機能です。

【ネットワーク】機能を使用するには、ウェブブラウザ設定を使用して事前にプロファイルを登録する必要があります。プロファイルを登録する方法は、⇒212ページを参照してください。

1

ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

補足

MFC-9340CDWをお使いの場合に自動両面スキャンをするときはADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてください。原稿台ガラスから、自動両面スキャンをすることはできません。

2

【スキャン】を押す

3

【ネットワーク】を選択し、【OK】を押す

4

送信したいプロファイル名を選択する

送信先の CIFS サーバーをプロファイルに登録する方法は、⇒ 212 ページを参照してください。

補足

プロファイルは登録されているが、その登録内容の中で「本体で設定」になっている項目がある場合は、操作パネルで設定する必要があります。タッチパネルの表示に従って設定してください。ただし、パスワードが未登録の場合は、パスワードなしのユーザーとしてそのまま送信されます。また、転送先フォルダーが未登録の場合は、送信エラーとなります。

5

必要に応じて【設定変更】を押し、上下にフリック、または【▲】 / 【▼】を押して設定を変更し、【OK】を押す

【両面スキャン】（MFC-9340CDW のみ）、【カラー設定】、【解像度】、【ファイル形式】、【原稿台スキャンサイズ】、【ファイル名】、【ファイルサイズ】、【地色除去】※、【ユーザー名】の内容をそれぞれ設定できます。

※【カラー設定】が【カラー】または【グレー】のときに選択できます。

補足

- 【原稿台スキャンサイズ】は、ADF（自動原稿送り装置）をご使用の場合は選択できません。
- 【ファイル形式】で、保存するファイル形式を【セキュリティ PDF】に設定した場合は、【スタート】を押した後に4桁のパスワードを入力する必要があります。
また、【電子署名付PDF】を選択するときは、ウェブブラウザ設定を使用して事前に証明書を本製品にインストールしておく必要があります。証明書のインストールについては、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。
- 【カラー設定】でモノクロを選択した場合は、【ファイルサイズ】を選択できません。
- 【ファイル名】は、64文字以内で入力します。
 - ・あらかじめ、ノード名が入力されています。また、ファイル名の末尾には、自動的に通し番号が追加されます。
 - ・間違って入力した場合は、を押して消去します。
 - ・操作パネルのダイヤルボタンは数字のみ入力できます。



【スタート】を押す



タッチパネルに【接続中】と表示される

CIFS サーバーへの接続の完了後、原稿のスキャンが開始されます。

Web Servicesを使ってスキャンする

Windows Vista® SP2以降またはWindows® 7、Windows® 8をお使いの場合は、ネットワーク環境でWeb Services機能を使用してスキャンすることができます。Web Servicesを使用するには、Web Services機能を使ってドライバーをインストールする必要があります。詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。

Web Servicesで使用できるコンピューターは20台までです。既に本製品のリストに20台のコンピューター名が表示されている場合は、削除するコンピューターからWeb Servicesをアンインストールし、追加したいコンピューターにWeb Servicesをインストールして本製品を再起動してください。

補足

- 「Windows ファイアウォール」を有効にしている、ネットワーク経由でスキャンできないときは、ポート 137、137、161または54925を開けて通信可能にする必要があります。詳しくは、「ユーザーズガイド ネットワーク編」を参照してください。
- メモリ不足のメッセージが表示された場合は、数ページずつ分けてスキャンするか、解像度を下げてください。

コンピューターからWeb Servicesスキャンする

Web Services によってネットワーク経由で本製品をスキャナーとして使用できます。「Windows® フォトギャラリー」や「Windows® FAXとスキャン」を使ってスキャンする場合は、⇒75ページ「Windows®フォト ギャラリー、Windows® FAXとスキャンを使用する場合」を参照してください。

本製品からWeb Servicesスキャンする

-  1 原稿をセットする
-  2 【スキャン】を押す
-  3 【Web サービス】を押す
-  4 スキャン方法を選択する
-  5 スキャンデータを送信するコンピューター名を選択する
ここでは、本製品に接続されているコンピューター名が表示されます。
-  6 【スタート】を押す

Web Servicesスキャンの初期設定を変更する

本製品のタッチパネルにメモリ不足が表示された場合やスキャンが開始されない場合は、スキャンプロファイルの設定を変更します。

1

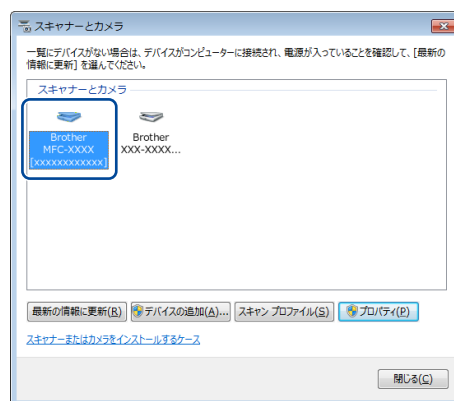
スキャナードライバーの一覧を表示する

- Windows Vista® SP2以降の場合
 から [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [スキャナとカメラ] をクリックします。
- Windows® 7の場合
 から [すべてのプログラム] - [Brother] - [XXX-XXXX] - [スキャナー設定] - [スキャナーとカメラ] をクリックします。
- Windows® 8の場合
 デスクトップまたはスタート画面の [Brother Utilities] を起動し、[スキャナーとカメラ] をクリックします。

2

本製品の Web Services 名のドライバーを選択し、[スキャン プロファイル] をクリックする

スキャンプロファイル画面が表示されます。



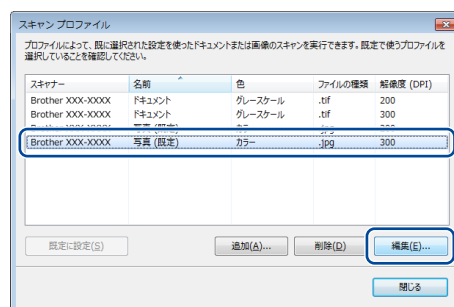
補足

本製品のWeb Services名は、モデル名とMACアドレス(イーサネットアドレス)です。
 例) Brother XXX-XXXX [xxxxxxxxxxxxxx]

3

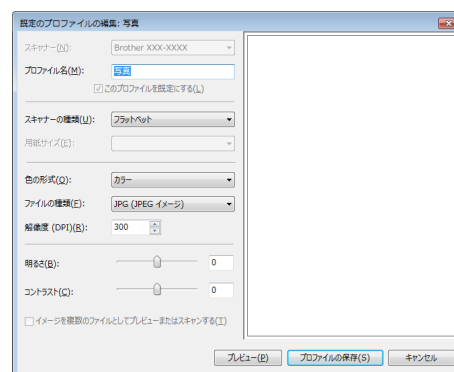
目的のスキャンプロファイルを選択し、[編集] をクリックする

プロファイルの編集画面が表示されます。



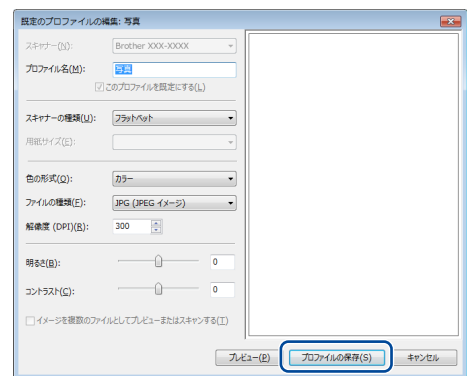
4

必要に応じて各項目を設定する



5

【プロファイルの保存】をクリックする



6

【既定に設定】をクリックし、【閉じる】をクリックする

プロファイルの設定が保存されます。

FTP／ネットワークファイルの保存先を登録する

本製品でスキャンした原稿をFTPサーバーやネットワーク上の共有フォルダーに保存する際の送信先を、プロファイルとして10件まで登録することができます。

補足

各項目には、以下の文字数が入力できます。

- ・ プロファイル名 14字以内
- ・ ホストアドレス（ドメイン名）..... 64字以内
- ・ ユーザー名 32字以内
- ・ パスワード 32字以内
- ・ 転送先フォルダー 60字以内

1

ウェブブラウザのアドレス入力欄に、http://XXXXX/ を入力する

- ・ XXXXXは本製品のIPアドレスです。
- ・ IPアドレスはネットワーク設定リストで確認することができます。ネットワーク設定リストの印刷方法については  ユーザーズガイド基本編「レポート・リスト」を参照してください。

2

本製品のウェブページで【スキャン】タブを選択する

パスワードを設定している場合は【ログイン】欄にパスワードを入力し、 をクリックしてから【スキャン】タブを選択してください。

3

必要に応じて設定を変更する

設定を変更する

本製品のウェブページから「[スキャン]」→「[FTP/ネットワークファイル スキャン]」をクリックすると以下の画面が表示され、【FTPサーバー】機能または【ネットワーク】機能の設定を変更することができます。
また、半角英数字15文字以内で2種類のオリジナルファイル名を登録することができます。

The screenshot shows the Brother FTP/Network File Scan settings page. The sidebar on the left has tabs for '基本設定', 'アドレス帳', 'ファクス', 'コピー', '印刷', 'スキャン', '管理者設定', and 'ネットワーク'. The main content area is titled 'FTP/ネットワークファイル スキャン' and contains two sections:

FTP/ネットワークファイル スキャン

プロファイル	FTP	ネットワーク
プロファイル 1	☒	☐
プロファイル 2	☒	☐
プロファイル 3	☒	☐
プロファイル 4	☒	☐
プロファイル 5	☒	☐
プロファイル 6	☐	☒
プロファイル 7	☐	☒
プロファイル 8	☐	☒
プロファイル 9	☐	☒
プロファイル 10	☐	☒

オリジナルファイル名登録

- 1 BRNxxxxxxxxxxxx
- 2 Mitsumori
- 3 Report
- 4 Cyumon-syo
- 5 Keiyaku-syo
- 6 Denpyo
- 7 Jucyu-syo
- 8
- 9

ファイル名を削除・変更される場合は、それらが現在使用されていないことを確認してください。
削除された場合、スキャンプロファイルのファイル名にはノード名が使用されます。

Buttons: キャンセル, OK

注意

ファイル名での使用が禁止されている文字（¥ / : * ? " > < |）は入力しないでください。送信エラーの原因になります。

補足

- 【ネットワーク】機能はWindows®のみ対応しています。
- お買い上げ時のプロファイルは、すべて【FTP】に設定されています。【ネットワーク】機能のプロファイルを設定する場合は、上記画面の【ネットワーク】にチェックをしてから該当のプロファイルを設定してください。

プロファイルを設定する

本製品のウェブページから「スキャン」－「FTP/ネットワークファイル スキャンプロファイル」をクリックすると以下の画面が表示され、【FTPサーバー】機能または【ネットワーク】機能のプロファイルを設定することができます。

補足

- 【ネットワーク】機能はWindows®のみ対応しています。
- お買い上げ時のプロファイルは、すべて「FTP」に設定されています。【ネットワーク】機能のプロファイルを設定する場合は、事前に「FTP/ネットワークファイル スキャン」画面で「ネットワーク」にチェックをする必要があります。詳しくは、⇒213ページを参照してください。



「プロファイル名」をクリックすると以下の画面が表示されます。必要に応じて設定してください。

「FTP」の場合



「ネットワーク」の場合



1

プロフィール名を入力する

入力したプロフィール名が本製品のタッチパネルに表示されます。

2

【サーバー アドレス】 にサーバーのドメイン名を入力する

ドメイン名、(例: <ftp.example.com>) または IP アドレス (例: 192.23.56.189) で入力します。

3

(「FTP」 の場合のみ)

サーバーにログインするためのユーザー名を入力する

4

(「FTP」 の場合のみ)

サーバーにログインするためのパスワードを入力する

5

スキャンした原稿の転送先フォルダーを入力する

転送先フォルダーのパスを入力します。(例: brother/abc/)

6

必要に応じて【ファイル名】 から、ファイル名を選択する

ファイル名は、あらかじめ用意されている 7 種類か、オリジナル 2 種類から選びます。オリジナルファイル名の登録方法は、⇒ 213 ページ「設定を変更する」を参照してください。

スキャンした原稿のファイル名には、選択したファイル名 + スキャナーのカウンター (6 文字) + 拡張子が付きます (例: Mitsumori_098765.pdf)。

7

必要に応じて【画質】 から解像度とカラー / グレー / モノクロを選択する

下記の中から選択してください。

- | | | | |
|---------------|---------------|--------------------|---------|
| • カラー 100 dpi | • グレー 100 dpi | • モノクロ 300 dpi | • 本体で設定 |
| • カラー 200 dpi | • グレー 200 dpi | • モノクロ 200 dpi | |
| • カラー 300 dpi | • グレー 300 dpi | • モノクロ 200×100 dpi | |
| • カラー 600 dpi | • グレー 自動 | | |
| • カラー 自動 | | | |

8

必要に応じて【ファイル形式】 から画像の形式を選択する

- カラー / グレーを選択した場合は、[PDF]、[PDF/A]、[セキュリティ PDF]、[電子署名付 PDF]、[JPEG]、[XPS]、[本体で設定] を選択できます。
- モノクロを選択した場合は、[PDF]、[PDF/A]、[セキュリティ PDF]、[電子署名付 PDF]、[TIFF]、[本体で設定] を選択できます。

9

必要に応じて【読み取り原稿サイズ】 から読み取り原稿サイズを選択する

下記の中から選択してください。

- A4
- USレター
- 本体で設定

10

必要に応じて【ファイルサイズ】 から保存するファイルサイズを選択する

11

必要に応じて【地色補正】 のオン / オフを選択する

12

（「FTP」の場合）

必要に応じて、パッシブモードとポート番号を設定する

ほとんどの場合は、設定の変更は必要ありませんが、FTP サーバーの設定をご確認ください。

（「ネットワーク」の場合）

必要に応じて、パスワード認証を設定する

13

【OK】 をクリックする

設定した内容で、プロファイルが登録されます。

14 付 録

エラーメッセージが表示されたときは

本製品のタッチパネルにエラーメッセージが表示されたときは、「ユーザーズガイド 基本編」を参照してください。ユーザーズガイドに記載の処置を行ってもエラーが解決しないときは、電源プラグを抜いて電源をOFFにし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、エラーメッセージを控えた上でブラザーコールセンター（お客様相談窓口）050-3786-8881へ連絡してください。

故障かな？と思ったときは

故障かな？と思ったときは、「ユーザーズガイド 基本編」および弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://solutions.brother.co.jp/>）の「よくあるご質問（Q&A）」をご確認ください。それでも異常があるときは、電源プラグを抜いて電源をOFFにし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）050-3786-8881へ連絡してください。

索引

数字

1677 万色カラー	68, 163
256 階調グレー	68, 163
256 色カラー	68, 163

B

BRAdmin	93, 109
BR-Script3 プリンタードライバー	49, 53, 152

C

ControlCenter2.0	172
ControlCenter4.0	77

E

【E メール添付】	85, 99, 175, 199
-----------	------------------

F

【FTP サーバー】	205
FTP ファイルの保存先を登録する	212

I

ICA ドライバー	166
-----------	-----

M

Macintosh でスキャンする	161
-------------------	-----

O

【OCR】	86, 98, 175, 201
-------	------------------

P

PC コピー	104, 181
PC ファクス	87, 105, 118, 190
PC ファクスアドレス帳	120, 123
PC ファクス受信	132
PC ファクス送信	121, 183, 190

T

TrueType フォント	52, 58
TWAIN ダイアログボックス	67, 162
TWAIN ドライバー	66, 161

U

USB メモリ	203
---------	-----

W

Web Services	209
WIA ダイアログボックス	72
WIA ドライバー	71
Windows® FAX とスキャン	75
Windows® フォト ギャラリー	75

あ

厚紙	27, 58, 146, 153
アドレス帳の設定	120

い

【イメージ】	98, 175, 200
イメージキャプチャ	166
イメージキャプチャダイアログボックス	170
イメージ調整	165
イメージの色の管理	57
印刷カラー	15
印刷結果の改善	44, 147
印刷ジョブの情報	61, 156
印刷する	20, 140
印刷設定	146
印刷の向き	27, 54
印刷品質	27, 58, 146
印刷プレビュー	33
印刷をキャンセルする	13
インポート	114, 129, 187

え

エクスポート	114, 127, 187
エミュレーションモード	16
エラー解除	14
エラーメッセージが表示されたときは	217

お

おまかせ印刷	46
--------	----

か

解像度	67, 162
拡大縮小	36, 58, 144
拡張機能	35, 147
カスタム	111, 179
カラー詳細設定	148
カラー設定	59, 68, 148, 154, 163
カラー/モノクロ	28, 59, 147, 154

き

基本設定	25
給紙	33, 147
給紙方法	33, 48, 147
境界線	31

く

グラフィックス	57
グループダイアル	116, 189
グレー	68, 163
グレーの印刷を改善する	59, 148, 154

け

原稿サイズ	68, 164
原稿をスキャンする	66, 71
現在の日付・時間・ID	38

こ

高精度画像印刷	59
黒色を強調して印刷する	59, 148
故障かな?と思ったときは	217
コピー	181
コントラスト	73, 178

さ

サポート	34, 94, 110
------------	-------------

し

シートごとのページレイアウト	58
仕切り線	31
自動選択	33, 60, 147
小冊子綴じ	58
初期化	15
シリアル番号	47

す

透かし	36
スキャナーウィンドウの設定	162
スキャナーとして使う	65, 160
スキャン	80, 96, 174
スキャン to USB	203
スキャンキー設定	92, 108
スキャンボタン	193
ステータスマニター	62, 157

せ

セキュリティ印刷	39, 61, 150, 156
前面に印刷する	37

そ

操作パネル	13
送付書	131
その他特殊機能	43, 147

て

ディザリング	147
手差し	33, 60, 147
手差しスロット	21, 142
テスト印刷	14
デバイス設定	91, 107, 185
デバイスの設定	47
電話帳	115, 188

と

綴じ方	32
綴じしろ	32
トナー節約	38, 59, 147
トナーの定着を改善する	44, 59, 155
トレイ 1	33, 60, 147

ね

【ネットワーク】	207
ネットワークスキャン設定	212
ネットワークファイルの保存先を登録する	212

の

濃度調整	147
------------	-----

は

ハーフトーンスクリーンのロック	59
ハガキ	26, 27, 58, 68, 146, 153, 164
白紙ページの節約	45
パスワード	39, 41, 61, 150, 156

ふ

【ファイル】	99, 175, 202
封筒	27, 58, 146, 153
フォントオプション	52
フォントリストの出力	13
複数のページを 1 枚にまとめて印刷	30, 56
袋文字で印刷	37
部数	27, 57
部単位	27
プリンターとして使用する前に	18, 138
プリンターとしての特長	18, 138
プリンタードライバー	23, 25, 144, 146, 152
プリンターフォント	58
プリンターリセット	15
プリント設定内容リストの出力	13
プリントとスキャン	168
プリントとファクス	168
プレビュー	70
プロファイル	212
文書種類	28

へ

ページ形式	56
ページ設定	144
ページの順序	30, 55

め

名刺	68, 164
----------	---------

も

モノクロ	68, 163
------------	---------

ゆ

ユーザー定義サイズ	26, 68, 164
ユーザー認証	42

よ

用紙サイズ	26
用紙 / 出力	57
用紙種類	27, 58, 146
用紙のカールを軽減する	44, 59, 147, 155
用紙 / 品質	60

り

リモートセットアップ	113, 186
両面印刷	14, 20, 141
両面スキャン	69, 165, 197

れ

レイアウト	30, 53, 149
-------------	-------------